

『フルカラー版』

卒アルをひいた

面識のない

不登校の君が。



漫画作品

イチャイチャ

本編 82ページ



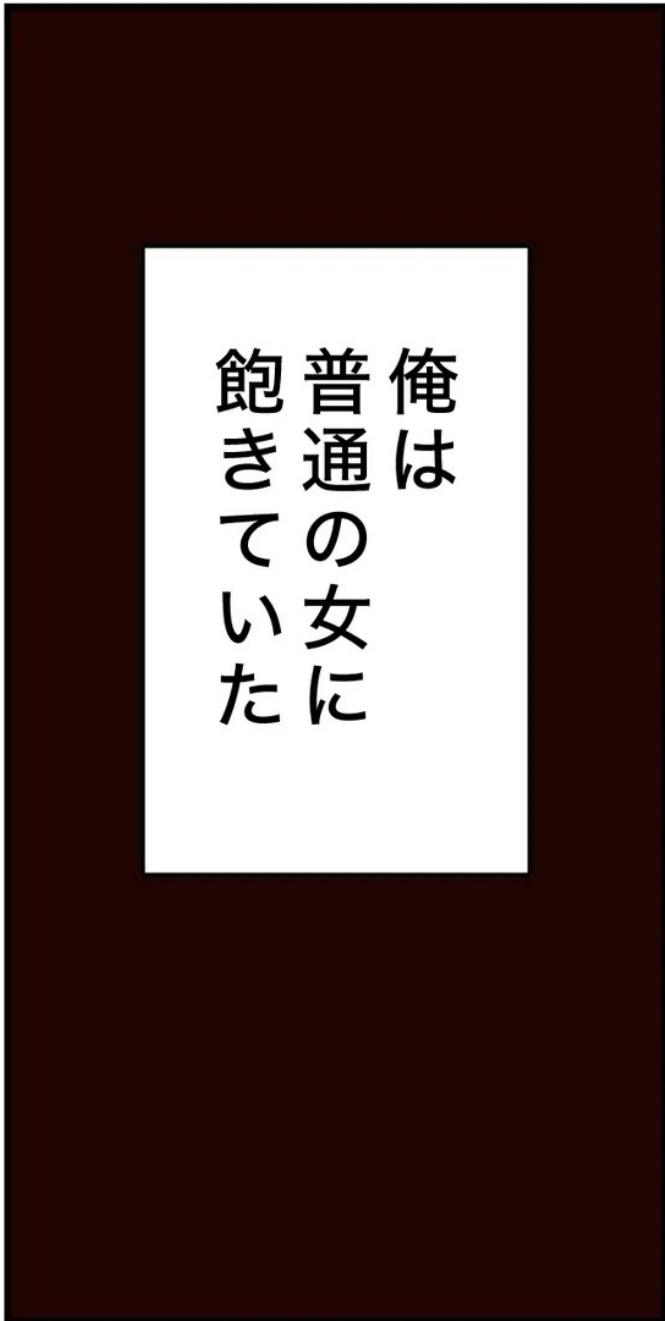


卒アルにいた
面識のない君が。



おう

バイバーイ
また遊ぼう♪



俺は
普通の女に
飽きていた



…
つかれた

ハッ

マジで
フツウの女




俺がいう
普通の女ってのは


そんな女




普通に可愛くて
普通におしゃれで
流行に敏感で
何でもシェアしたがる
カフェ巡りが好き
……みたいな

A room with a lamp and a chair.

はじめのうちは
結構楽しかった

A room with a lamp and a chair.

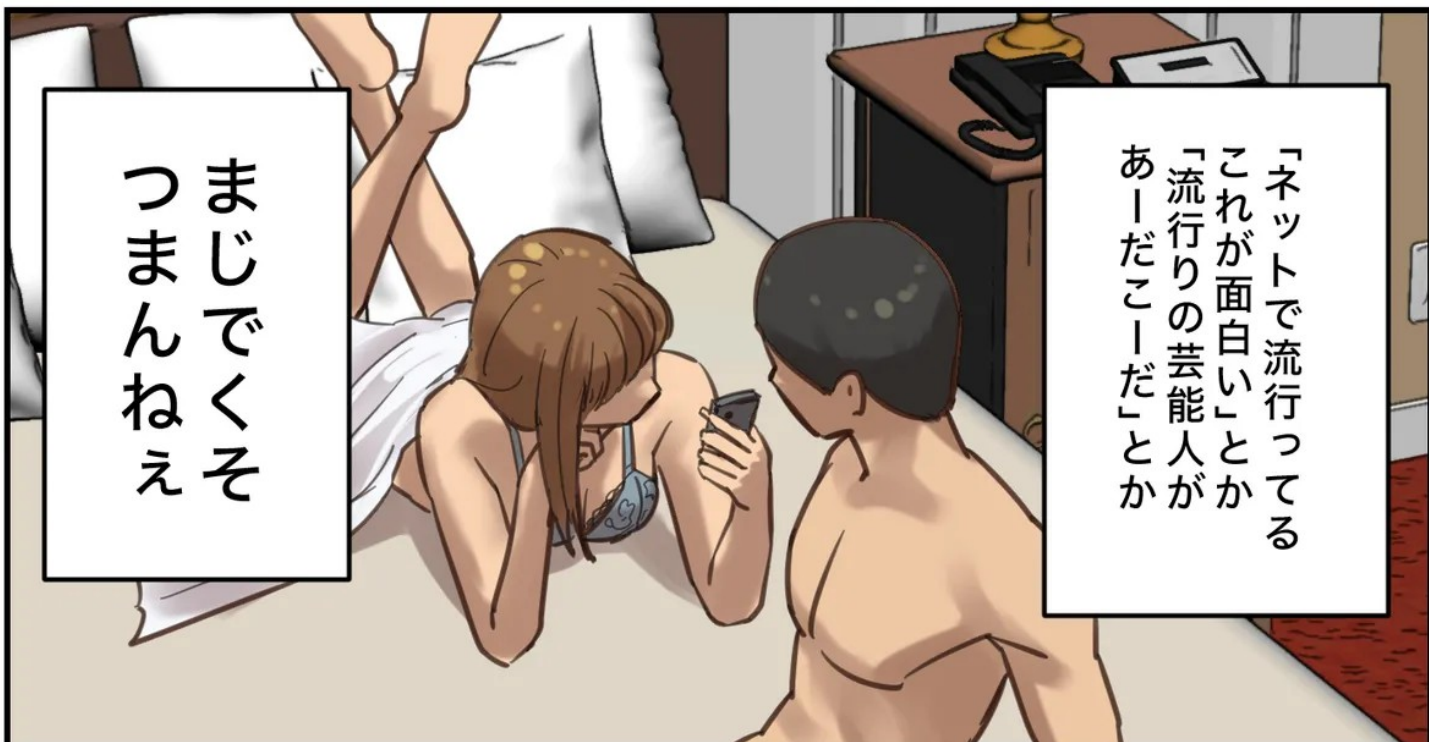
だけど徐々に
どいつもこいつも
一緒に思えてきた

A room with a sofa and a table.


デートも
セックスも
普通に良かった

A man and a woman in bed.

まじでくそ
つまんねえ


A man and a woman in bed.

「ネットで流行ってる
これが面白い」とか
「流行りの芸能人が
あーだこーだ」とか



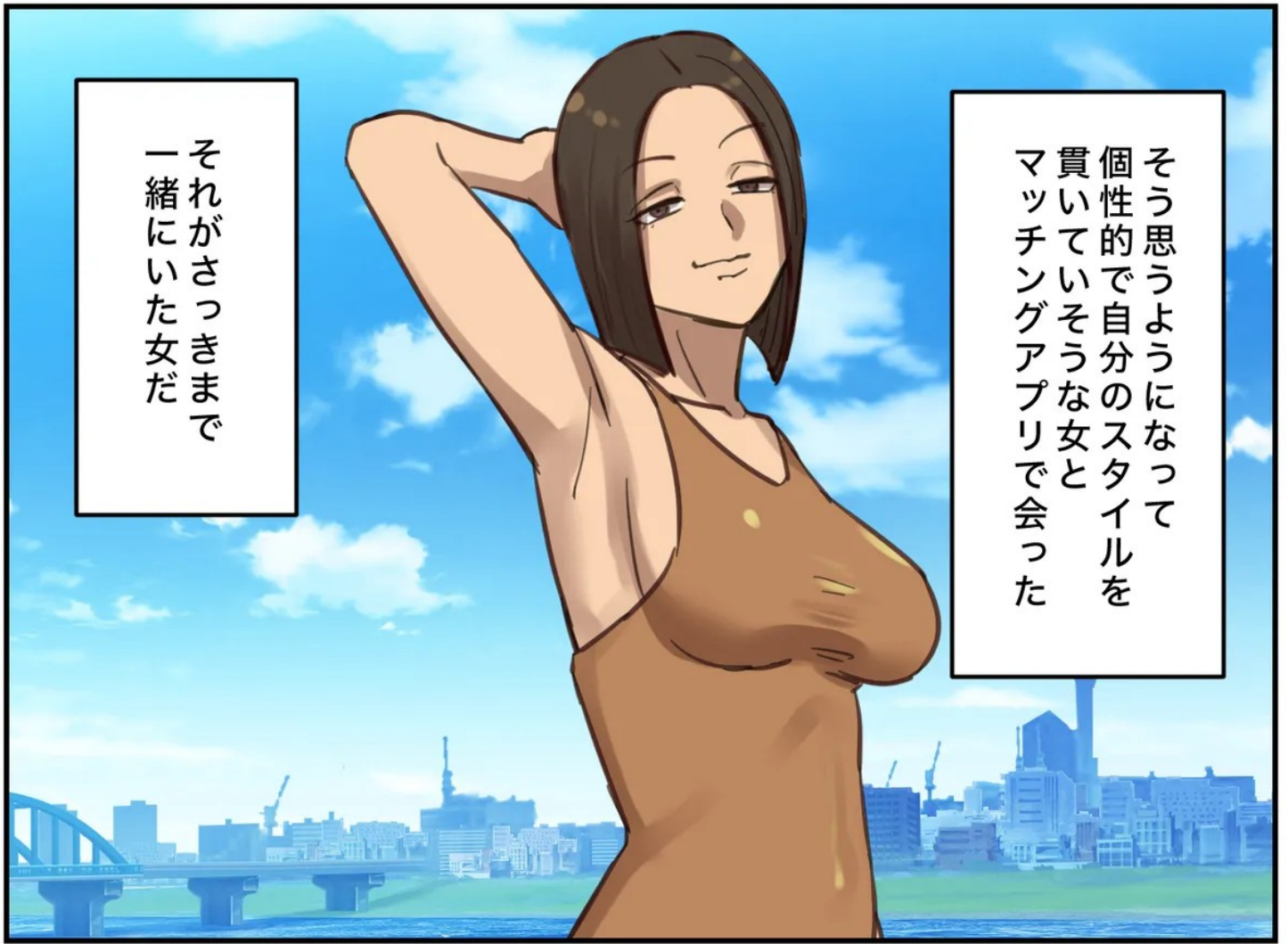
適当に話を合わせて
やってたけど
それも徐々に
しんどくなつた

なんなんだ
こいつらは…
あまりにも
普通すぎる



自分らしさ
という魅力のなさ
受け身で平均的…
量産型だ

街中で
すれ違ったら
もう思い出せない
ようなやつらに
もう魅力を感じない



そう思うようになって
個性的で自分のスタイルを
貫いていそうな女と
マッチングアプリで会った

それがさっきまで
一緒にいた女だ



確かに量産型という
感じでは全然なかった

海外生まれで
雰囲気も
テンションも独特
将来は家業を継ぐらしく
セックスも積極的

だけど
なんか違った

クセがあり過ぎて
半日一緒にいただけで
胃もたれしてきた

まあ相性ってやつ
なんだな……

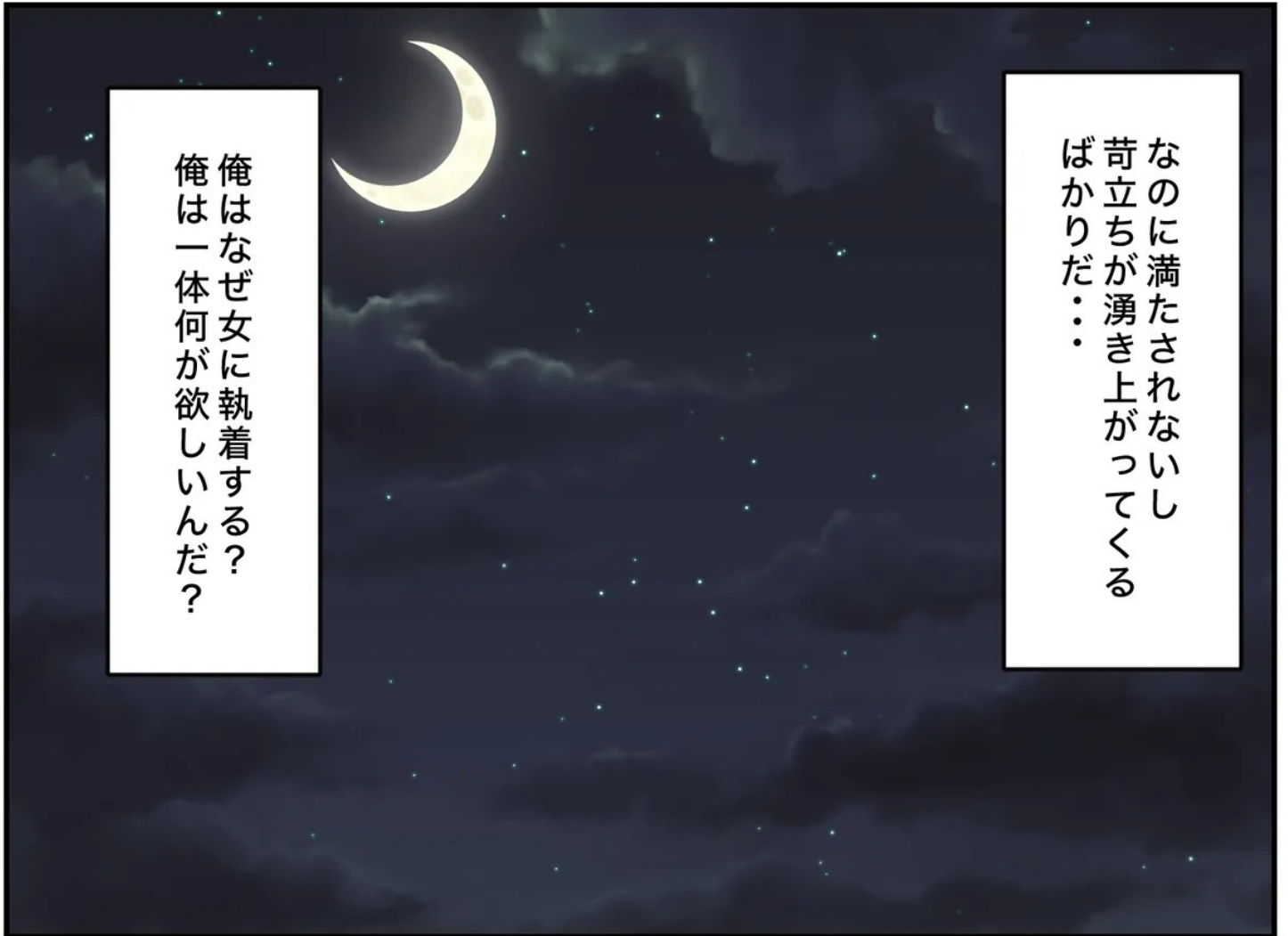
結局……
自分を満たしてくれる
女はなんなのか
分からなくなつた





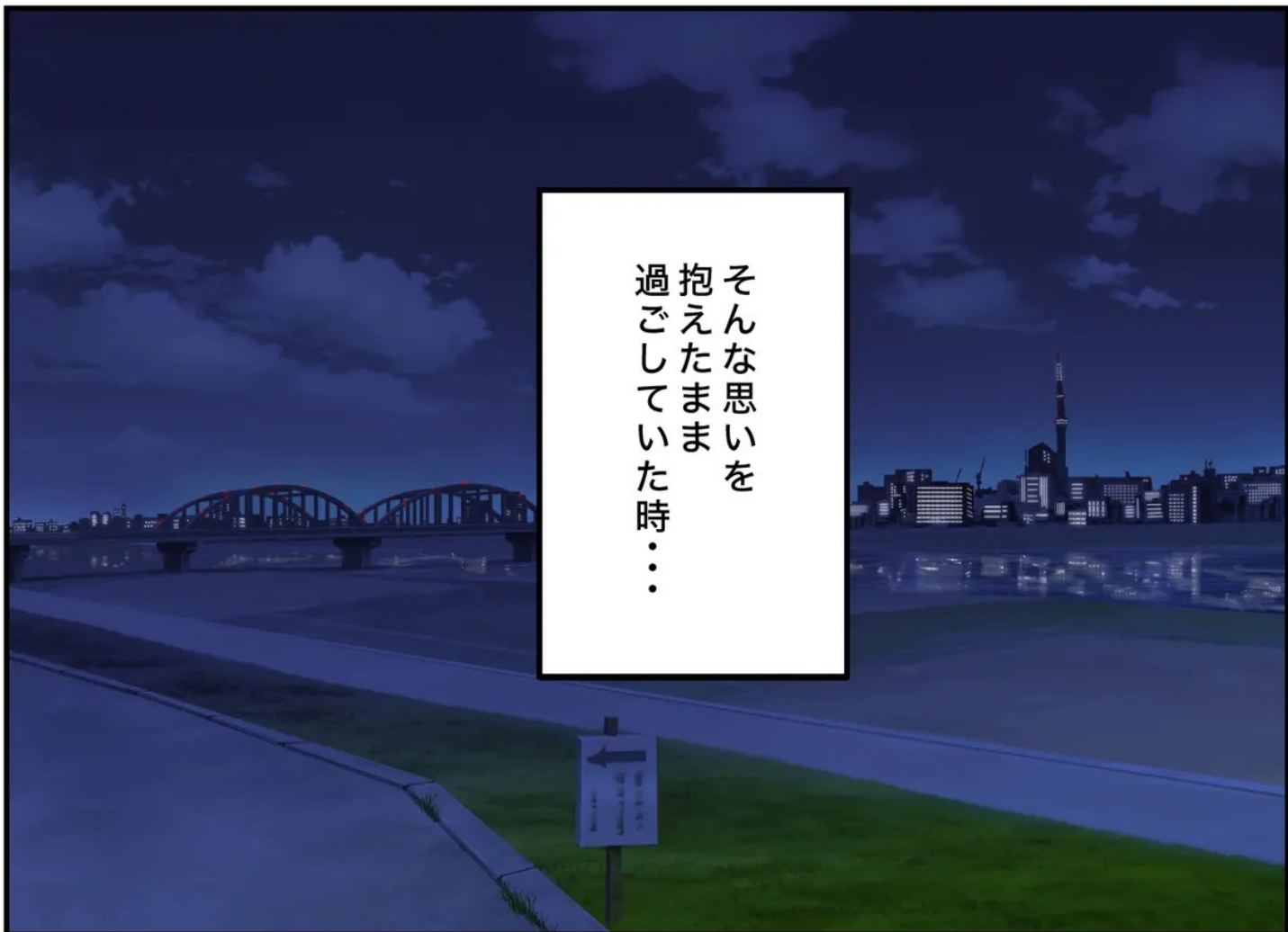
そもそも
どうして俺は
満たされなさを
感じているんだ……？

正直言って
女には困ってない
金だって特別
困ってない

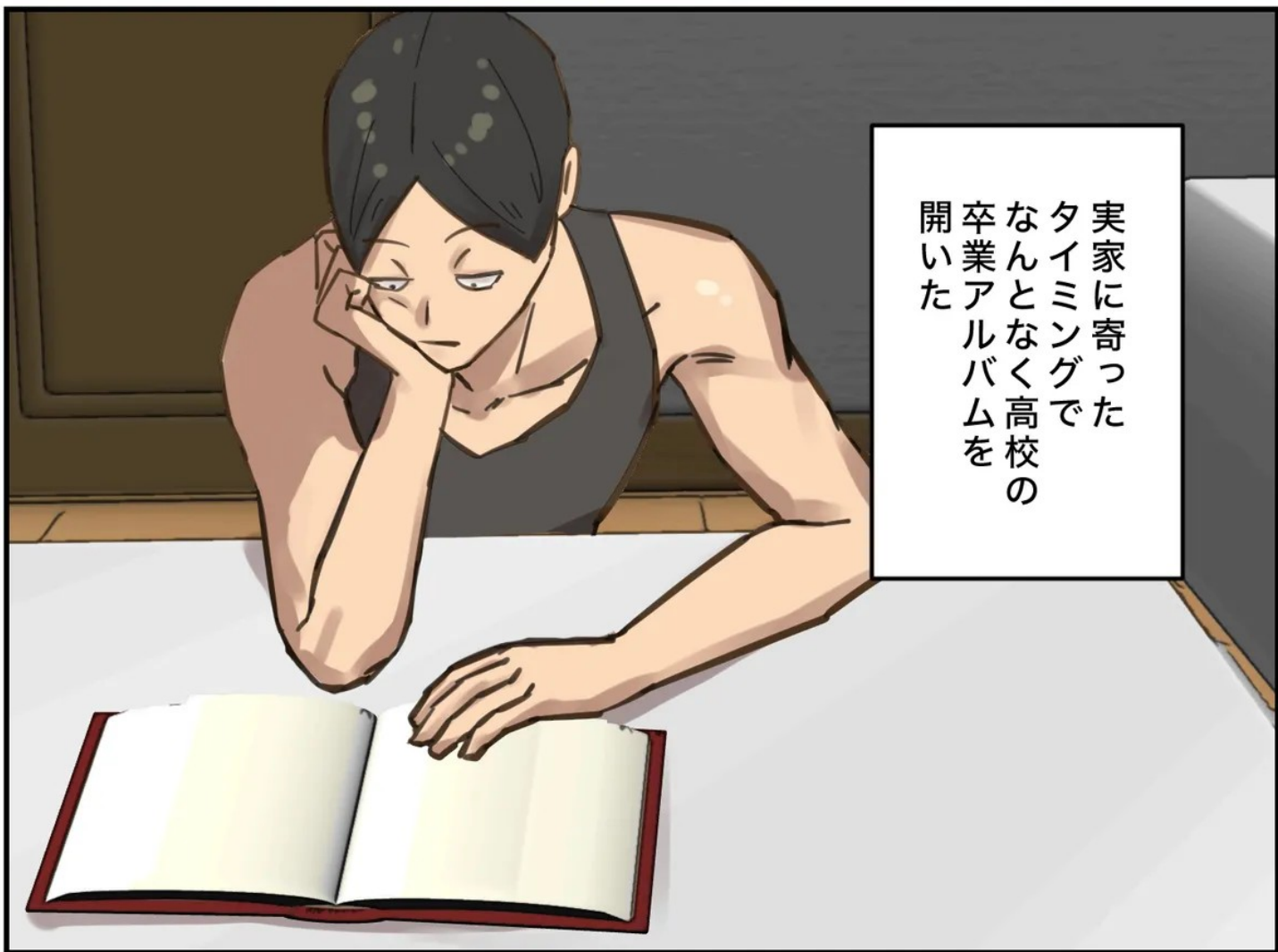


なのに満たされないし
苛立ちが湧き上がってくる
ばかりだ……

俺はなぜ女に執着する？
俺は一体何が欲しいんだ？



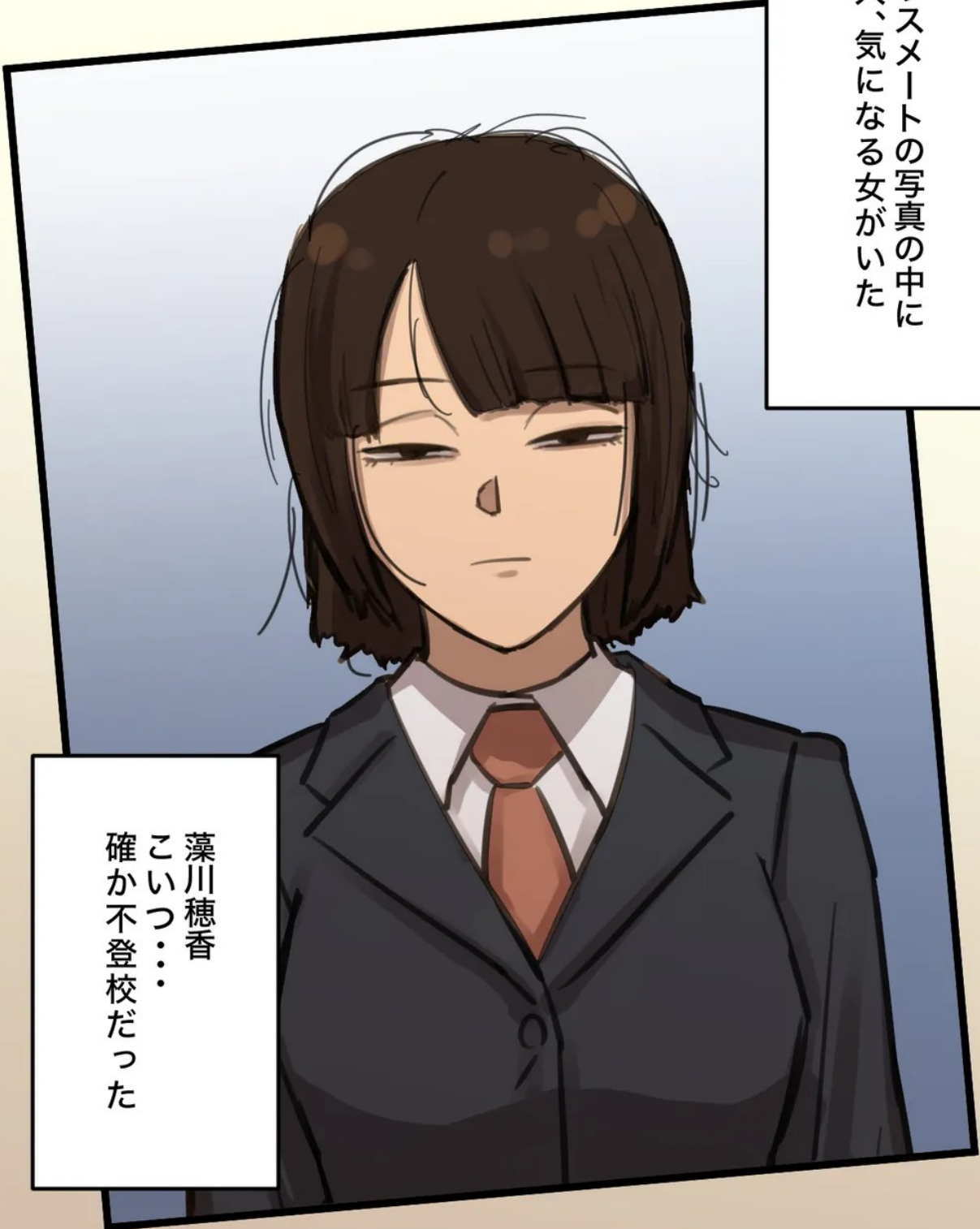
そんな思いを
抱えたまま
過ごしていた時……



実家に寄った
タイミンで
なんとなく高校の
卒業アルバムを
開いた

山岡沙羅

クラスメートの写真の中に
一人、気になる女がいた



藻川穂香
こいつ・・・
確か不登校だった

藻川穂香

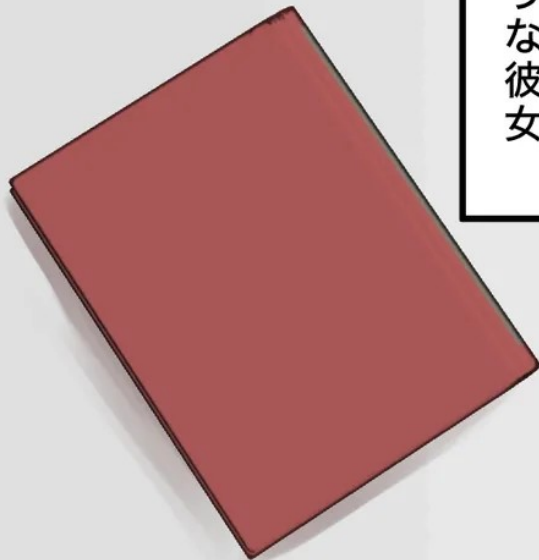
一度も話した
ことがないし
共通の思い出も
全くない女



正直……
すげえ地味だし
多分別で撮った写真が
そのまま使われてる

藻川穂香

周りが少し
大人びた写真の中で
一人だけ時間が
止まったような彼女





会って
みたくなつた



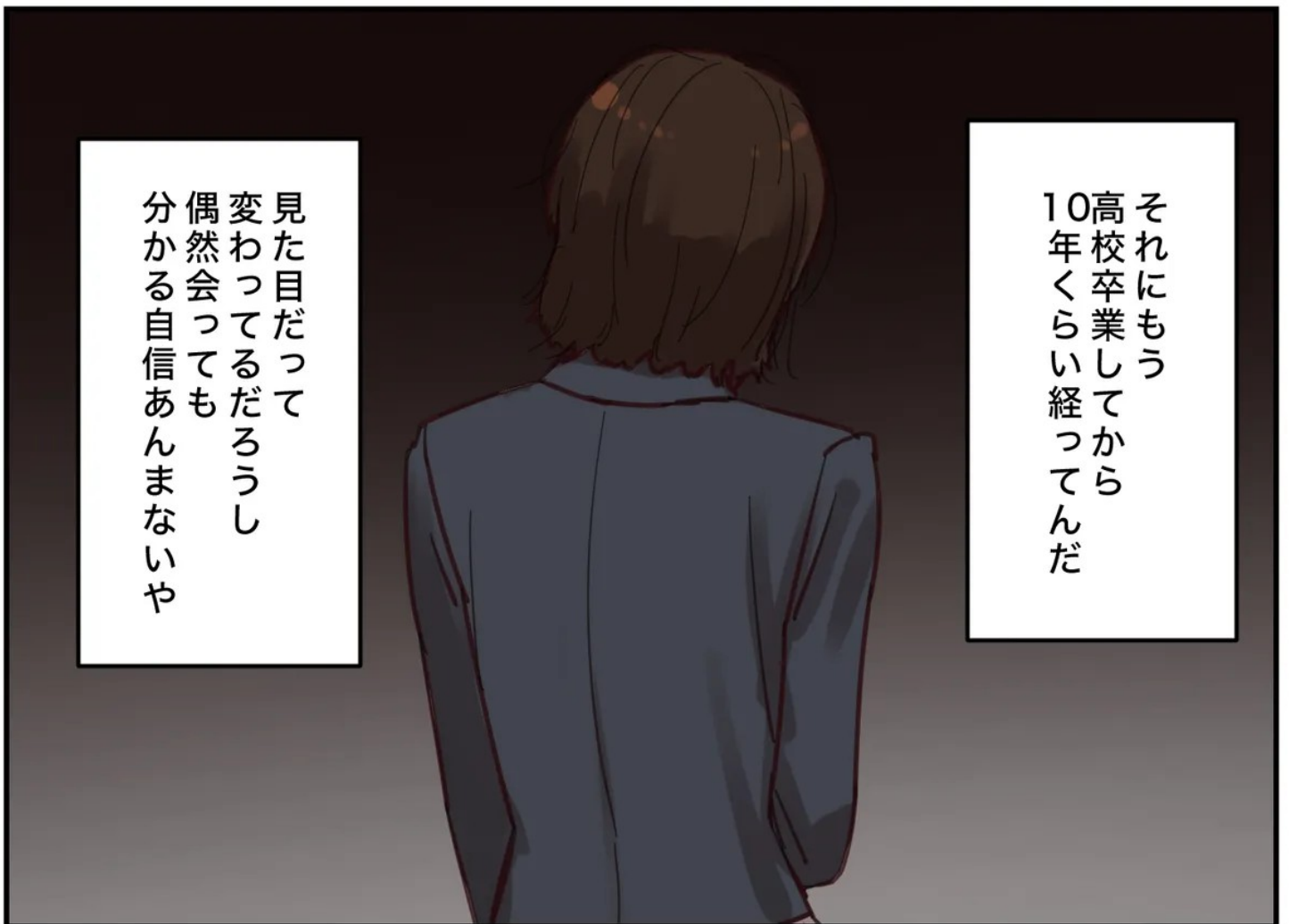
だけど連絡先
なんて知らない
：：：ってか
誰も知らないだろう

家も知らないし、
フルネームだって
アルバムで
さっき初めて知ったんだ



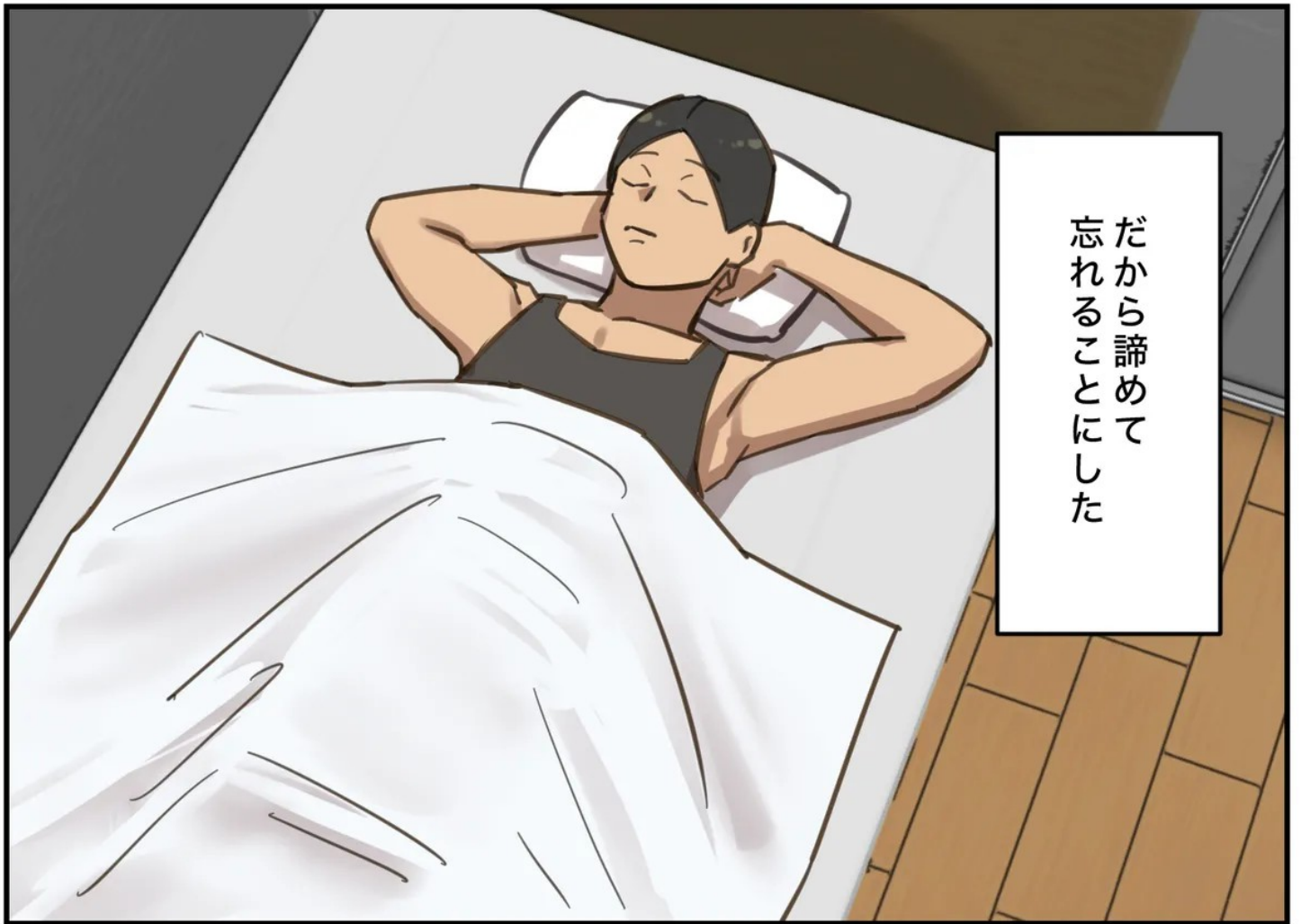
諦めるしか
ないか……

元々仲の良かった
友人だって
連絡先も知らなければ
今どうしてるのかも
分からないやつだって
沢山いる……




それにもう
10高校卒業してから
年くらい経ってんだ

見た目だって
変わってるだろうし
偶然会っても
分かる自信あんまないや




だから諦めて
忘れることにした

：諦めて
：
：
：
：



あれ……
藻川穂香……

なにしてんだ
……？



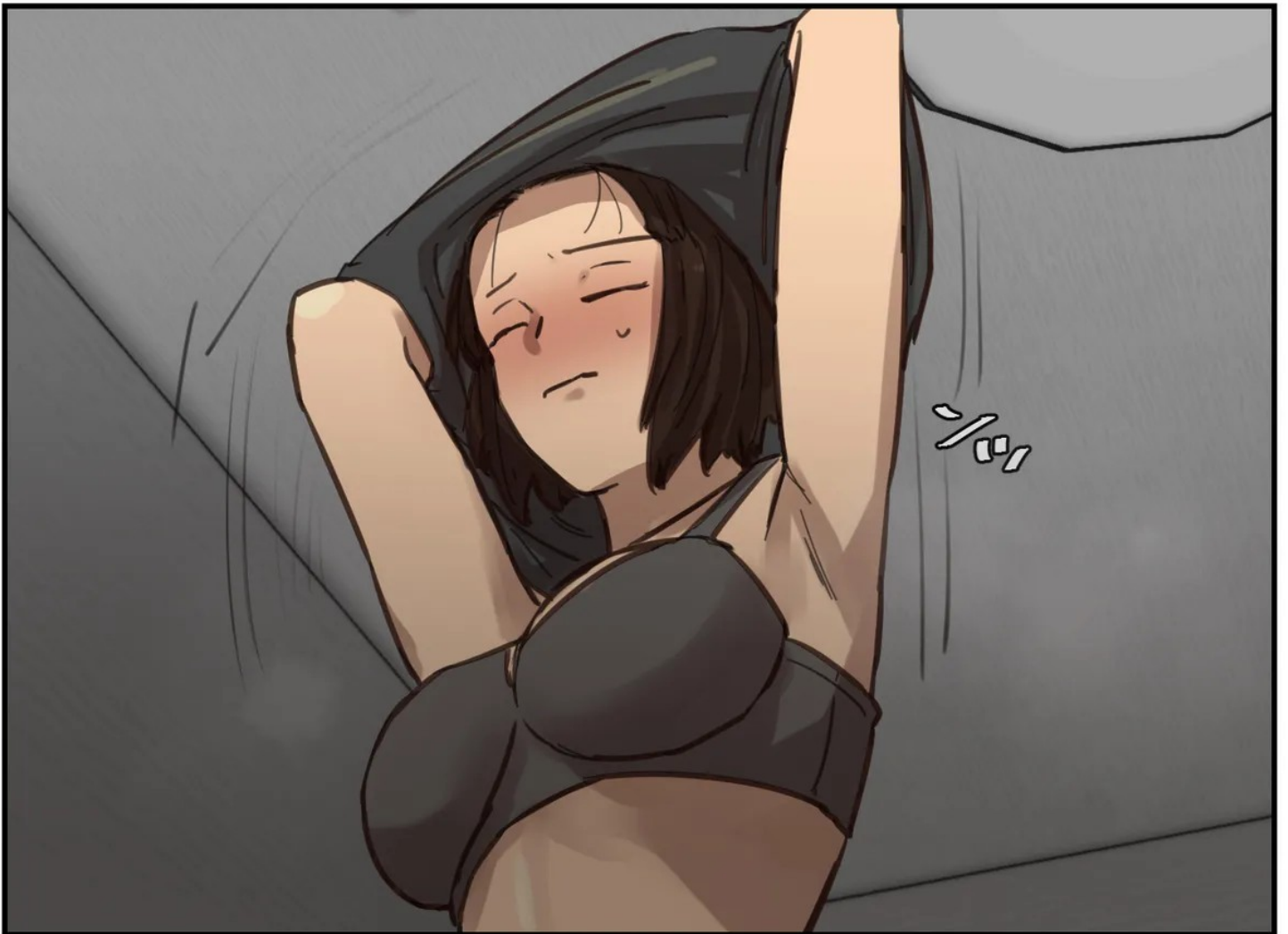
ん？
何て言ってるか
よく聞こえないよ



ああ、そっか……



俺たち今日で
付き合って
一ヶ月記念だっけな



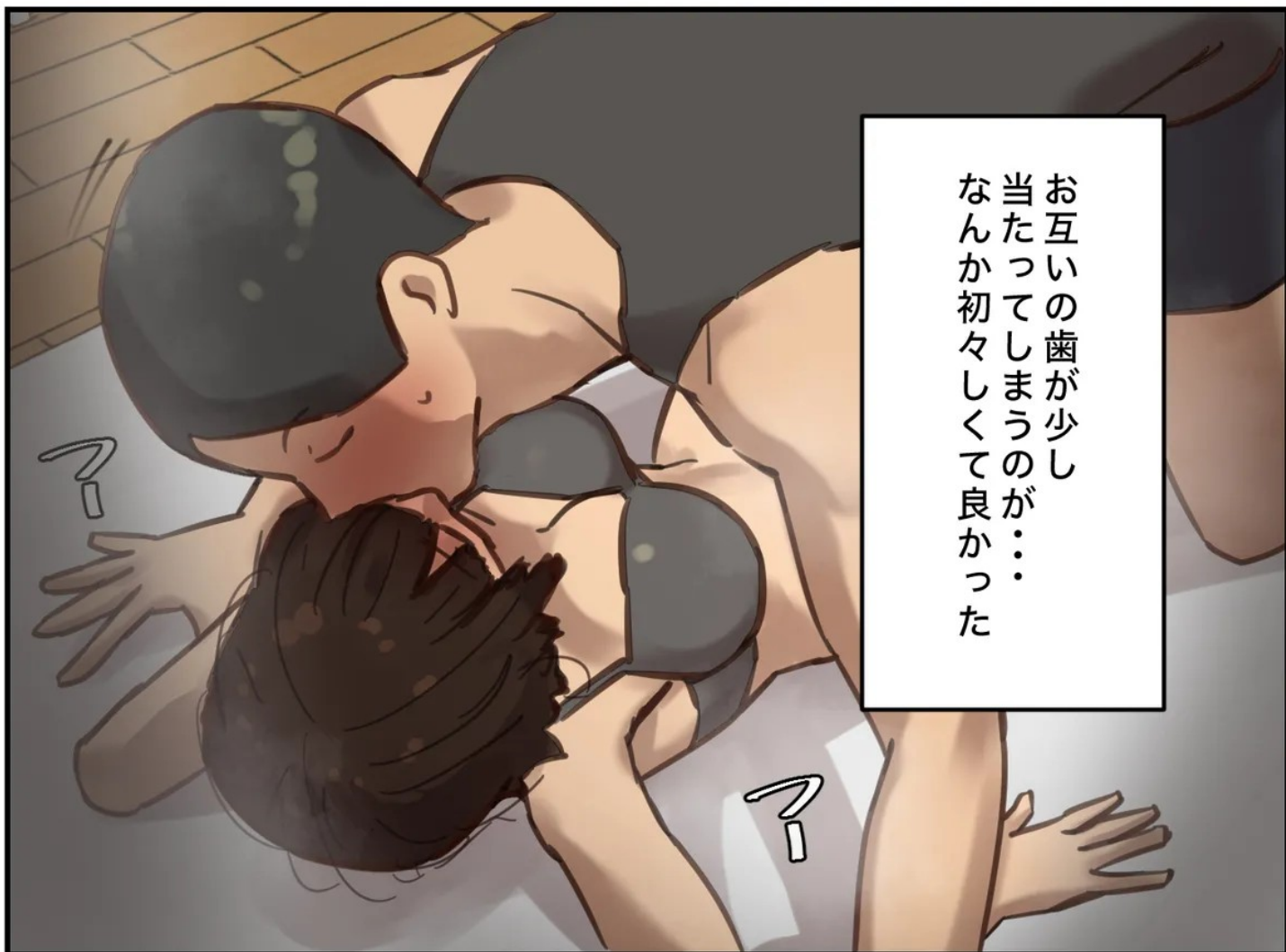








穂香に熱を入れて
キスをする……



お互いの歯が少し
当たってしまるのが……
なんか初々しくて良かった

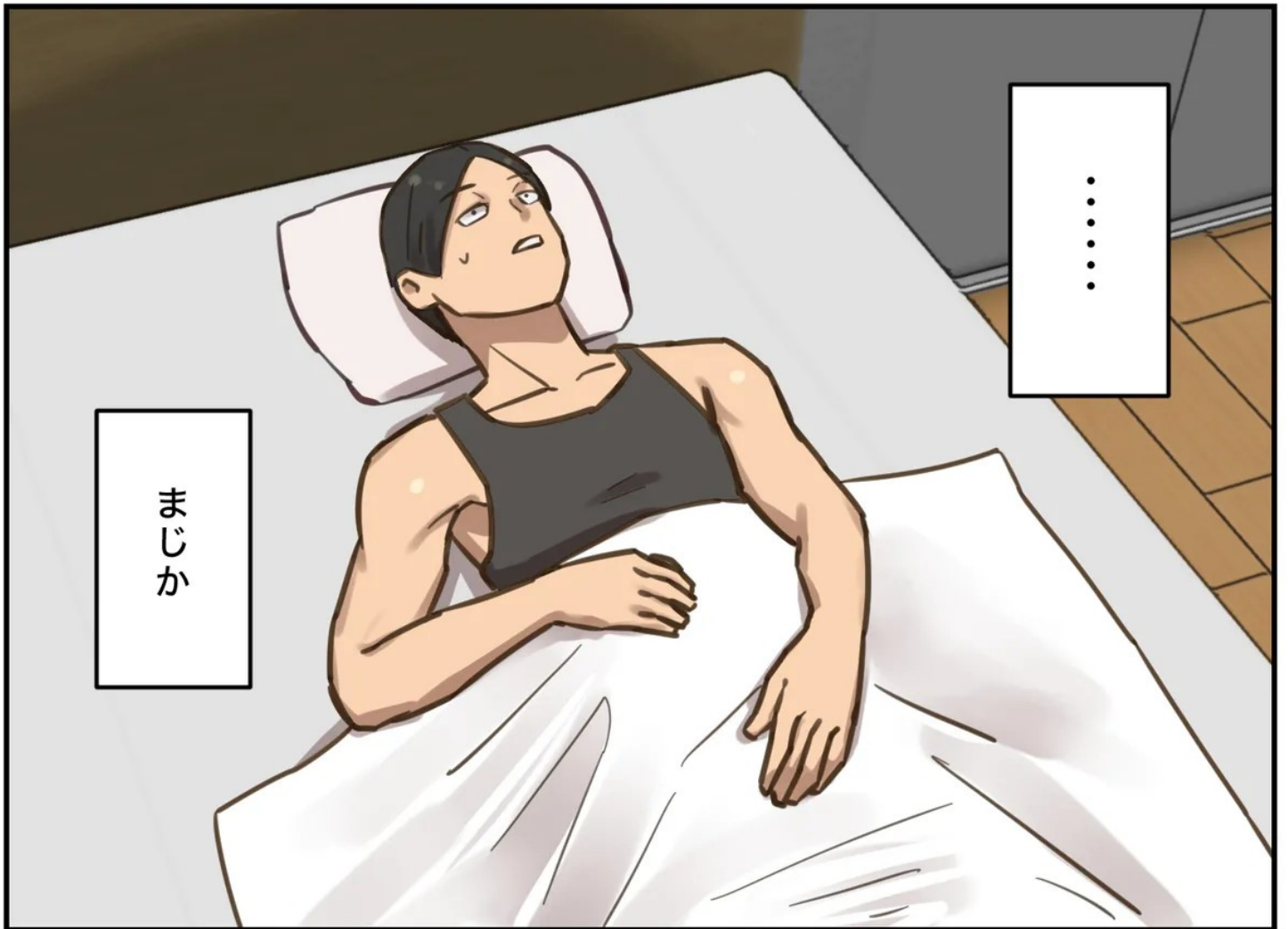








夢
...



まじか

.....



もっかい...
夢...
夢の続きを
.....

すげえ
幸せだった
.....

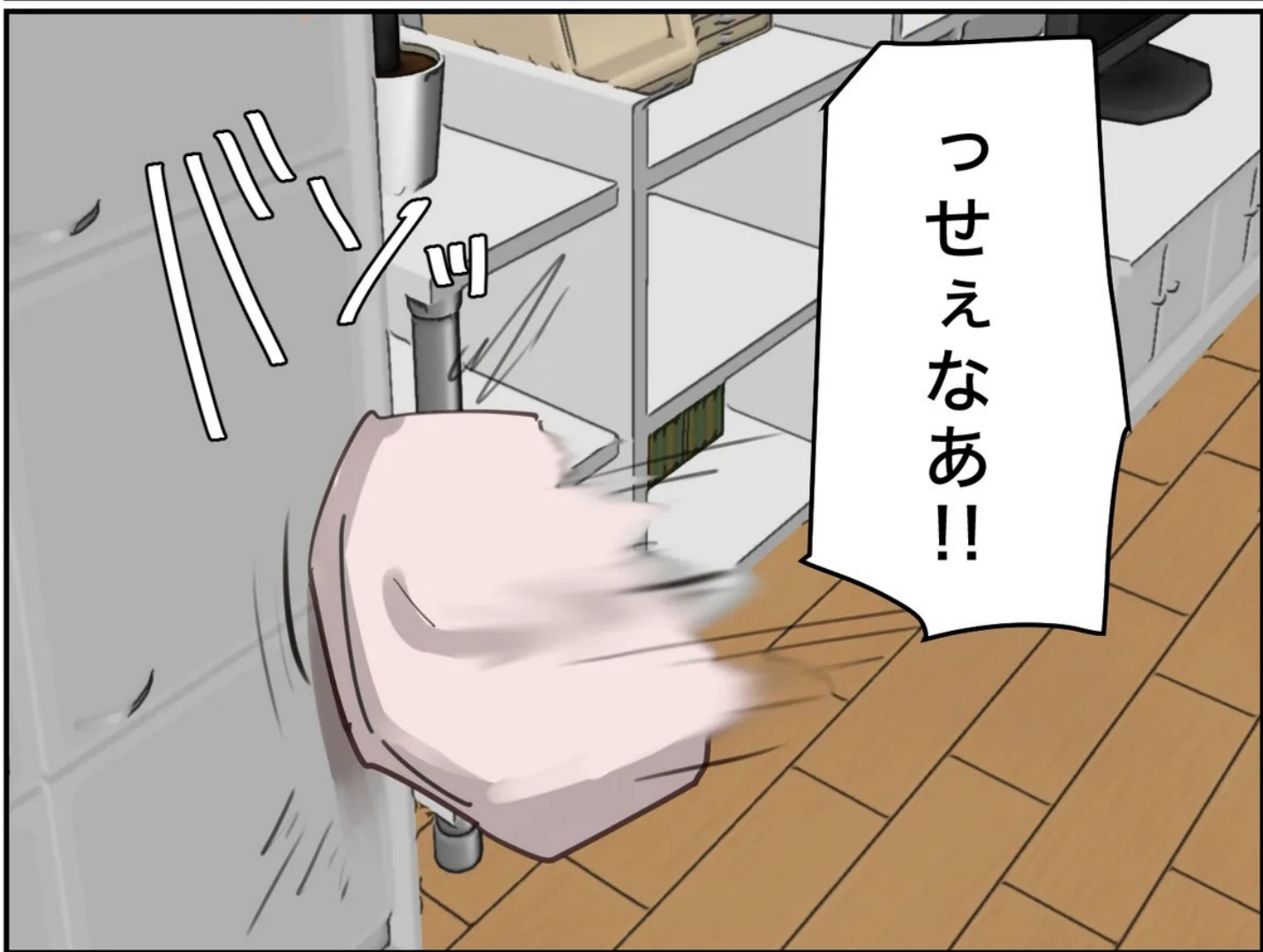


よし……
意識が遠くなってきた
このまま……





ちっ…なんでこの
タイミングなんだよ



っせえなあ!!

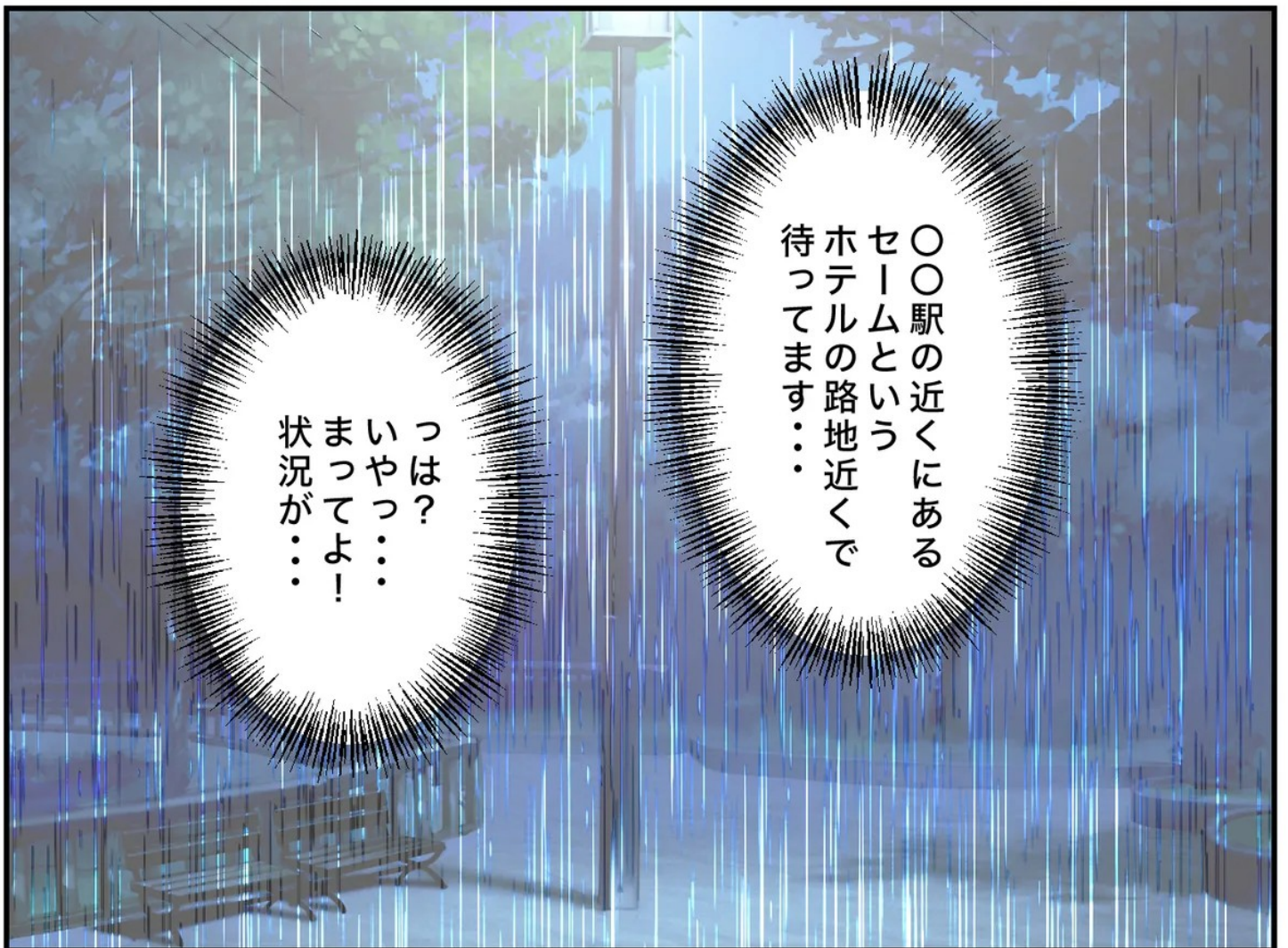


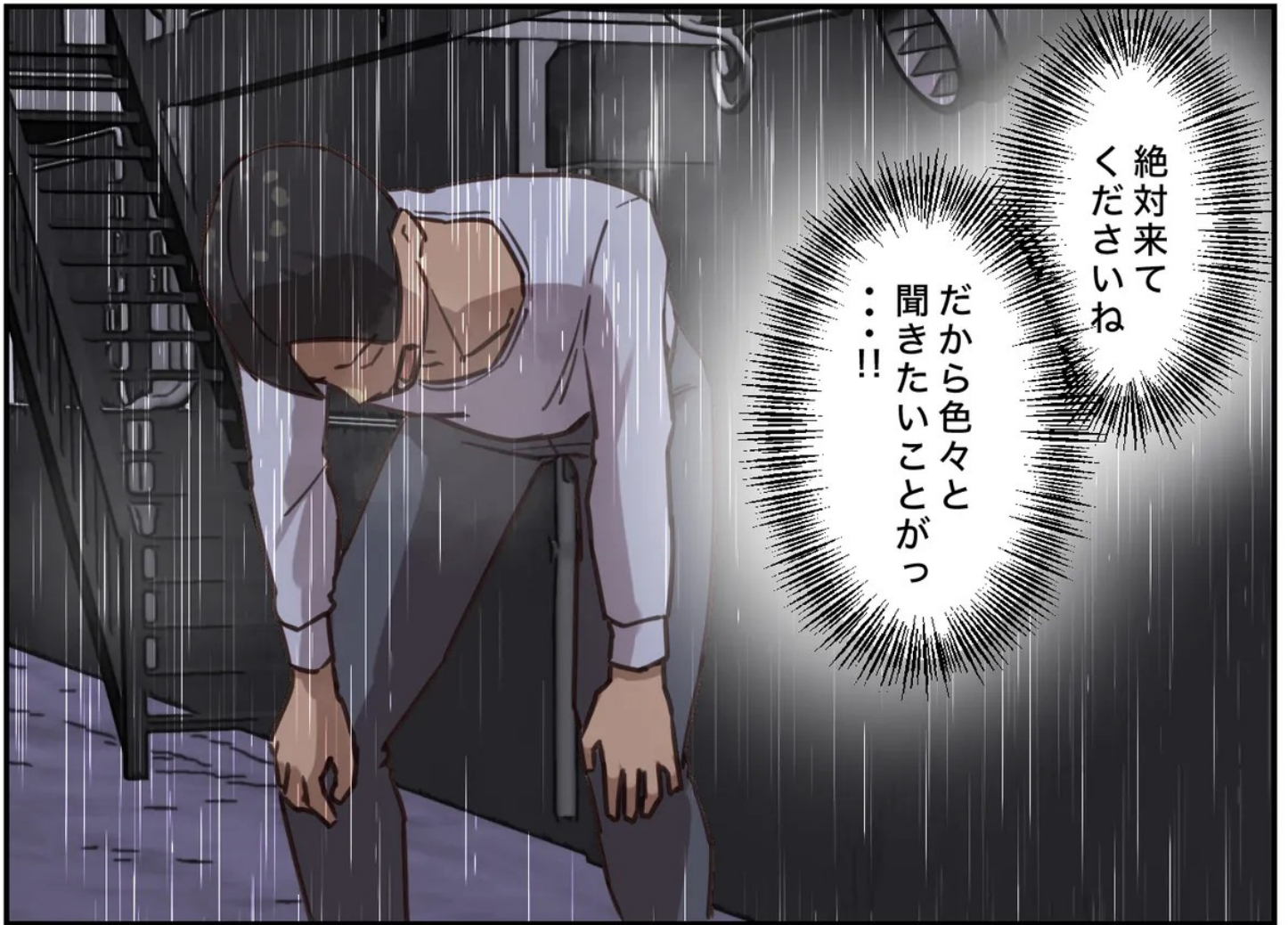
藻川：
穂香です












絶対来て
くださいね

だから色々と
聞きたいことが
…!!








藻川穂香は
本当にいた

なぜ・・・
もう頭が都合の良い
方にしか回らない・・・



ははは



ただ：・嬉しさが勝って
アルバムのあの子が
さつき夢でも会えた
面識のない同級生の
あの子と一緒にいる

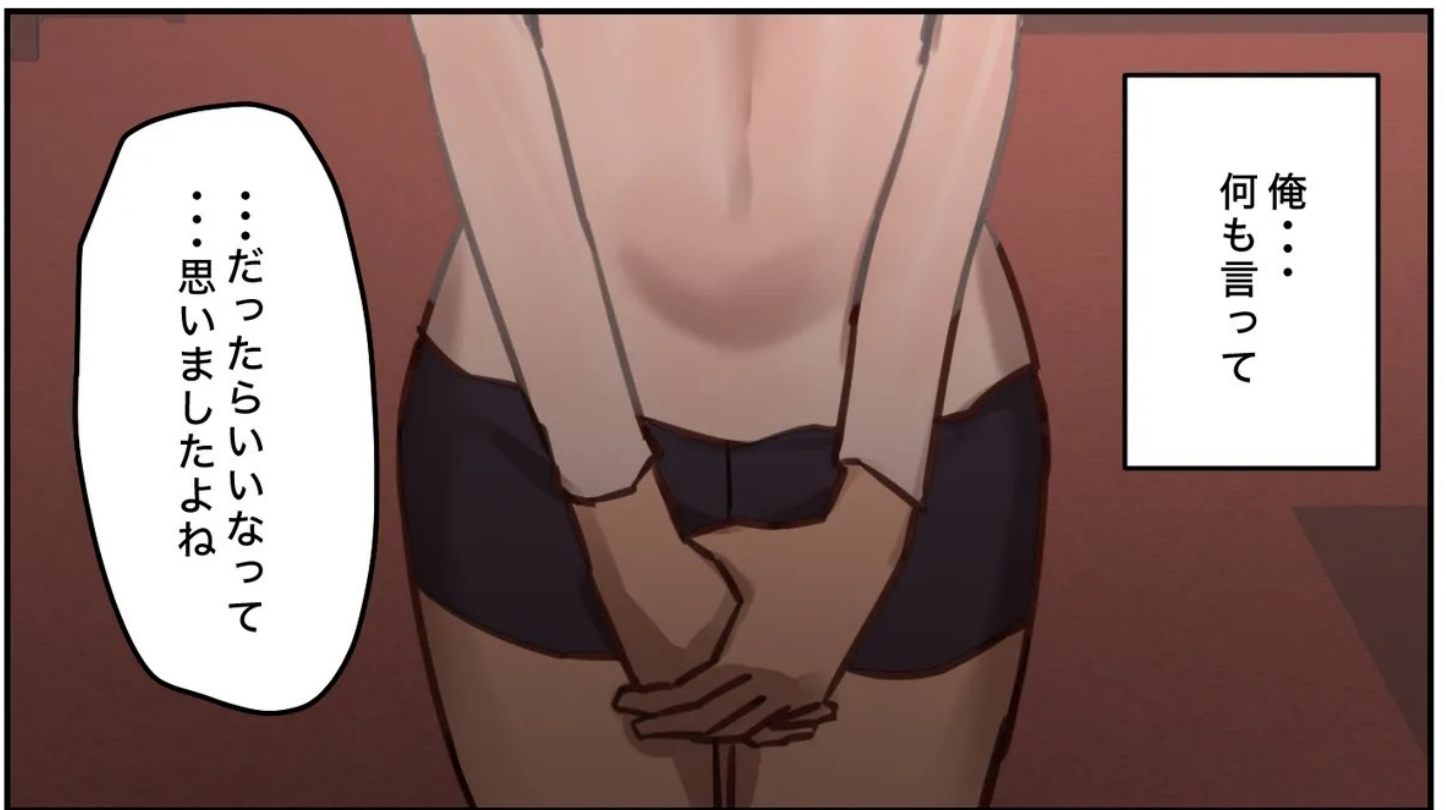
だから
もうどうでも良くて
理由とか過去よりも
もっと先の：・
彼女がいるこれからの事を
考えたくなくなった





そっぴですよ

え？



俺……
何も言って

……だったらいいなって
……思いましたよね




だから
そうですよって……



本当に
そうだから

トッ

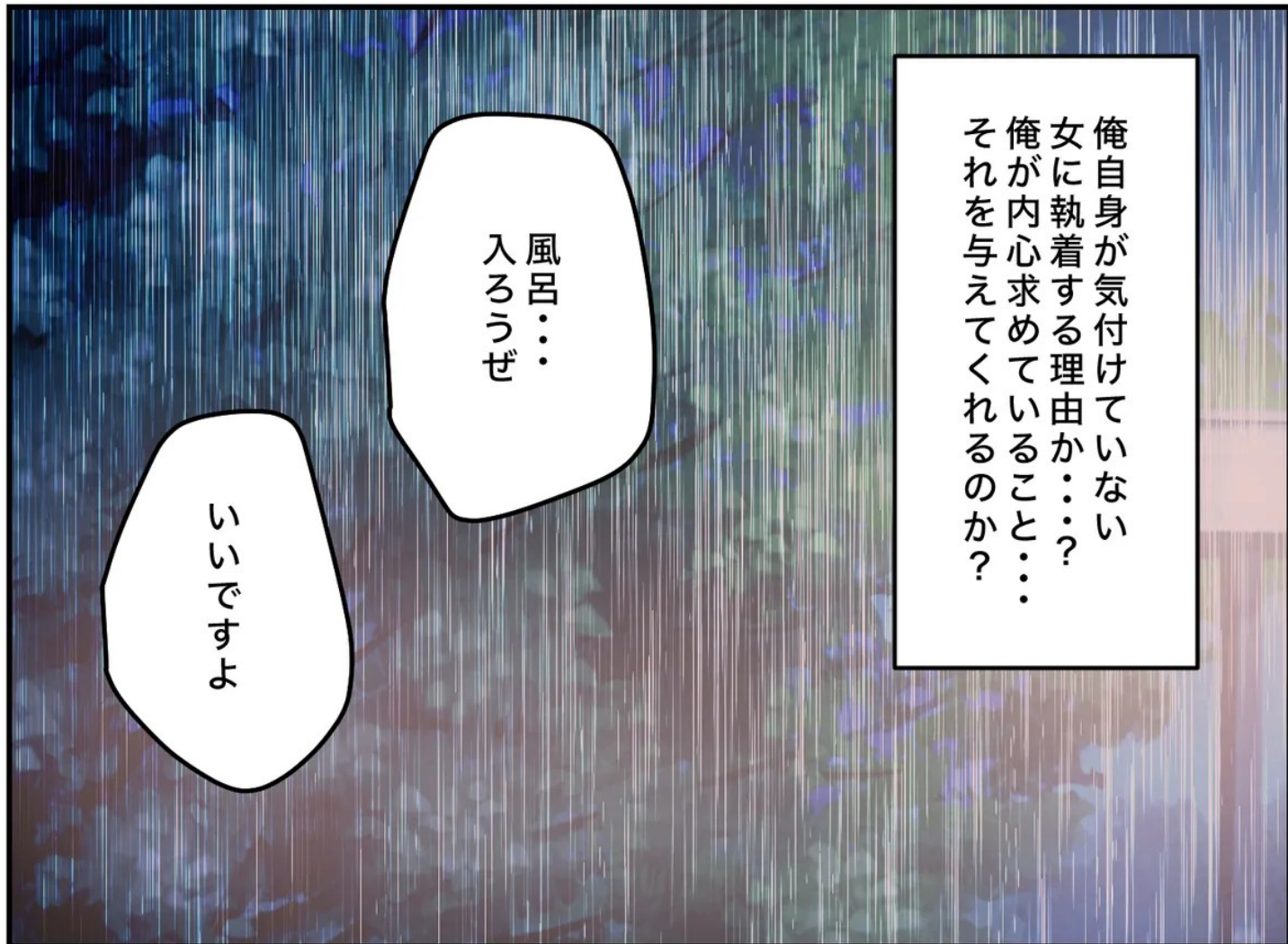


答えただけです



なんだ……？
彼女は一体俺の何を
見透かした？

っ……
なあ！

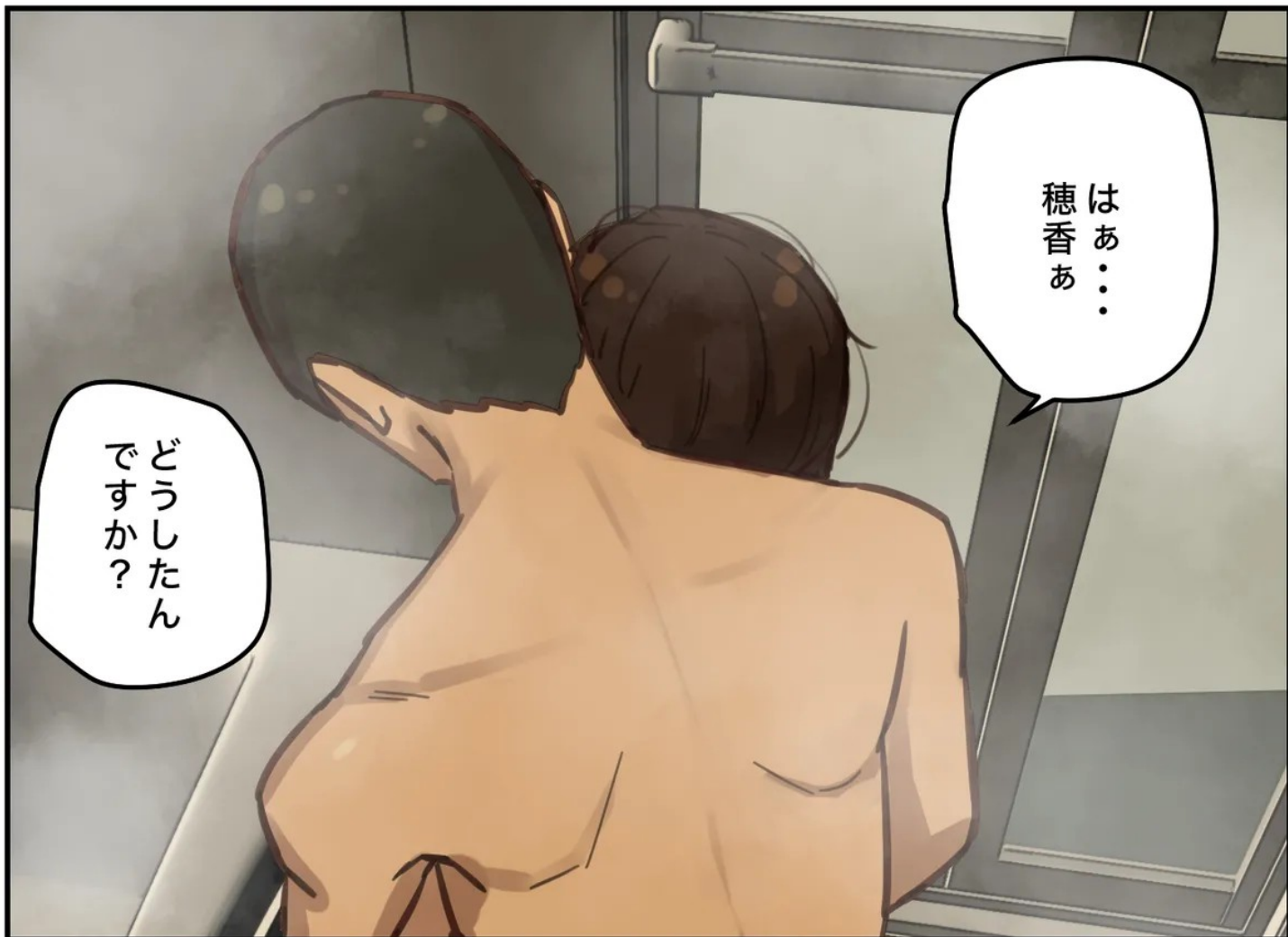


俺自身が気付けていない
女に執着する理由か……？
俺が内心求めていていること……
それを与えてくれるのか？

風呂……
入ろうぜ

いいですよ





はあ：
穂香あ

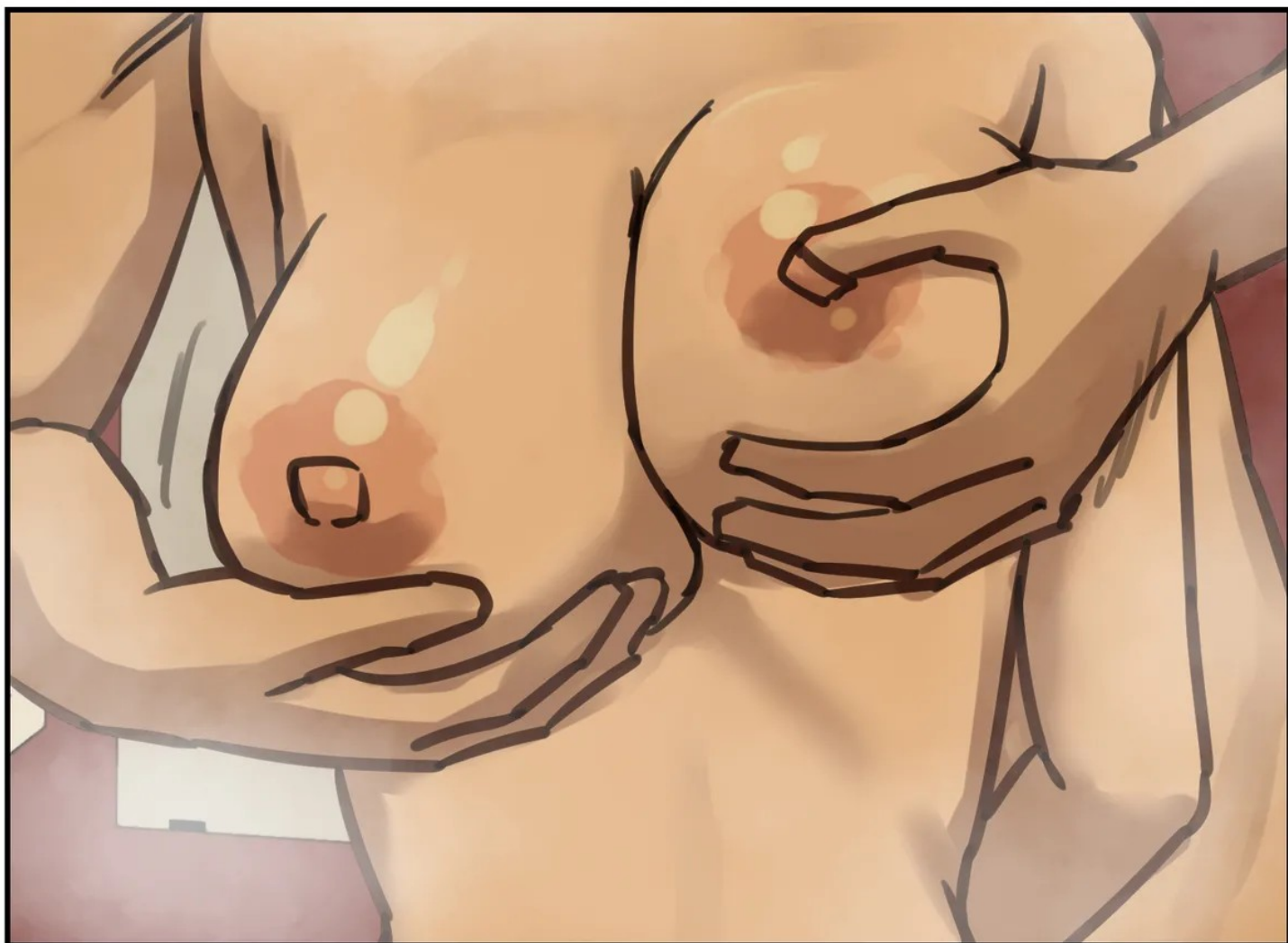
どうしたん
ですか？



こうしてると
すっげえ
落ち着く…



あっ



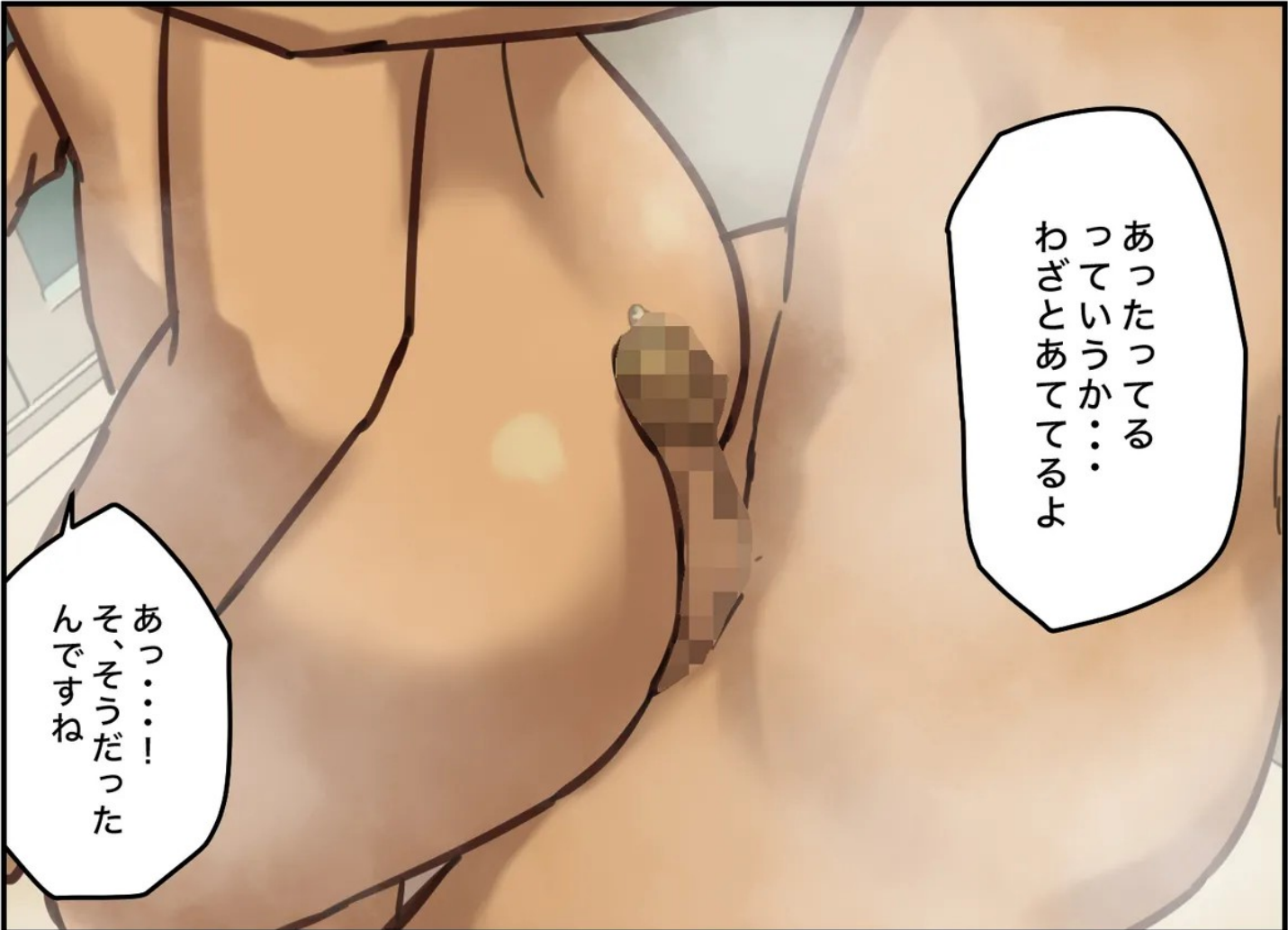


あ、あのっ
…
…

ん？




さ、さっきから…
その…
あ、あたってます



あつたつてる
っていうか……
わざとあててるよ

あつ……!
そ、そうだった
んですね



穂香……
ねえ
あのさ……



欲っ触っ
欲しい...

はは、
い...



こ、これで...
いいんですか?
できてますか?



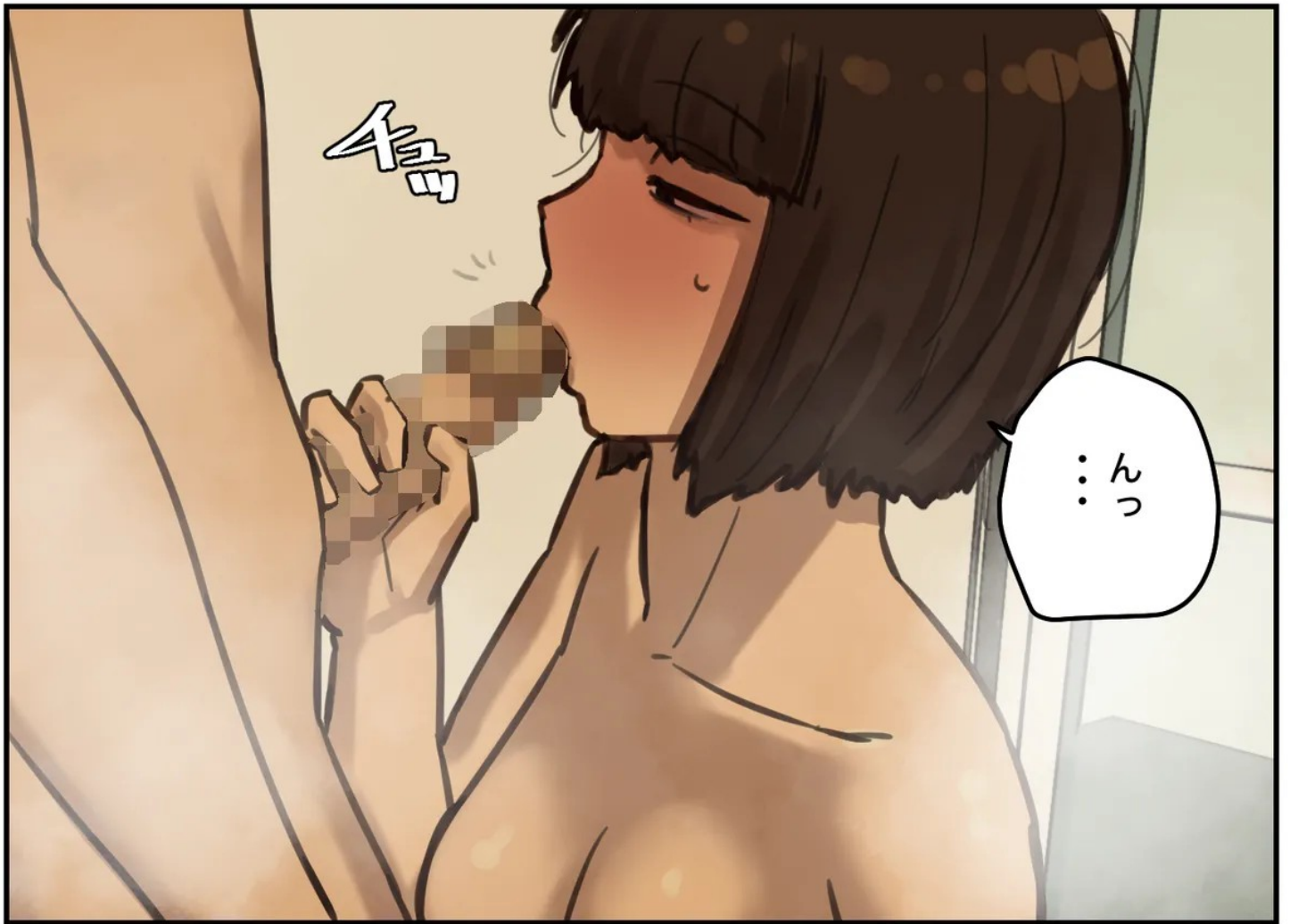
うん
良いいよ

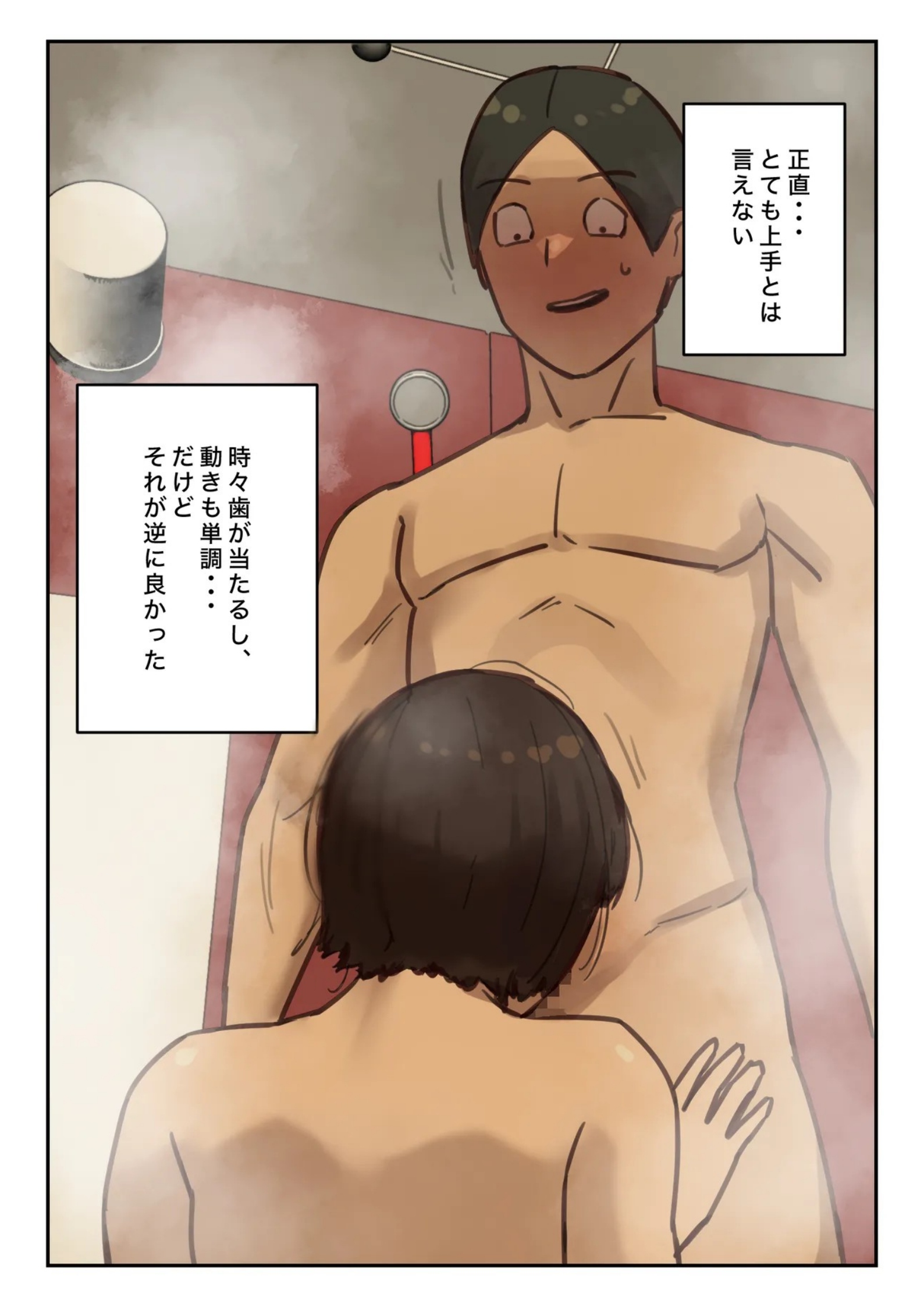
な、なら
良かったです



そのまま...
口でして欲しいって
言ったら...いや?

あっ、えっと
下手でもいいなら





正直……
とても上手とは
言えない

時々歯が当たるし、
動きも単調……
だけど
それが逆に良かった

俺は今なんて
幸せなんだ





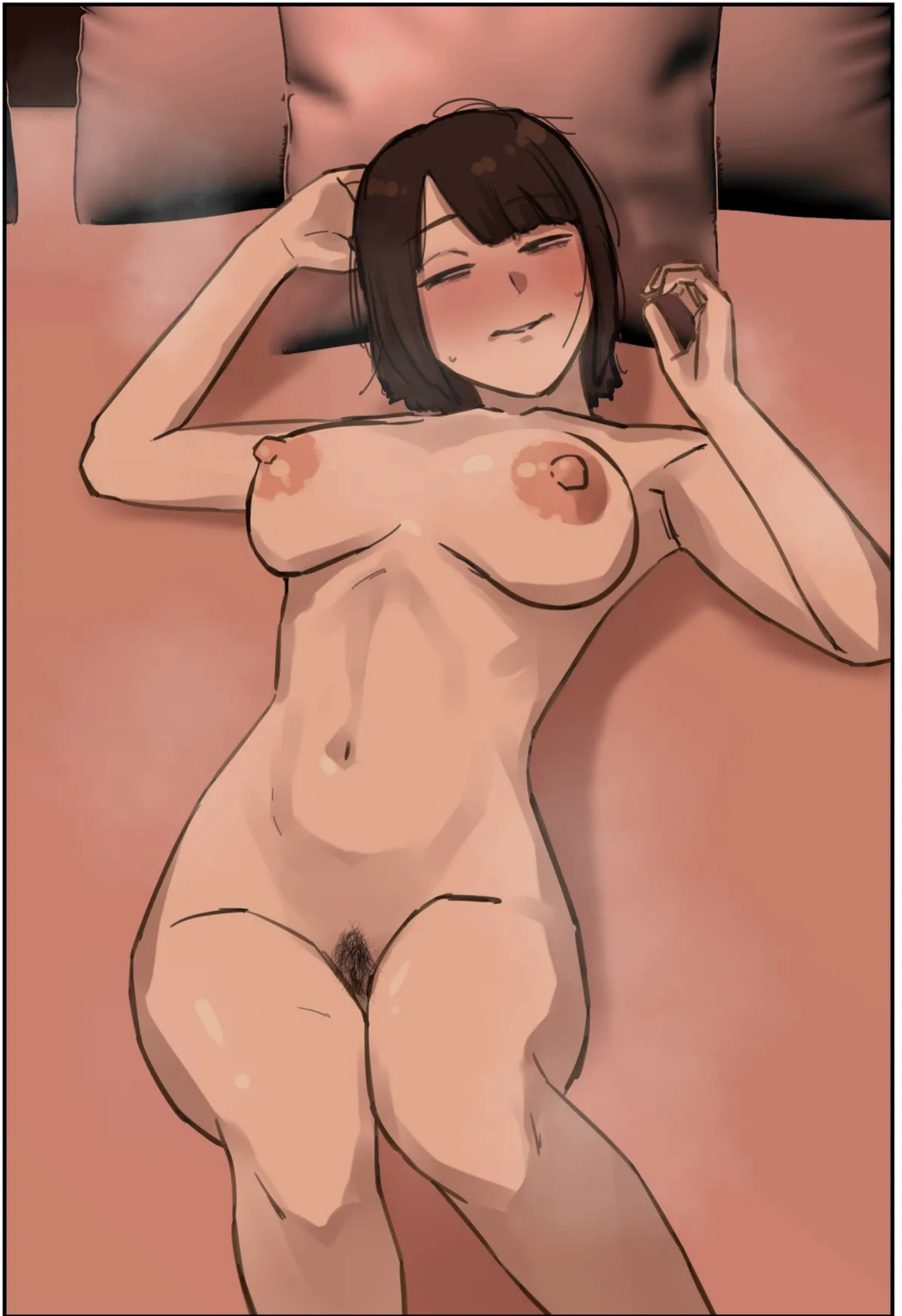
えへへ...
ちよっと
疲れちゃいました

ハァハァ



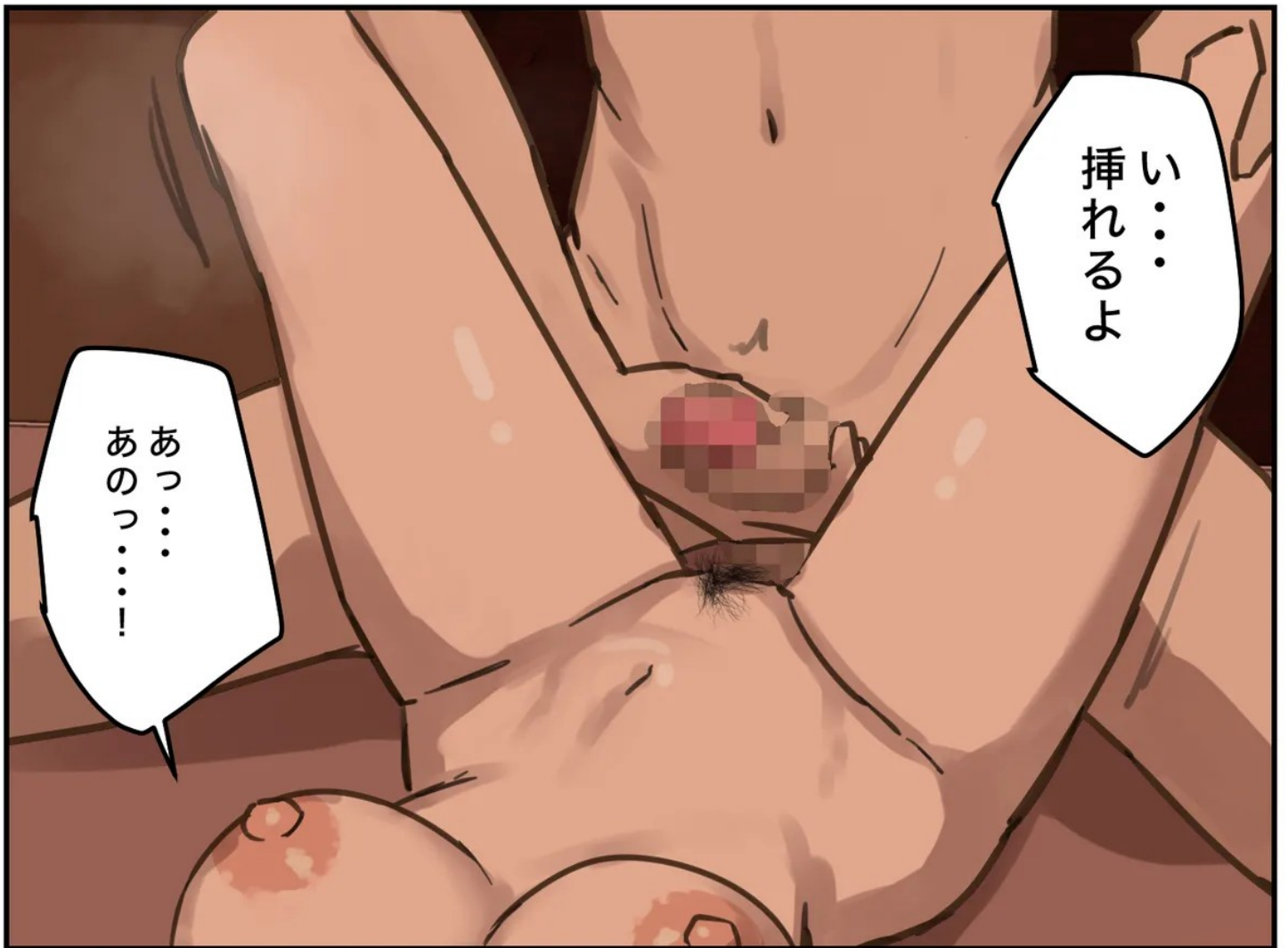
ああ...
ありがとう
すごい良かった

じゃあ...
そろそろ
お風呂
上がるっか





穂香っ
…良い？



い…
挿れるよ

あっ…
あのっ…!!

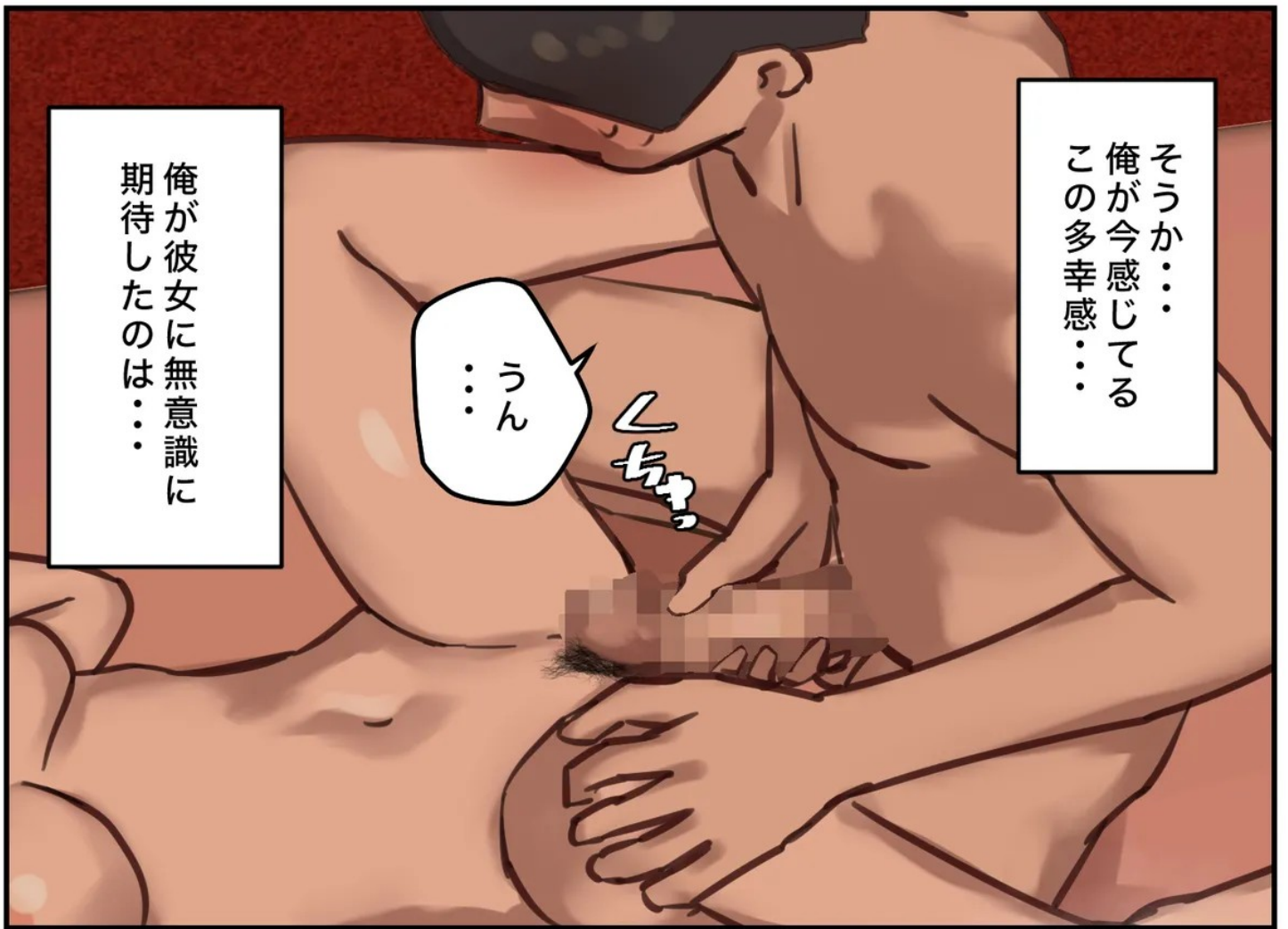


分かってると
思いますけど
...

は、初めて
なので...



優しくして
ください



そうか・・・
俺が今感じてる
この多幸福感・・・

うん


俺が彼女に無意識に
期待したのは・・・



藻川穂香が
処女であること


んっ!!





処女を貰うこと
それは俺にとって
未経験で……

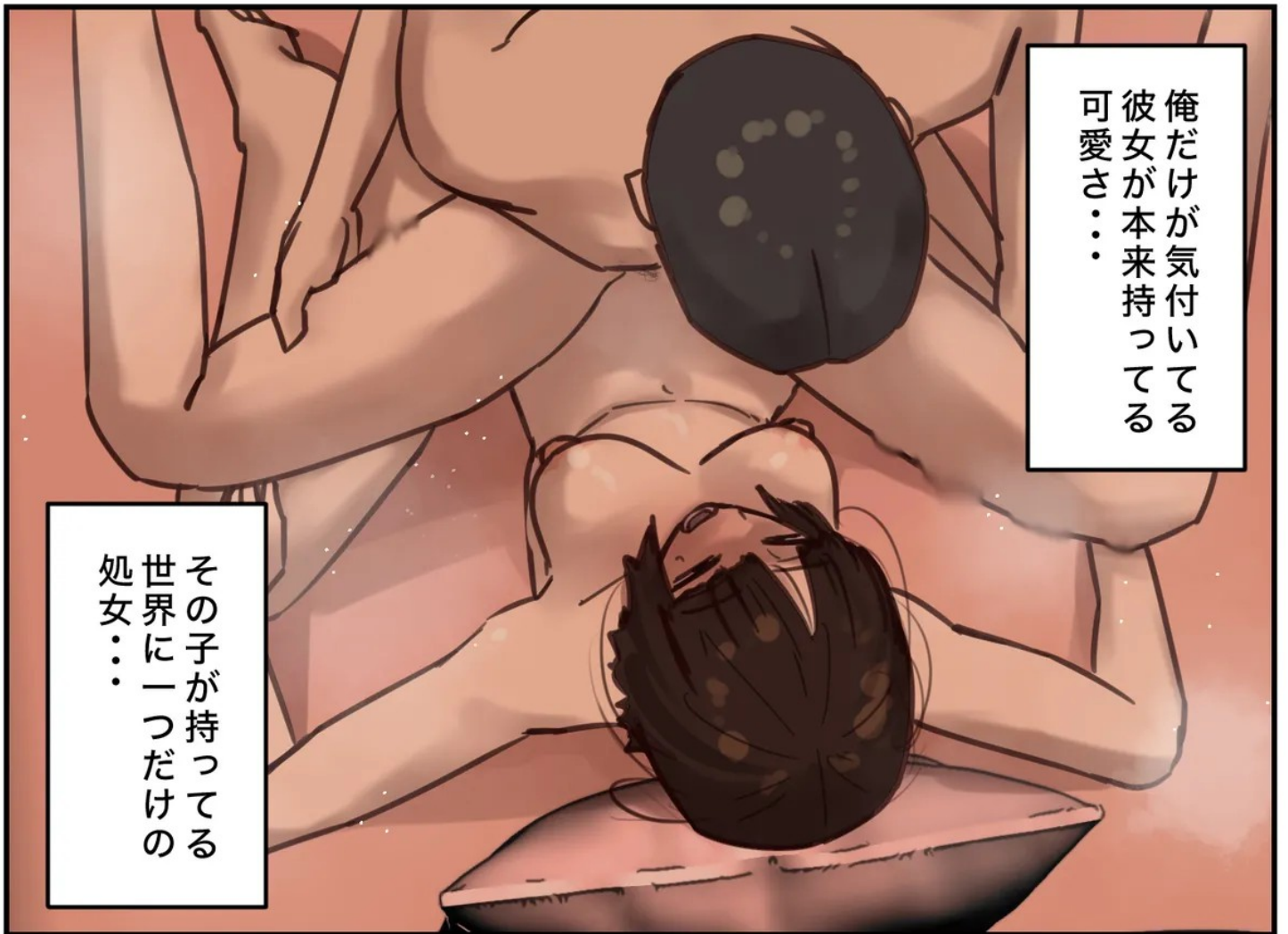
二人だけの
特別な思い出の
共有で……



強い独占欲を
満たしてくれる
ものだった



地味で流行に疎くて
フツーを知らない
何にも染まってない女

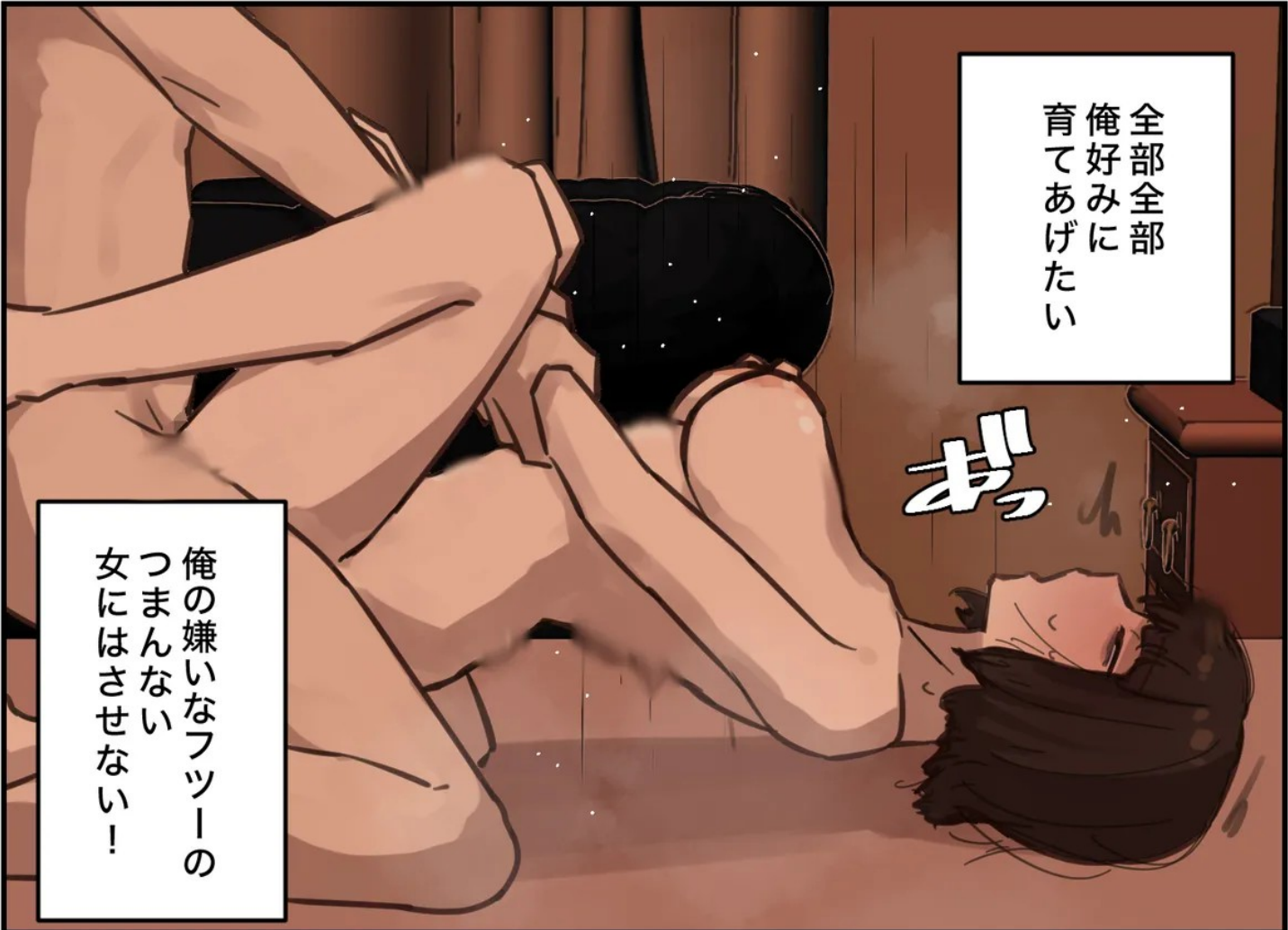


俺だけが気付いてる
彼女が本来持つてる
可愛さ：：

その子が持つてる
世界に一つだけの
処女：：

全部俺が奪って
やりたい……！






全部全部
俺好みに
育てあげたい

おっ

俺の嫌いなフツ一の
つまんない
女にはさせない！



ハァ
ハァ

…大丈夫？
ちよっと激しく
しちゃったかな？



だ、大丈夫です・・・
初めての感覚で
ちよっと・・・びっくり
しちゃいました

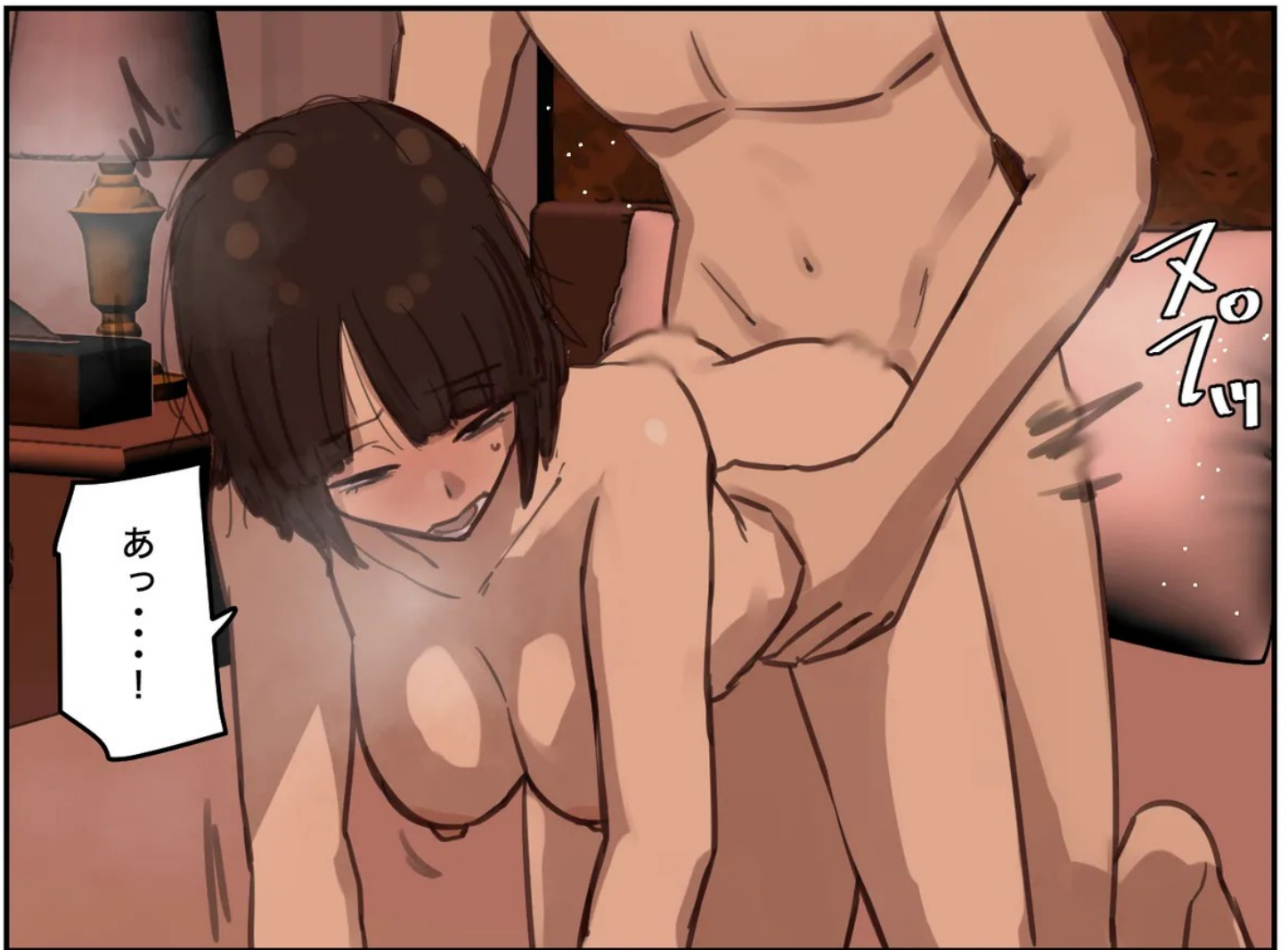
「初めて」
ああ・・・
また一つ初めてを
もらえた・・・



で、でもなんか
ずっとドキドキが
止まらなくて

嬉しくて・・・
だからもっと
してほしいです・・・

わかった・・・
すげえ嬉しいよ

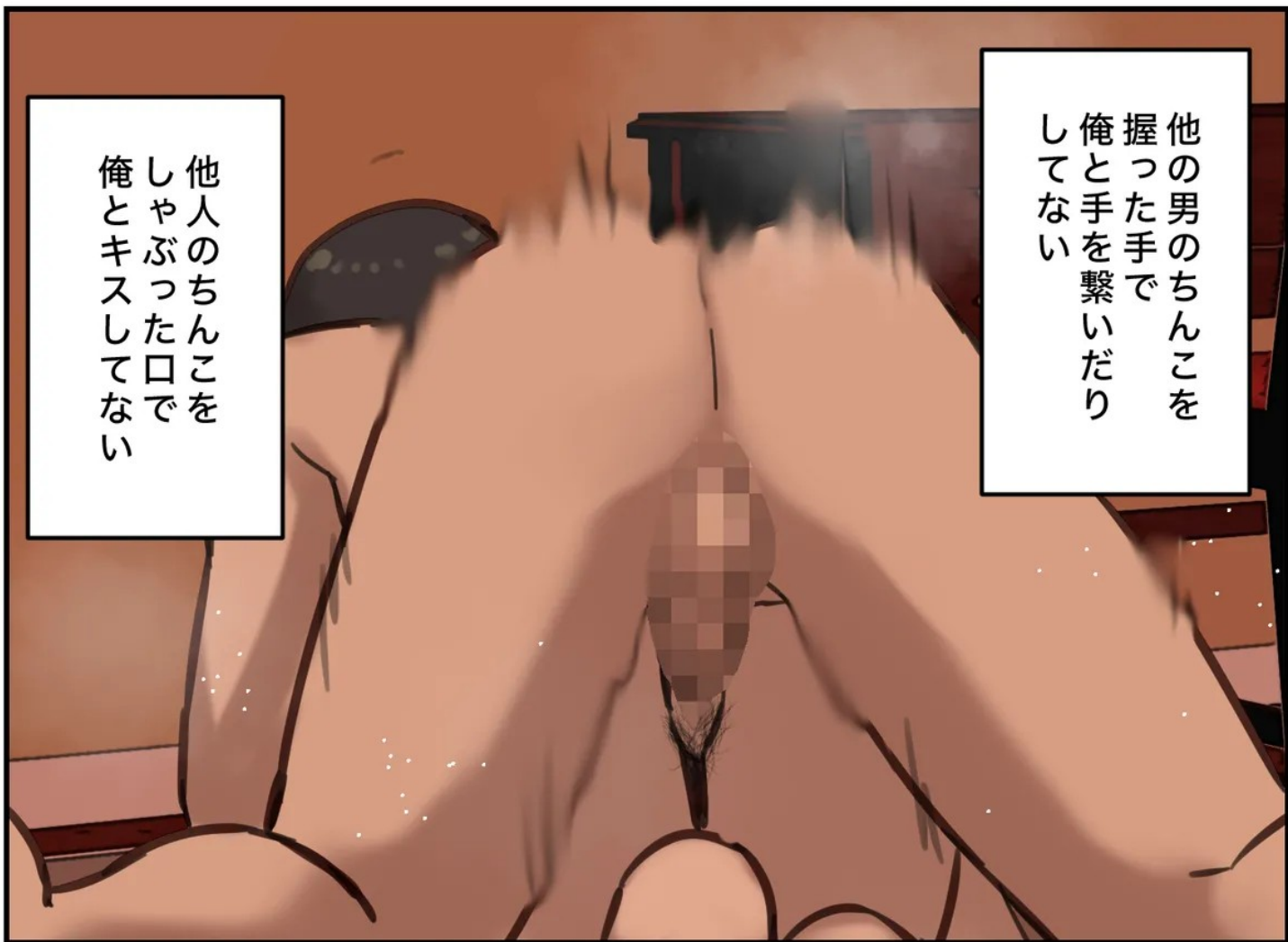



他人に汚されてない
真っ白な女：：
他の男とキスした口で
俺と喋ってない



他の男のちんこを
握った手で
俺と手を繋いだり
してない


他人のちんこを
しゃぶった口で
俺とキスしてない





他の男を受け入れた
中古のまんこを
俺に使わせたりしない

!! 穂香っ



好きだっ!
大好きだっ!!

私もっ……
私もですっ!!

こういう
俺のためだけに
存在してる女だけが

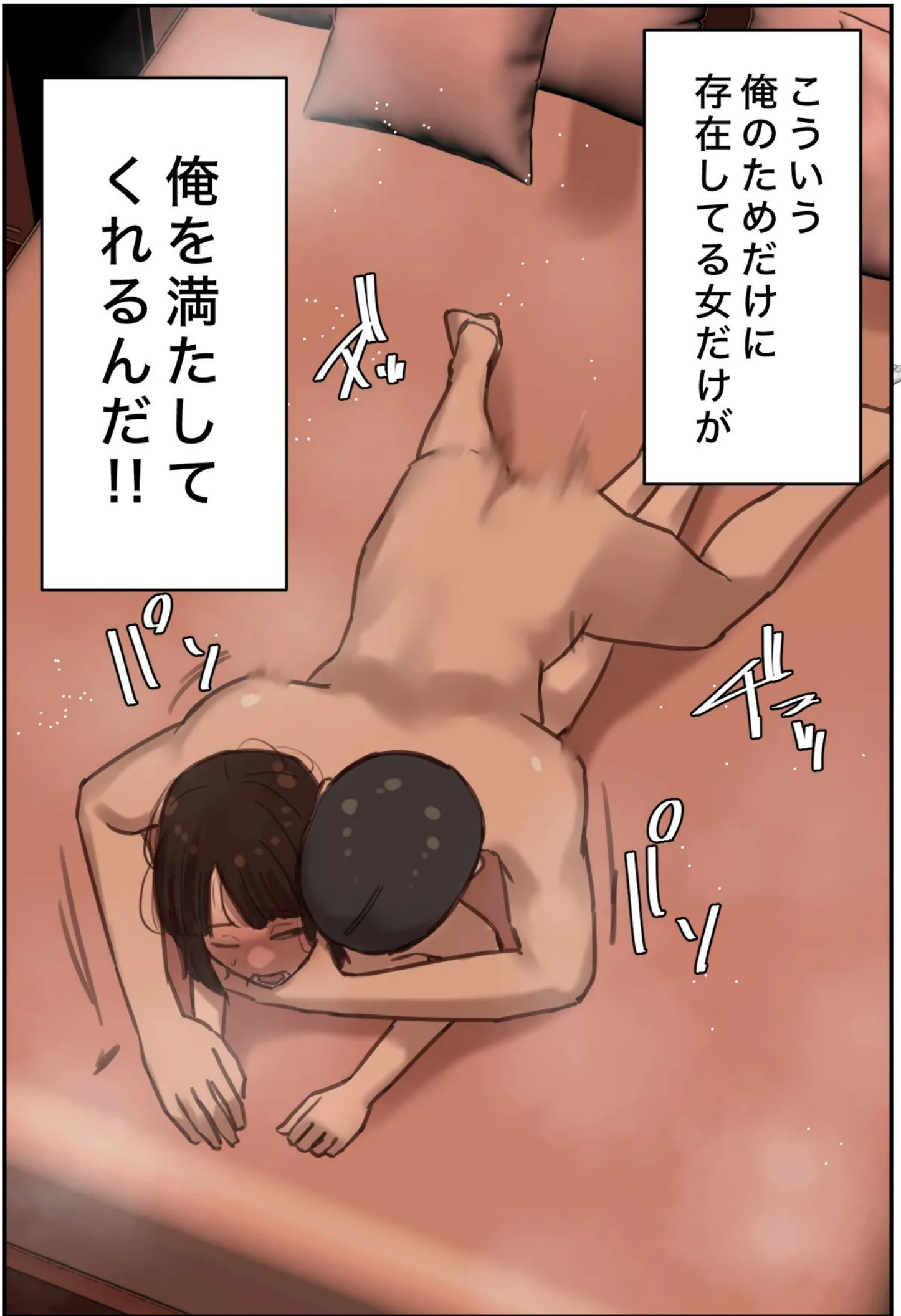
俺を満たして
くれるんだ!!

ズッ

パイ

ズッ

パイ



気付いてしまったら
もう他の女では
だめだ!!
他の男を愛したことの
ある女なんて!!





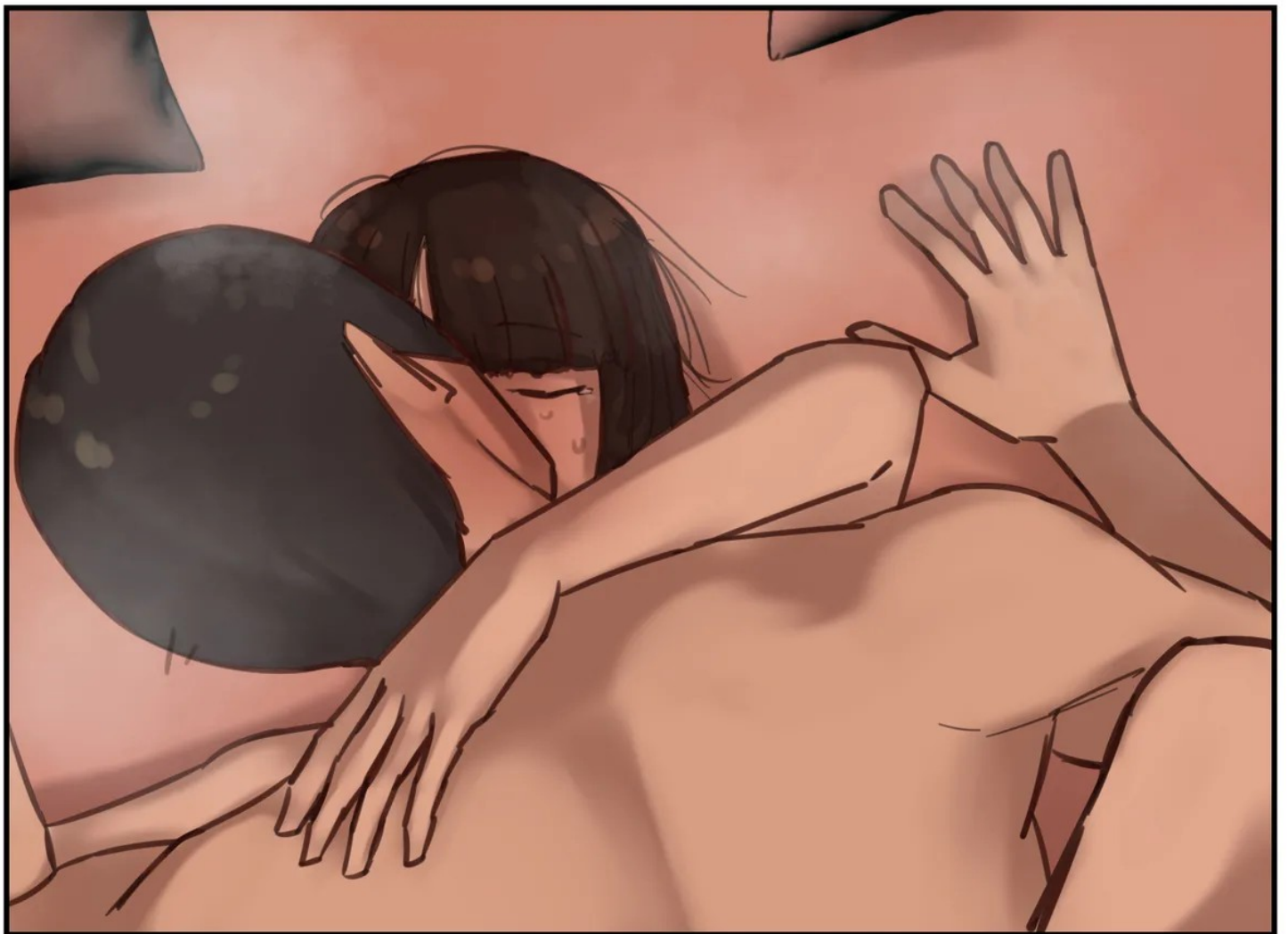
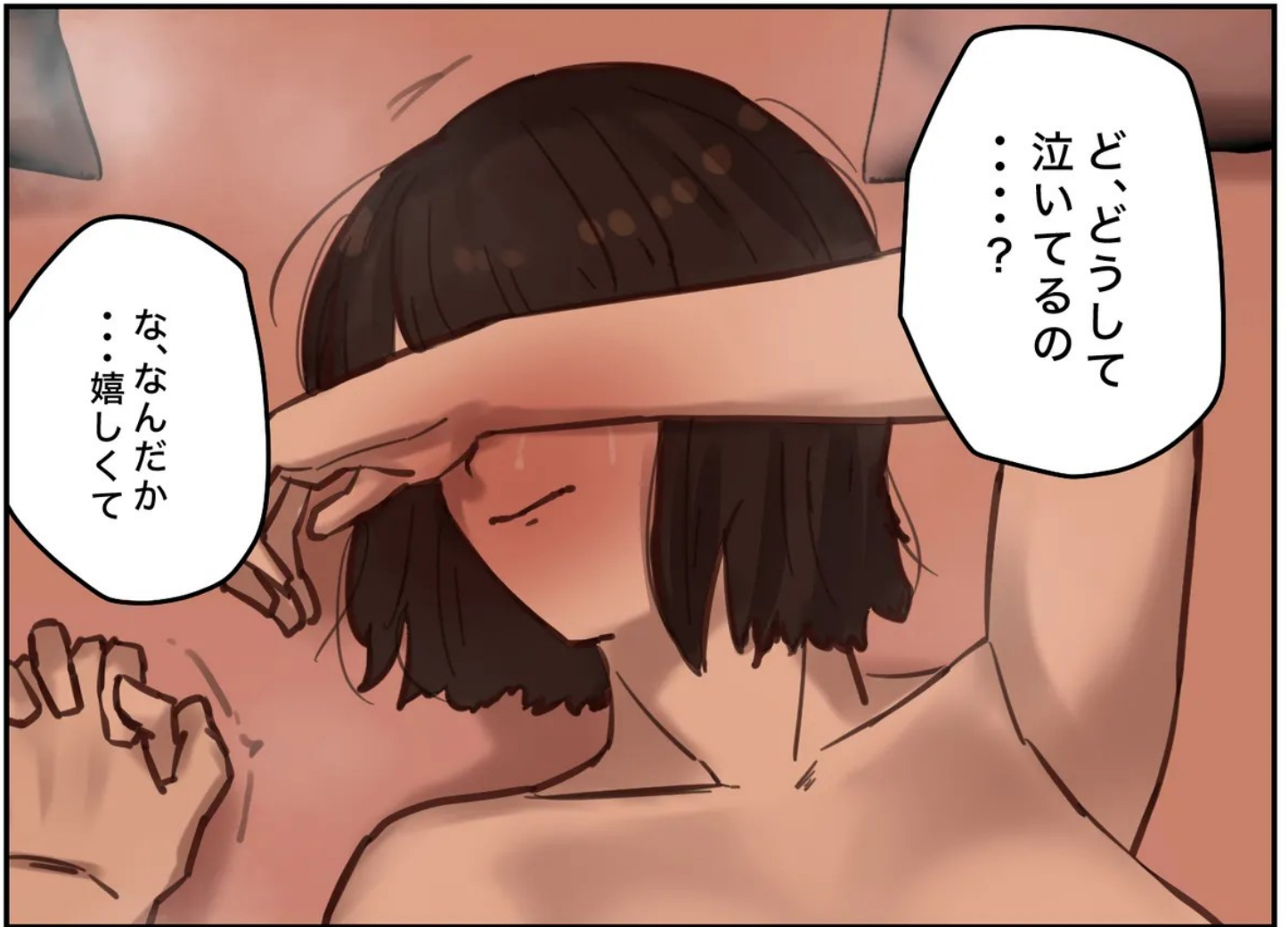
俺が求めてる女性と
心と体で愛し合ってる
この瞬間……

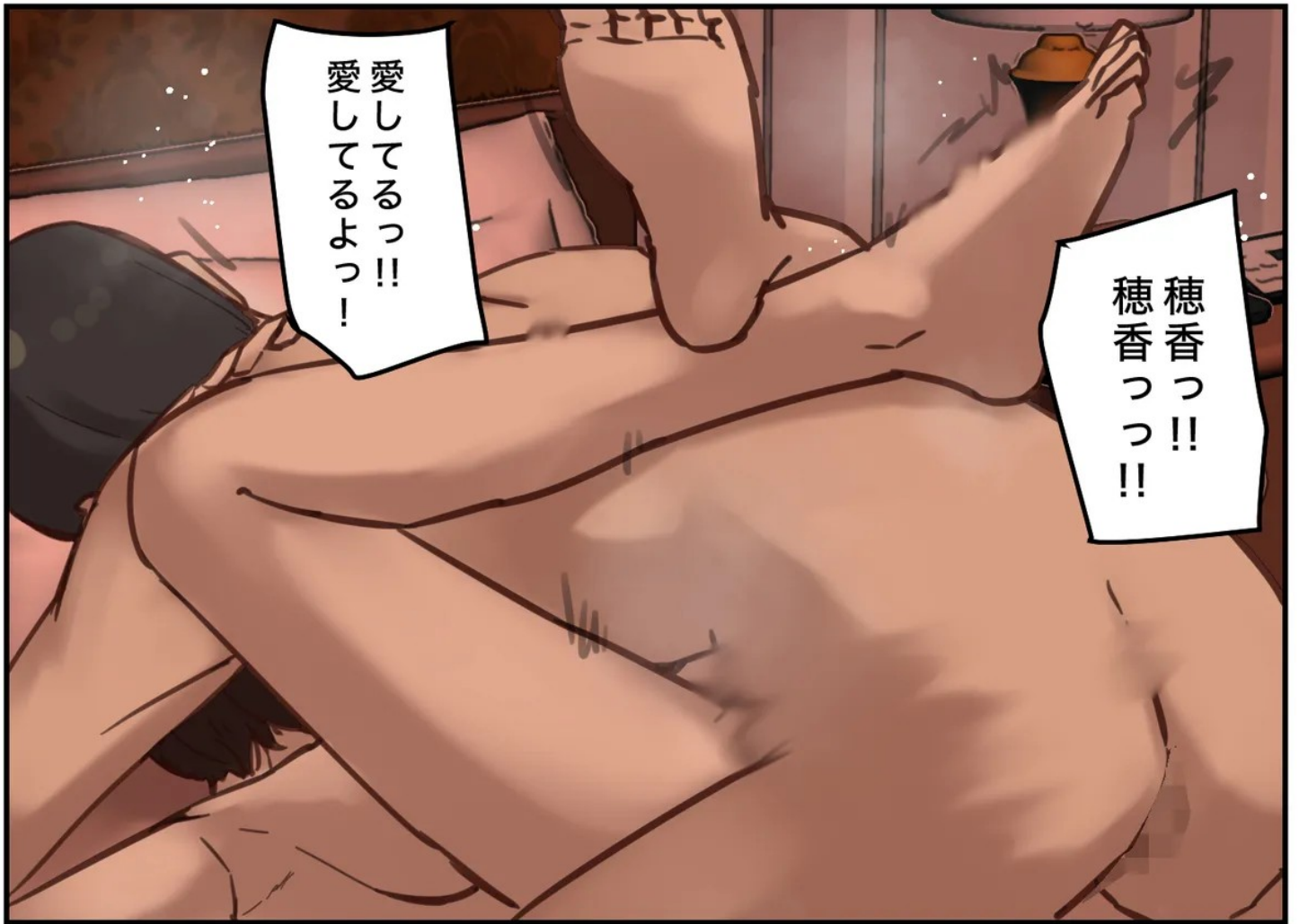
ああ……
もうこれ以上の
幸せなんて……



……
穂香？

！





愛してるっ!!
愛してるよっ!

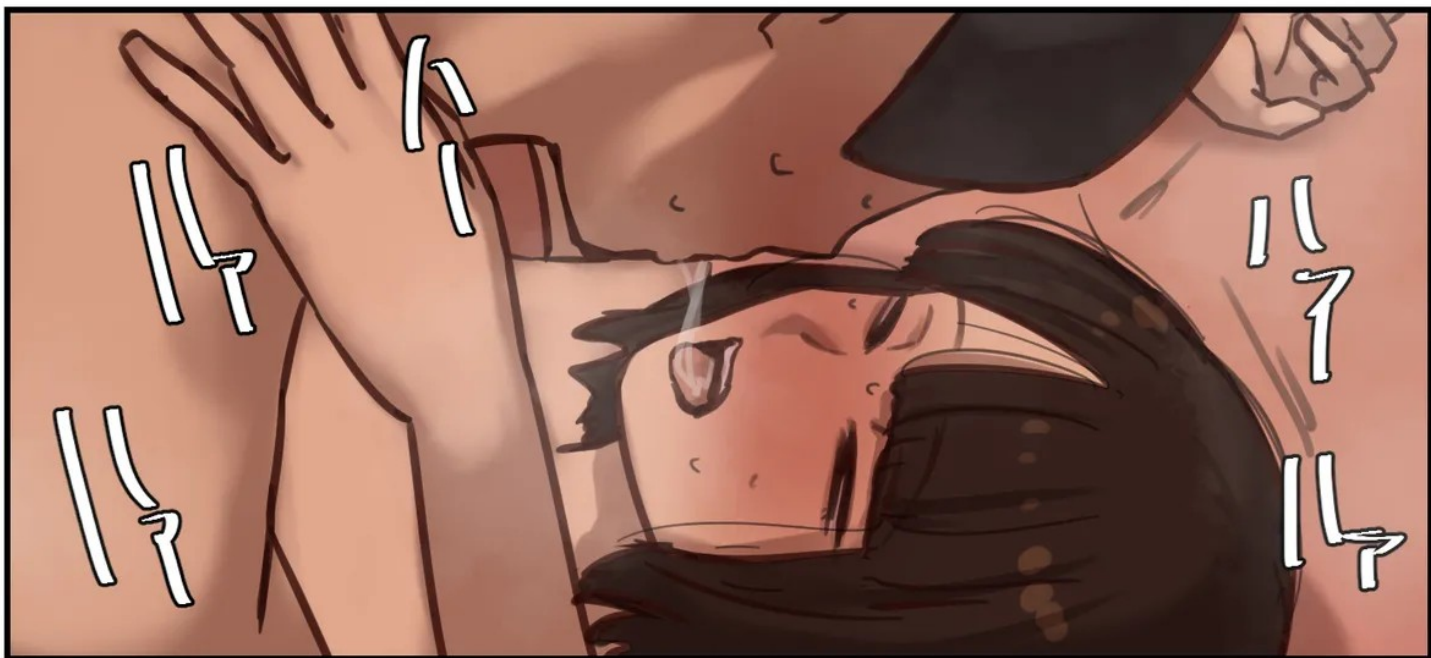
穂香っ!!
穂香っ!!




はいっ...!!
だ、出して
くださいっ!

このままっ!!
このまま出すよっ!!


ああああっ!!
イクッイクイクッ!!





初めての
中出しも
俺のものだ……

穂香の膣内は
俺の精子だけしか
受け入れないんだ



このまま妊娠したら
結婚しよう……
いや、確実に俺の女に
するために絶対妊娠
させるんだ……

……
そろそろ
落ち着いた？


はい……
なんだか頭が
ぼわぼわしてて
ほとんど覚えてない
ですけど……

すごく
幸せなのは
ちやんと
覚えてます

穂香……

なんですか？

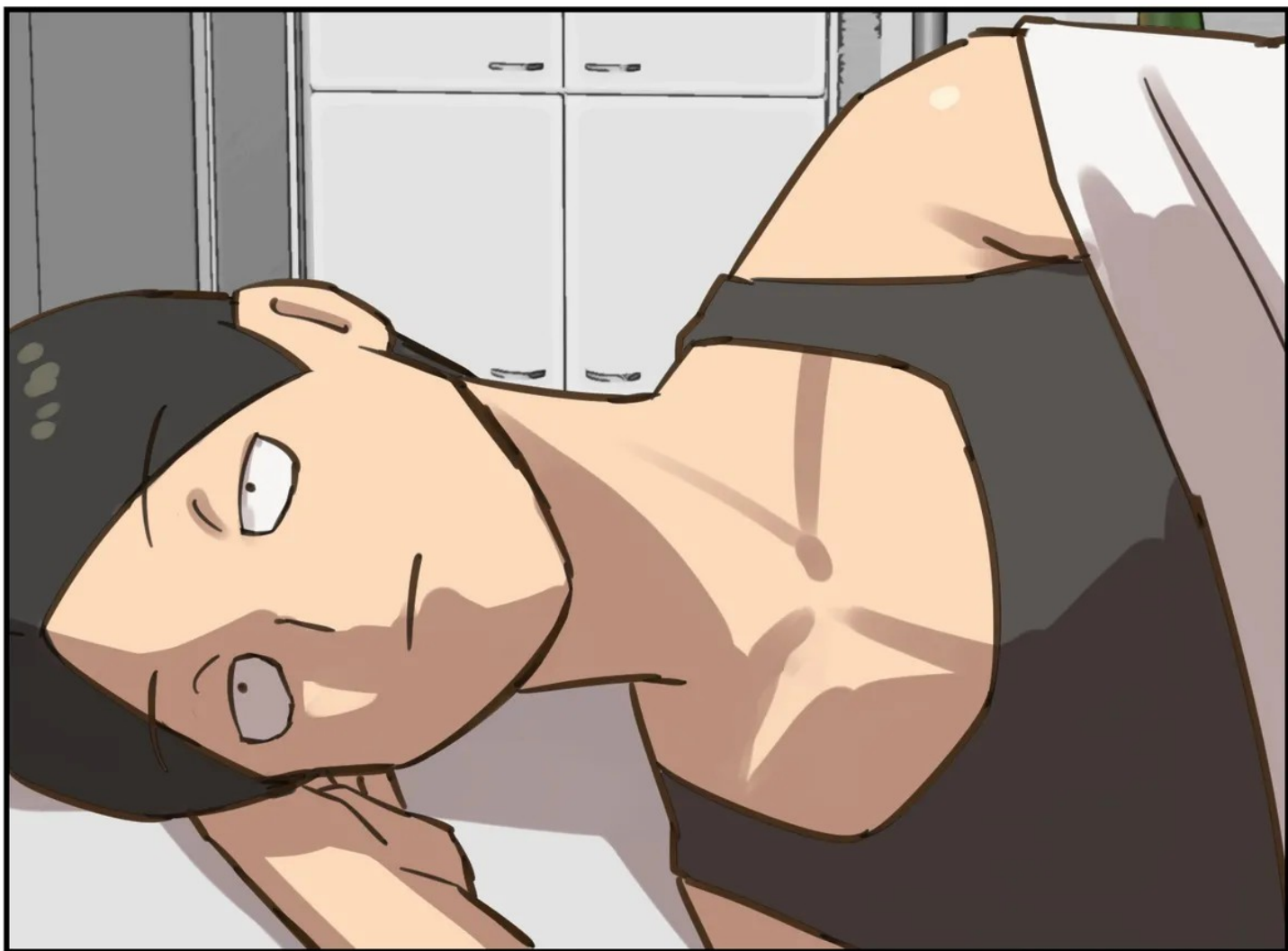
こんなこと聞くの
なんか変かもだけど
初めての相手が
俺で良かったの……？



あなたに
捧げるために：
大切にしてください









良い夢だったとは
……嘘でも言えない

梅雨みたいな湿っぽさ
気づかない方が幸せだった
女性に対する本心

藻川穂香に対する執着心と
失恋にも似た喪失感
夢精で汚れた下着

7時間の睡眠で
俺は藻川穂香が
好きになっていた

自分にとって
都合の良い彼女を



藻川穂香

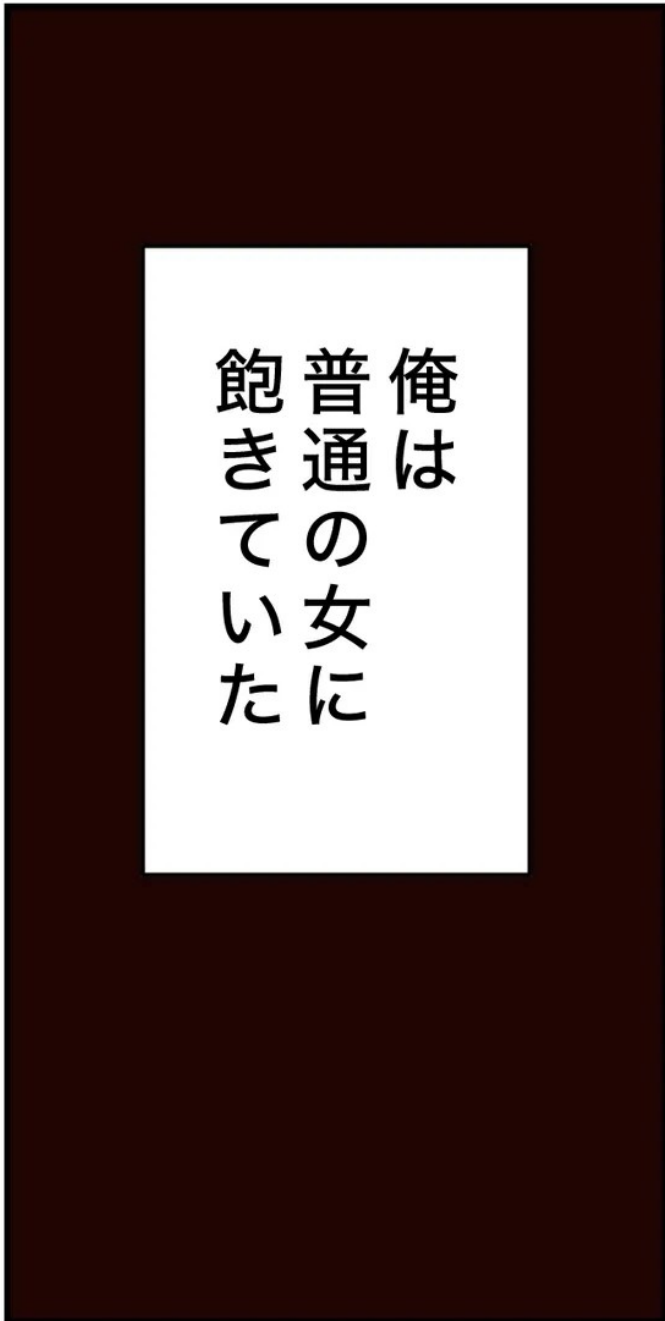


卒アルにいた
面識のない君が。



おう

バイバーイ
また遊ぼう♪



俺は
普通の女に
飽きていた



…
つかれた

ハッ

マジで
フツウの女




俺がいう
普通の女ってのは


そんな女




普通に可愛くて
普通におしゃれで
流行に敏感で
何でもシェアしたがる
カフェ巡りが好き
……みたいな

A room with a lamp and a chair. The lamp is on a stand, and the chair is wooden. The floor is red.

はじめのうちは
結構楽しかった

A room with a lamp and a chair. The lamp is on a stand, and the chair is wooden. The floor is red.

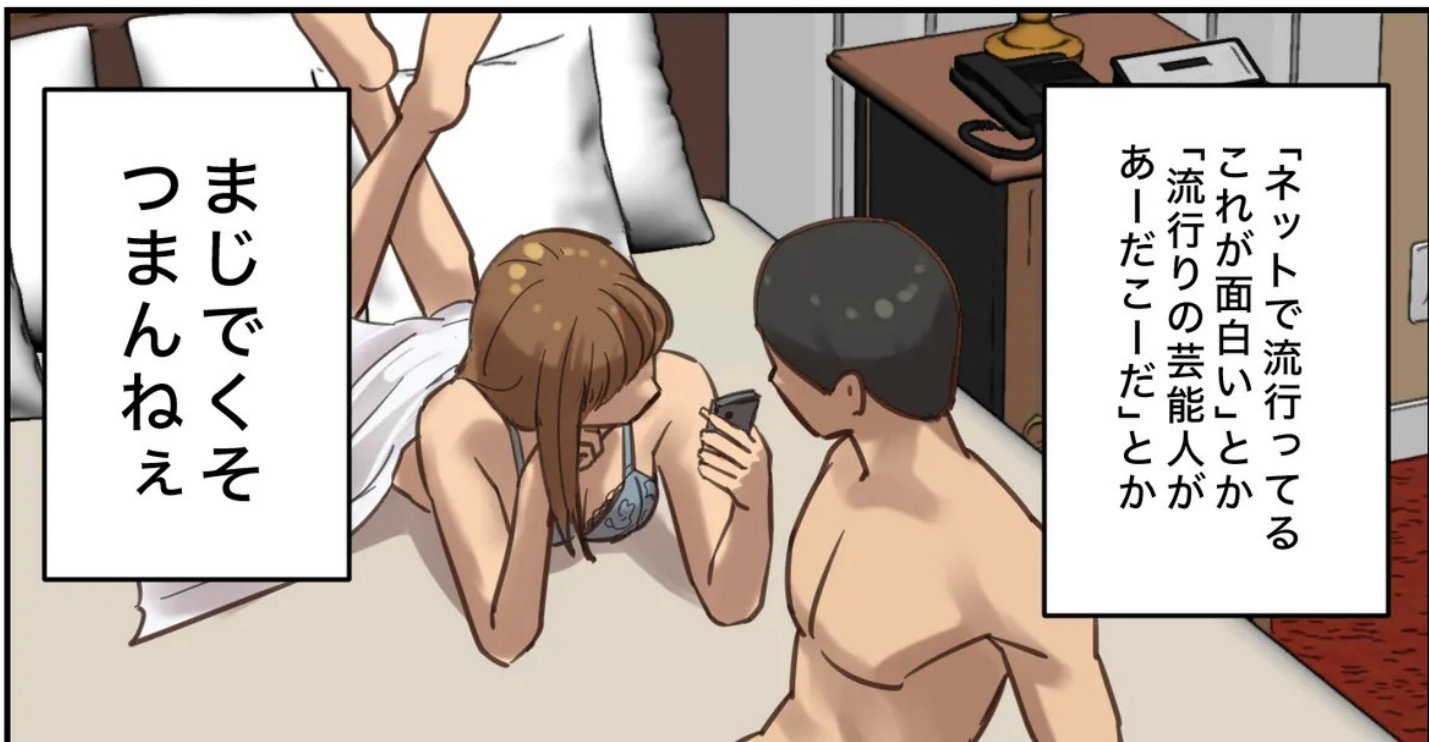
だけど徐々に
どいつもこいつも
一緒に思えてきた

A room with a sofa and a table. The sofa is dark grey, and the table is wooden. The floor is red.


デートも
セックスも
普通に良かった

A man and a woman in a bedroom. The woman is lying on a bed, and the man is sitting on the floor next to her, holding a phone. The room has a desk with a lamp and a phone.

まじでくそ
つまんねえ


A man and a woman in a bedroom. The woman is lying on a bed, and the man is sitting on the floor next to her, holding a phone. The room has a desk with a lamp and a phone.

「ネットで流行ってる
これが面白い」とか
「流行りの芸能人が
あーだこーだ」とか



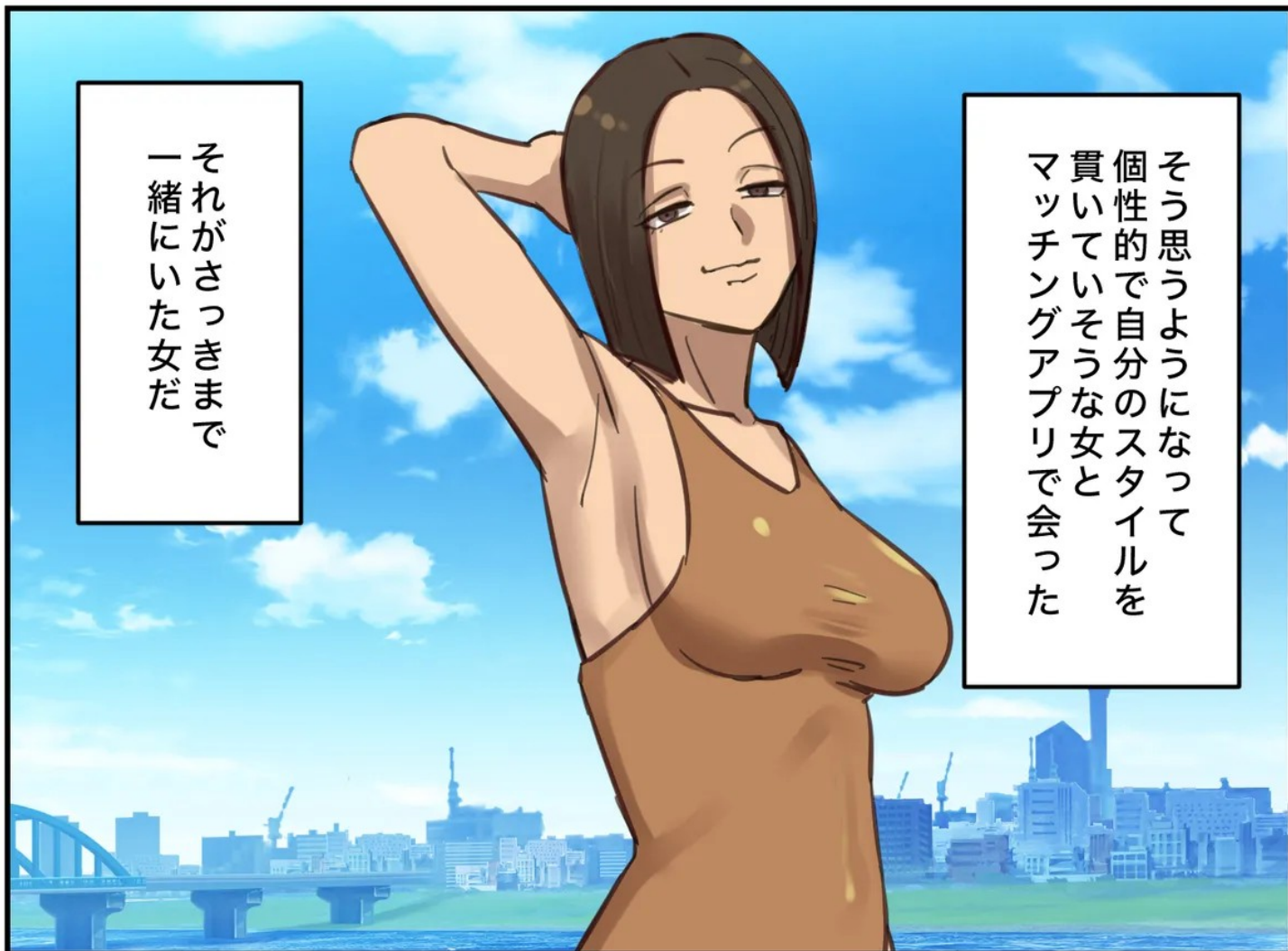
適当に話を合わせて
やってたけど
それも徐々に
しんどくなつた

なんなんだ
こいつらは…
あまりにも
普通すぎる



自分らしさ
という魅力のなさ
受け身で平均的…
量産型だ

街中で
すれ違ったら
もう思い出せない
ようなやつらに
もう魅力を感じない



そう思うようになって
個性的で自分のスタイルを
貫いていそうな女と
マッチングアプリで会った

それがさっきまで
一緒にいた女だ



確かに量産型という
感じでは全然なかった

海外生まれで
雰囲気も
テンションも独特
将来は家業を継ぐらしく
セックスも積極的


だけど
なんか違った

クセがあり過ぎて
半日一緒にいただけで
胃もたれしてきた

まあ相性ってやつ
なんだな……

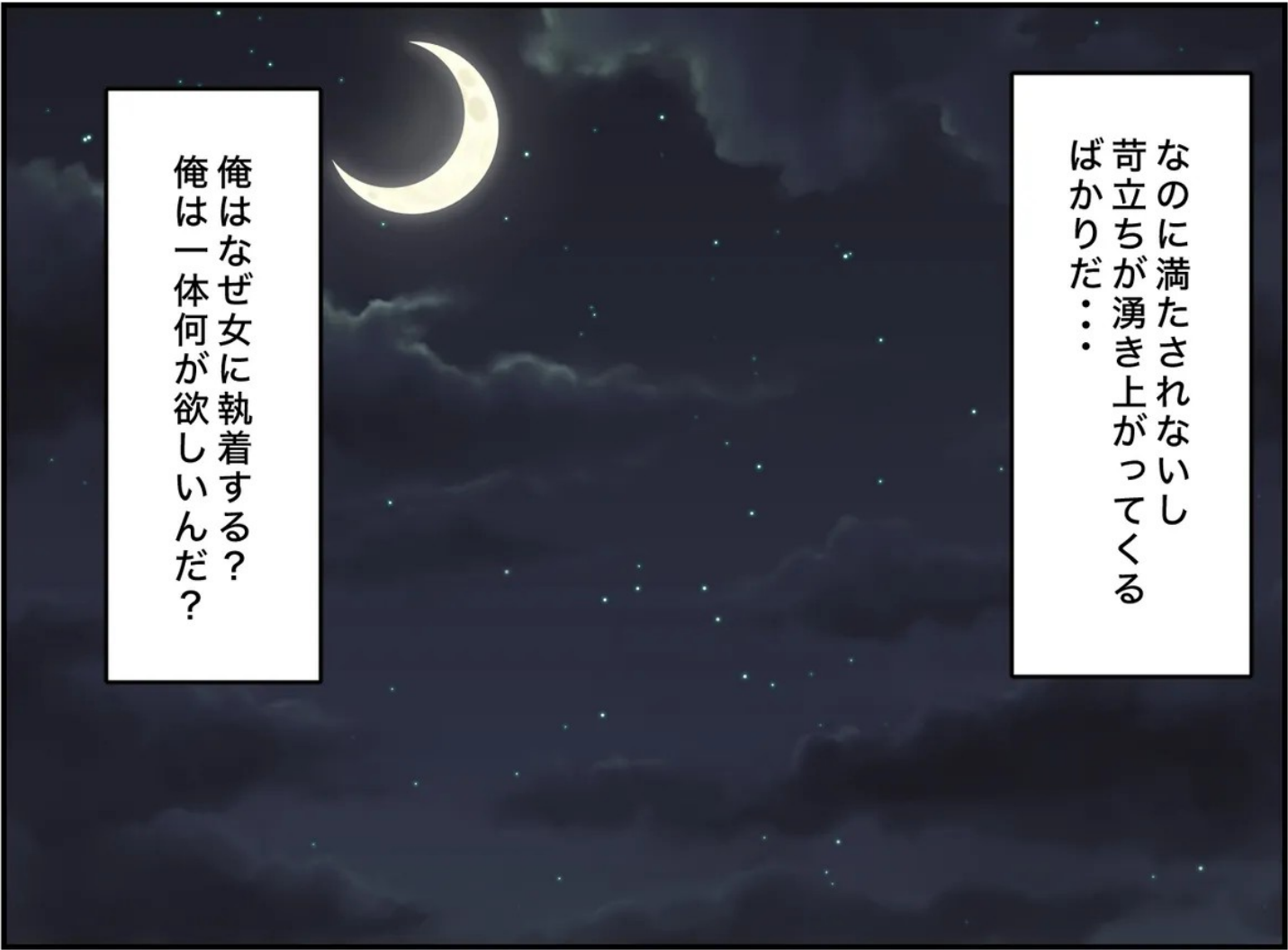
結局……
自分を満たしてくれる
女はなんなのか
分からなくなっちゃった





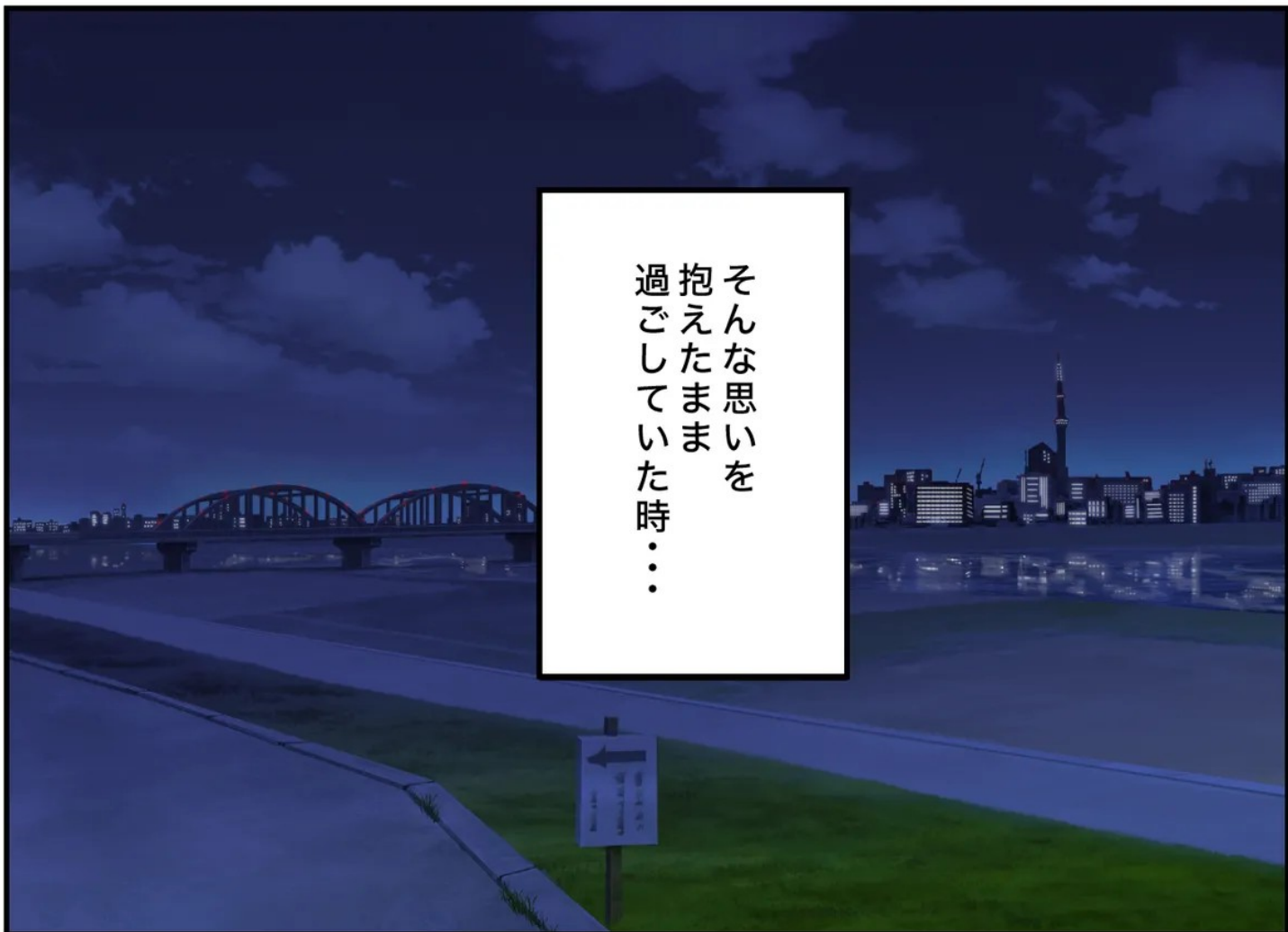
そもそも
どうして俺は
満たされなさを
感じているんだ……？

正直言っ
女には困っ
金だって特
困ってない

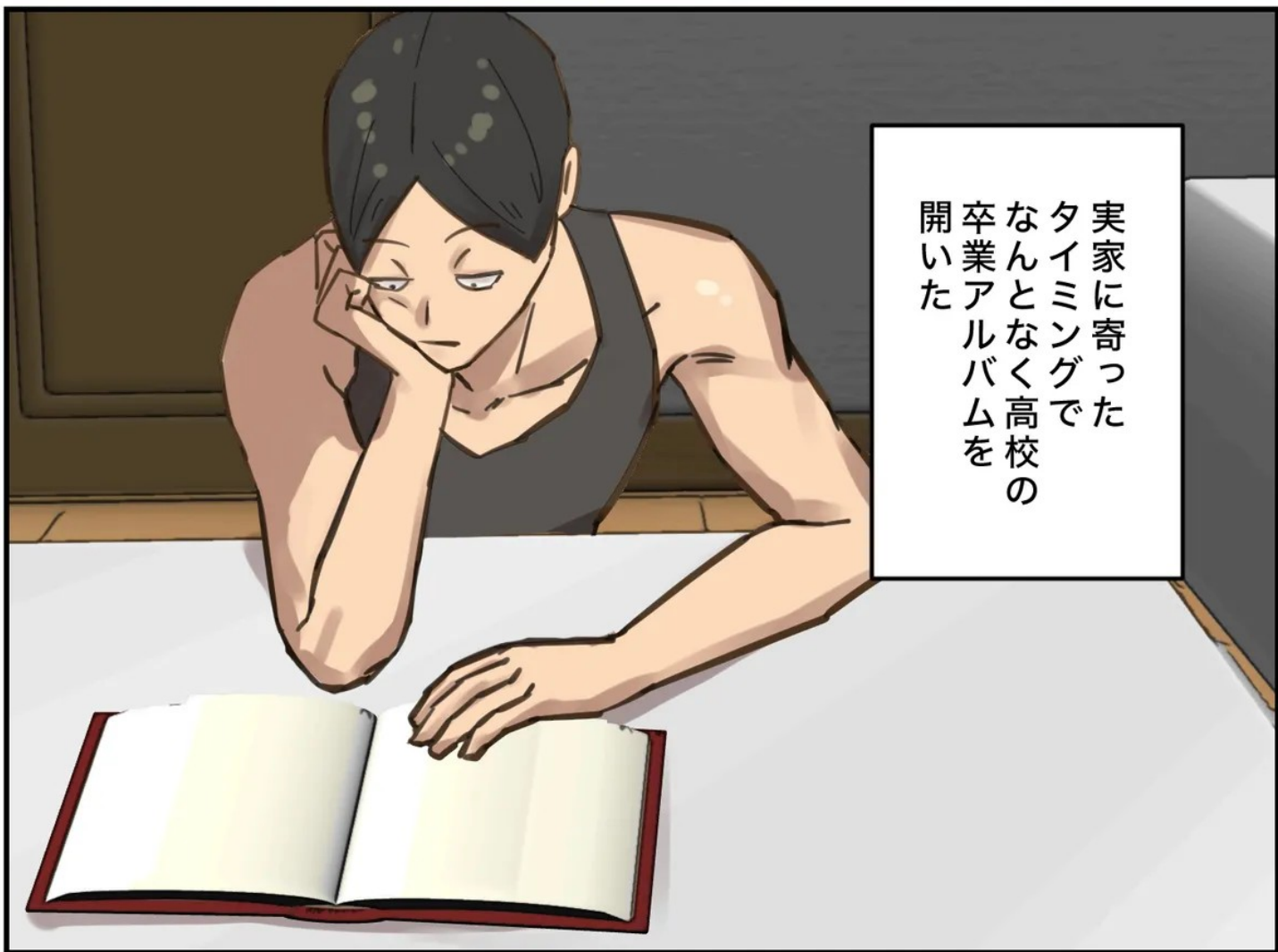


なのに満たされ
ないし
苛立ちが湧き上
がってくる
ばかりだ……

俺はなぜ女に執
着する？
俺は一体何が欲
しいんだ？



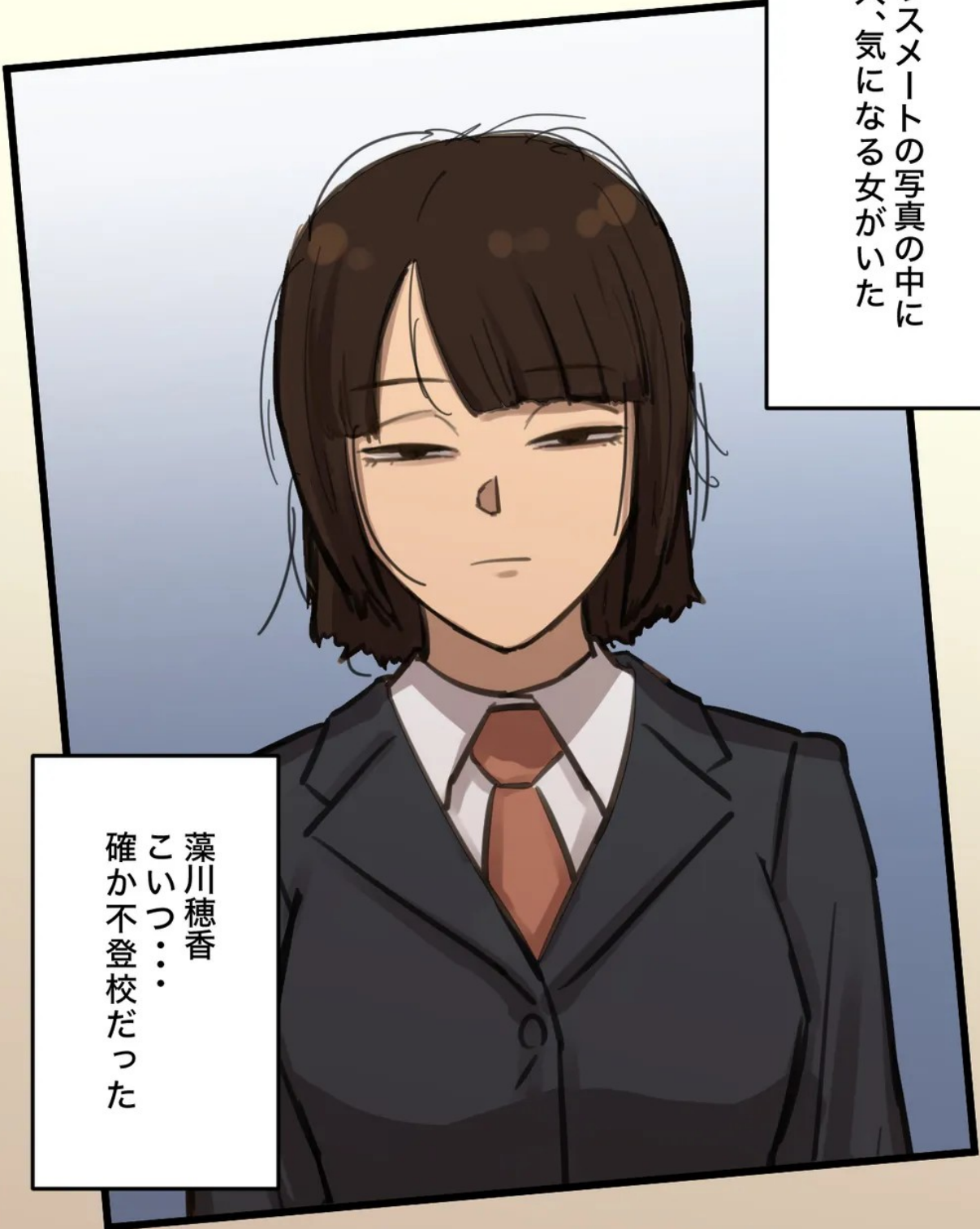
そんな思いを
抱えたまま
過ごしていた時……



実家に寄った
タイミンで
なんとなく高校の
卒業アルバムを
開いた

山岡沙羅

クラスメートの写真の中に
一人、気になる女がいた



藻川穂香
こいつ・・・
確か不登校だった

藻川穂香

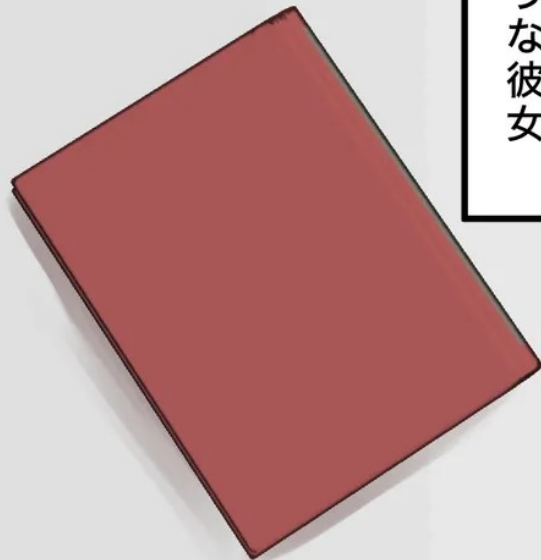
一度も話した
ことがないし
共通の思い出も
全くない女



正直……
すげえ地味だし
多分別撮った写真が
そのまま使われてる

藻川穂香

周りが少し
大人びた写真の中で
一人だけ時間が
止まったような彼女





会って
みたくなつた



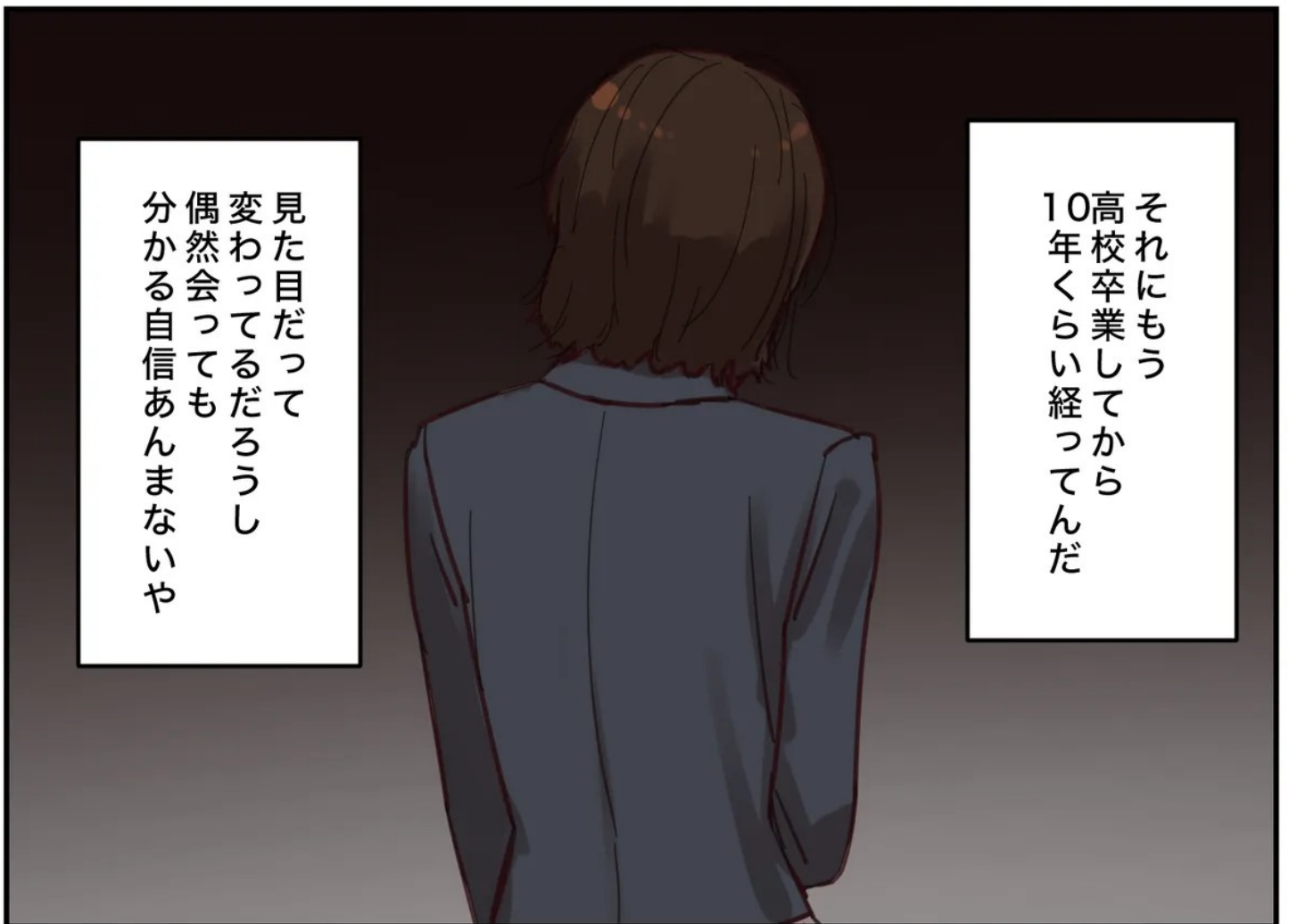
だけど連絡先
なんて知らない
：：：ってか
誰も知らないだろう

家も知らないし、
フルネームだって
アルバムで
さっき初めて知ったんだ



諦めるしか
ないか……

元々仲の良かった
友人だって
連絡先も知らなければ
今どうしてるのかも
分からないやつだって
沢山いる……

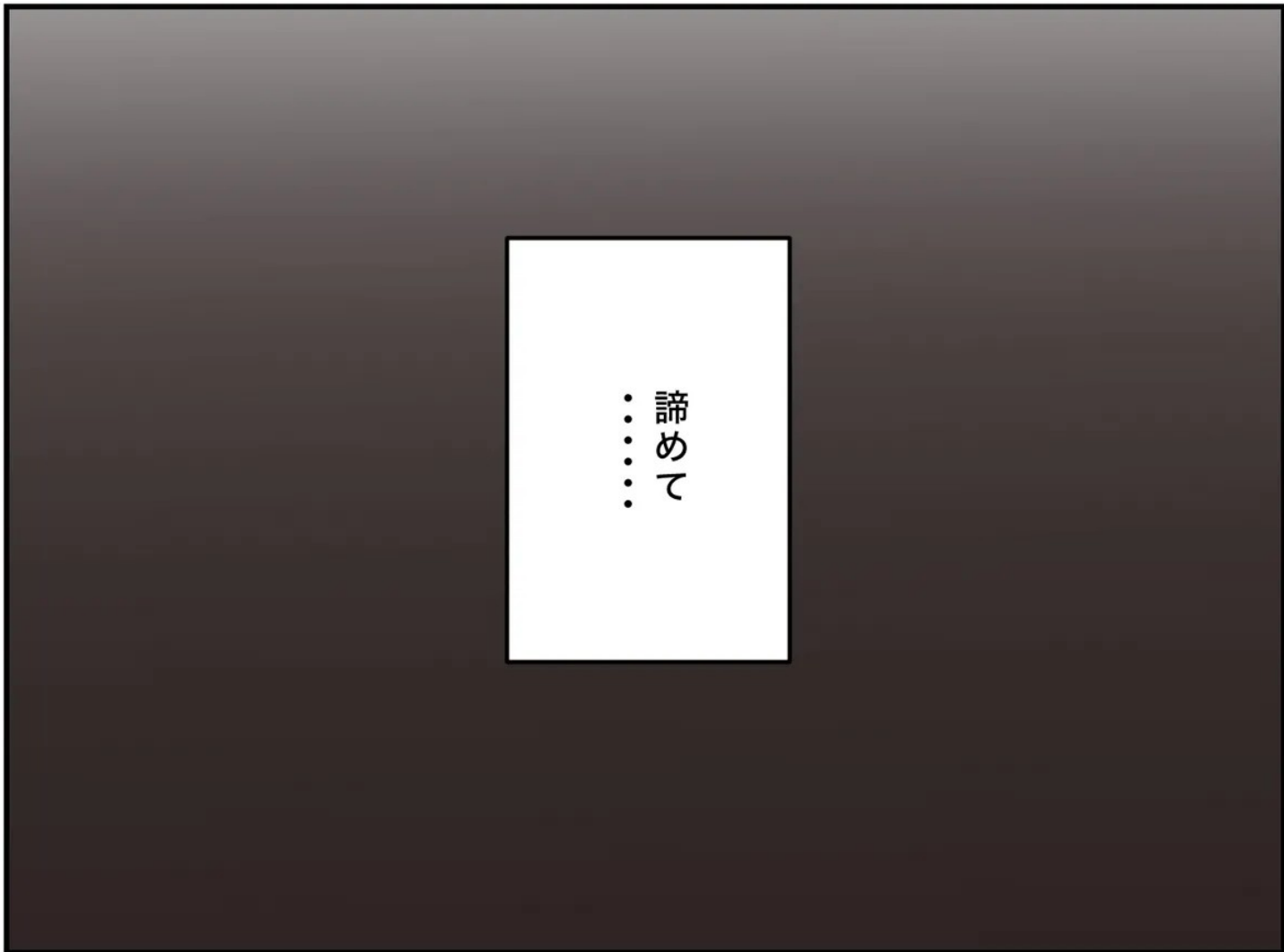


それにもう
10高校卒業してから
年くらい経ってたんだ


見た目だって
変わってるだろうし
偶然会っても
分かる自信あんまないや



だから諦めて
忘れることにした




：諦めて
：
：
：
：



あれ……
藻川穂香……

なにしてんだ
……？



ん？
何て言ってるか
よく聞こえないよ



ああ、そっか……



俺たち今日で
付き合って
一ヶ月記念だっけな







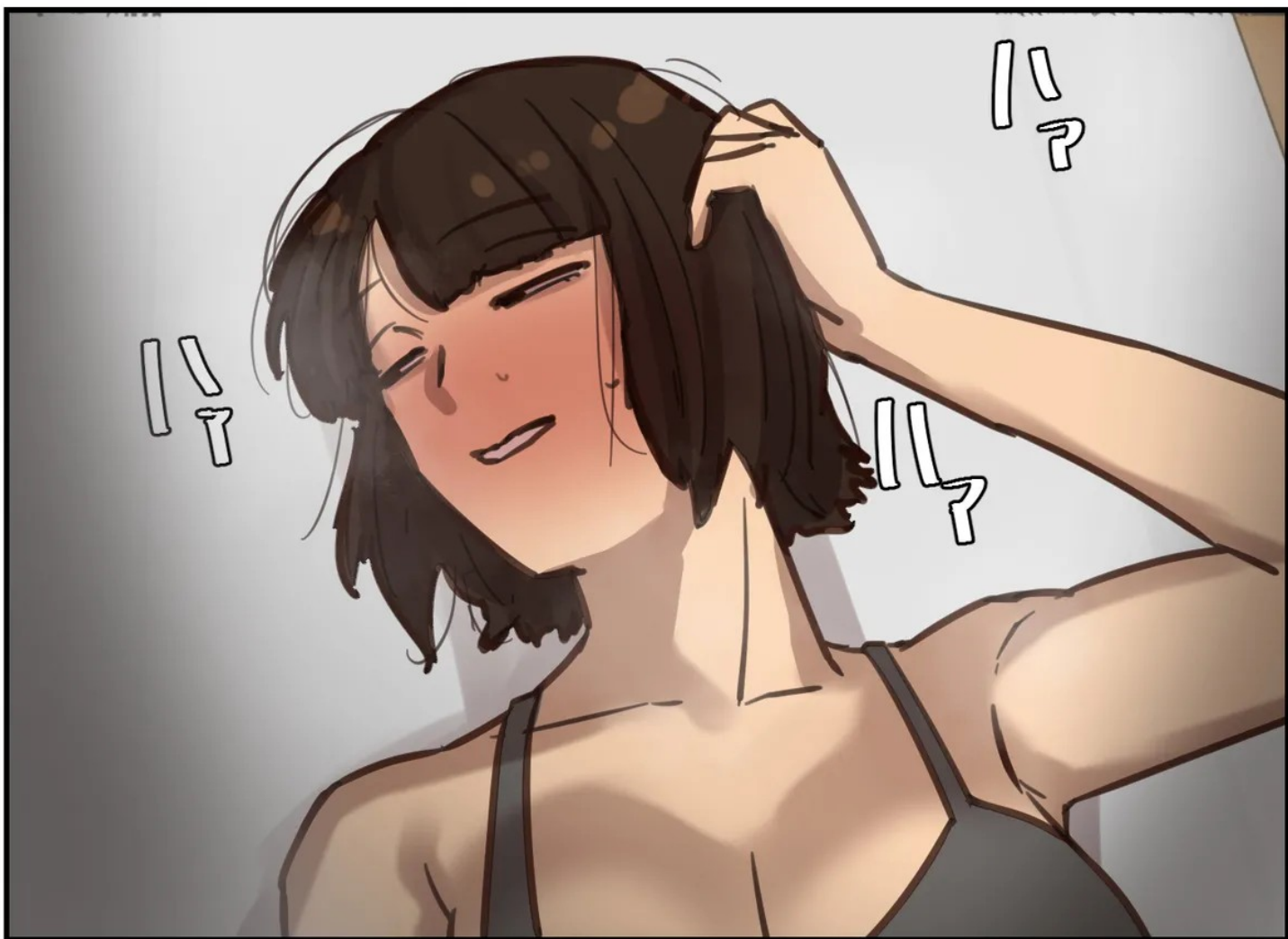


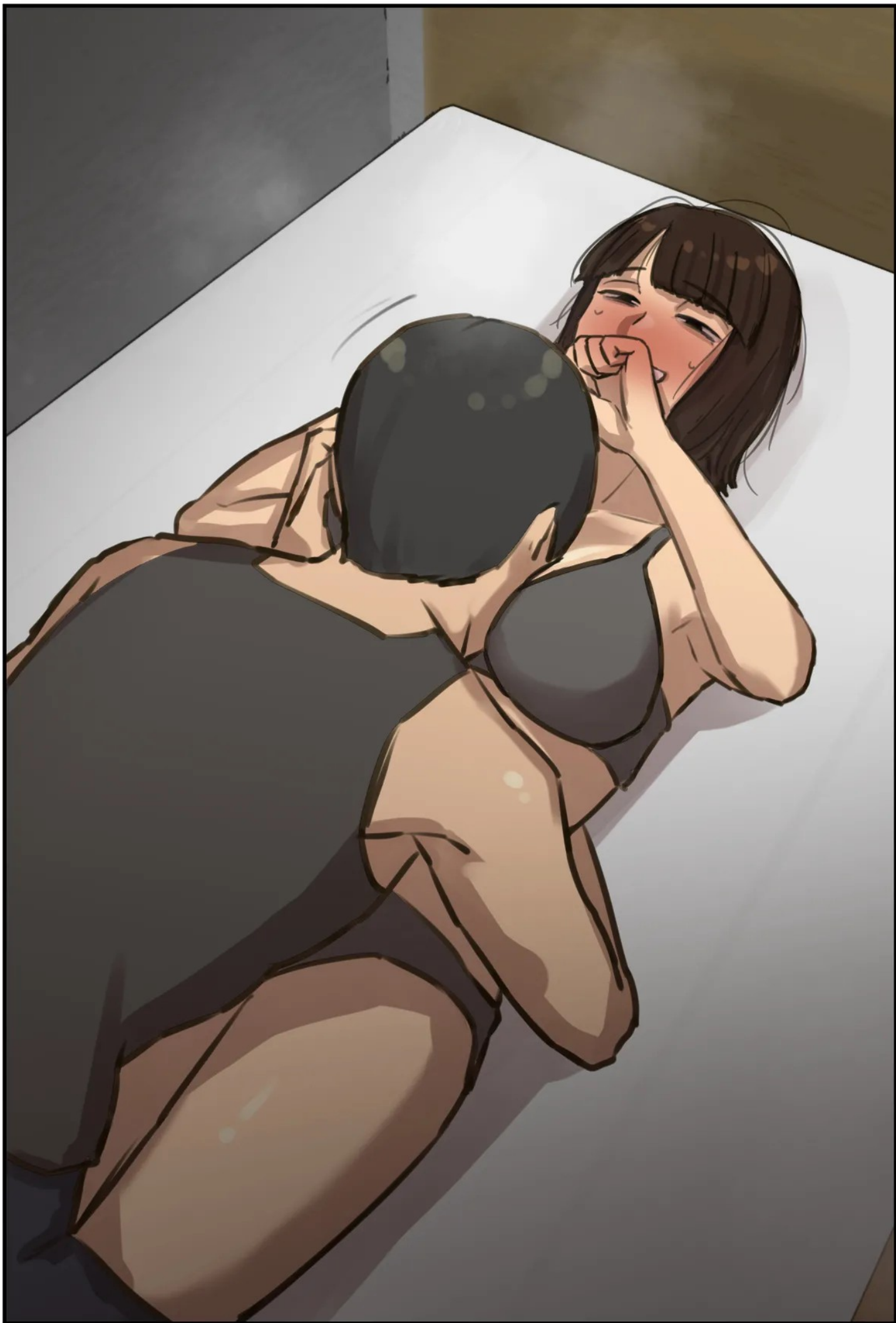


穂香に熱を入れて
キスをする……



お互いの歯が少し
当たってしまうのが……
なんか初々しくて良かった

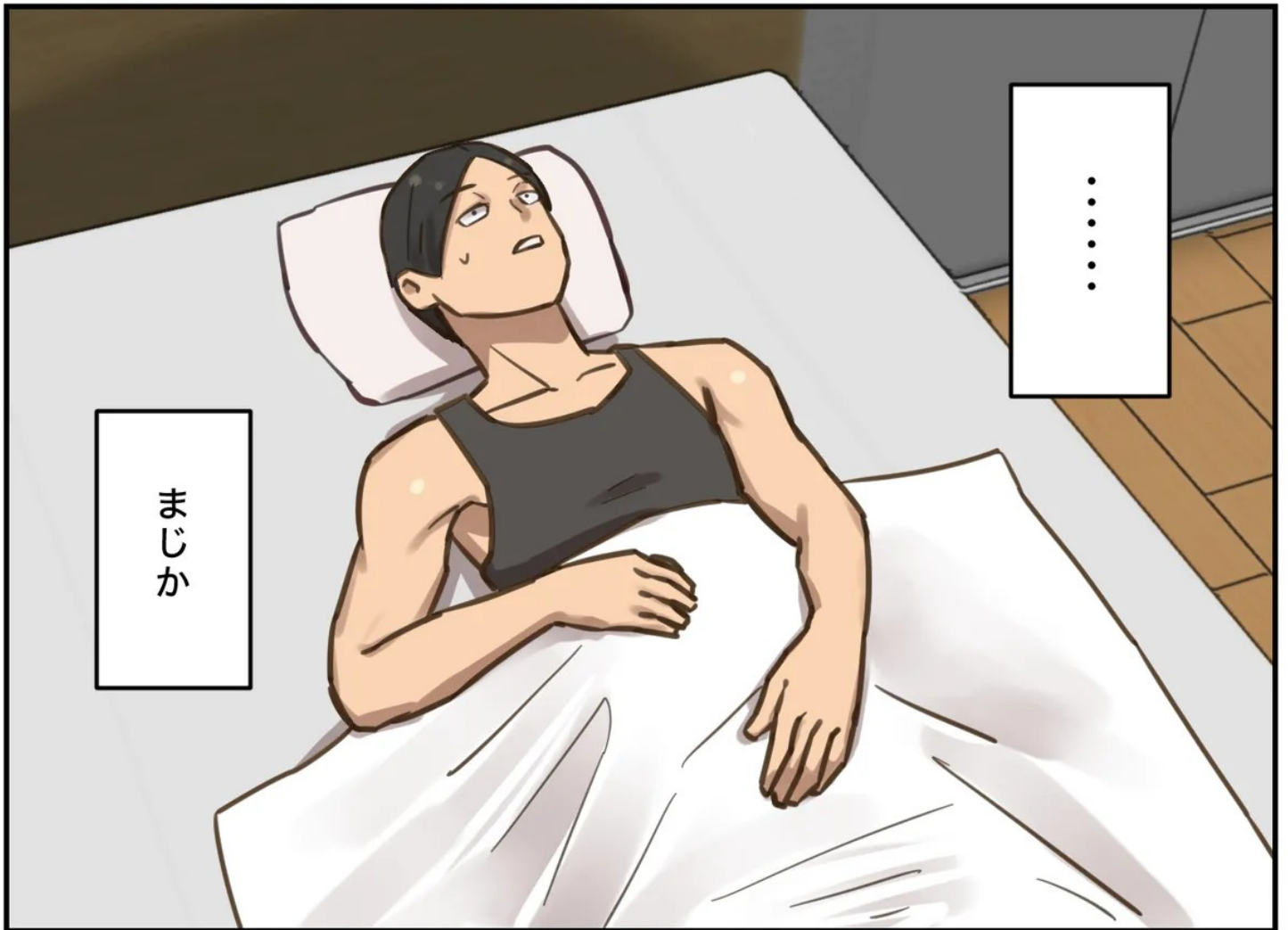








夢
...



まじか

.....



もっかい...
夢...
夢の続きを
.....

すげえ
幸せだった
.....



よし……
意識が遠くなってきた
このまま……

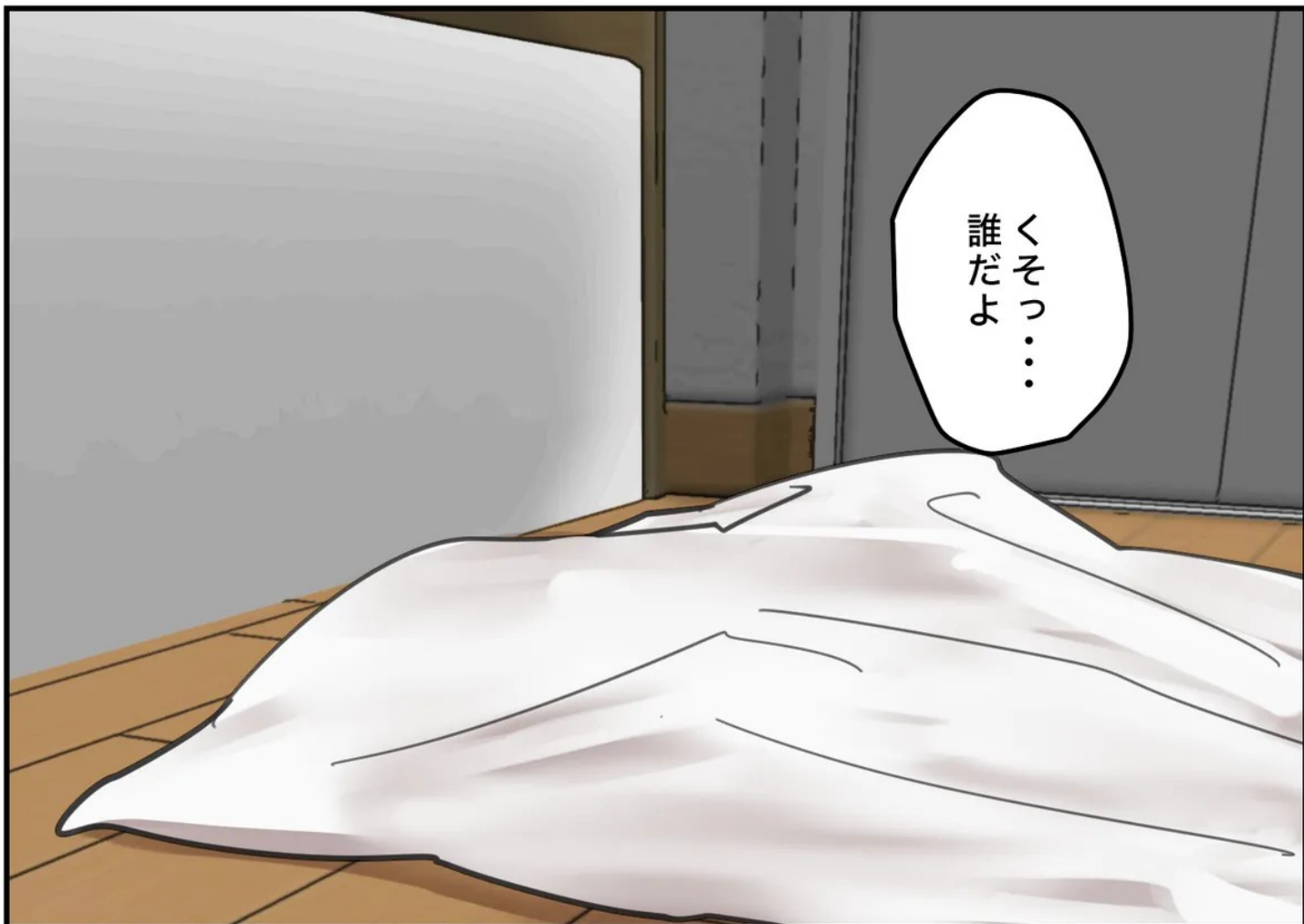




ちっ…なんでこの
タイミングなんだよ



っせえなあ!!



くそっ...
誰だよ



はい?

藻川：
穂香です



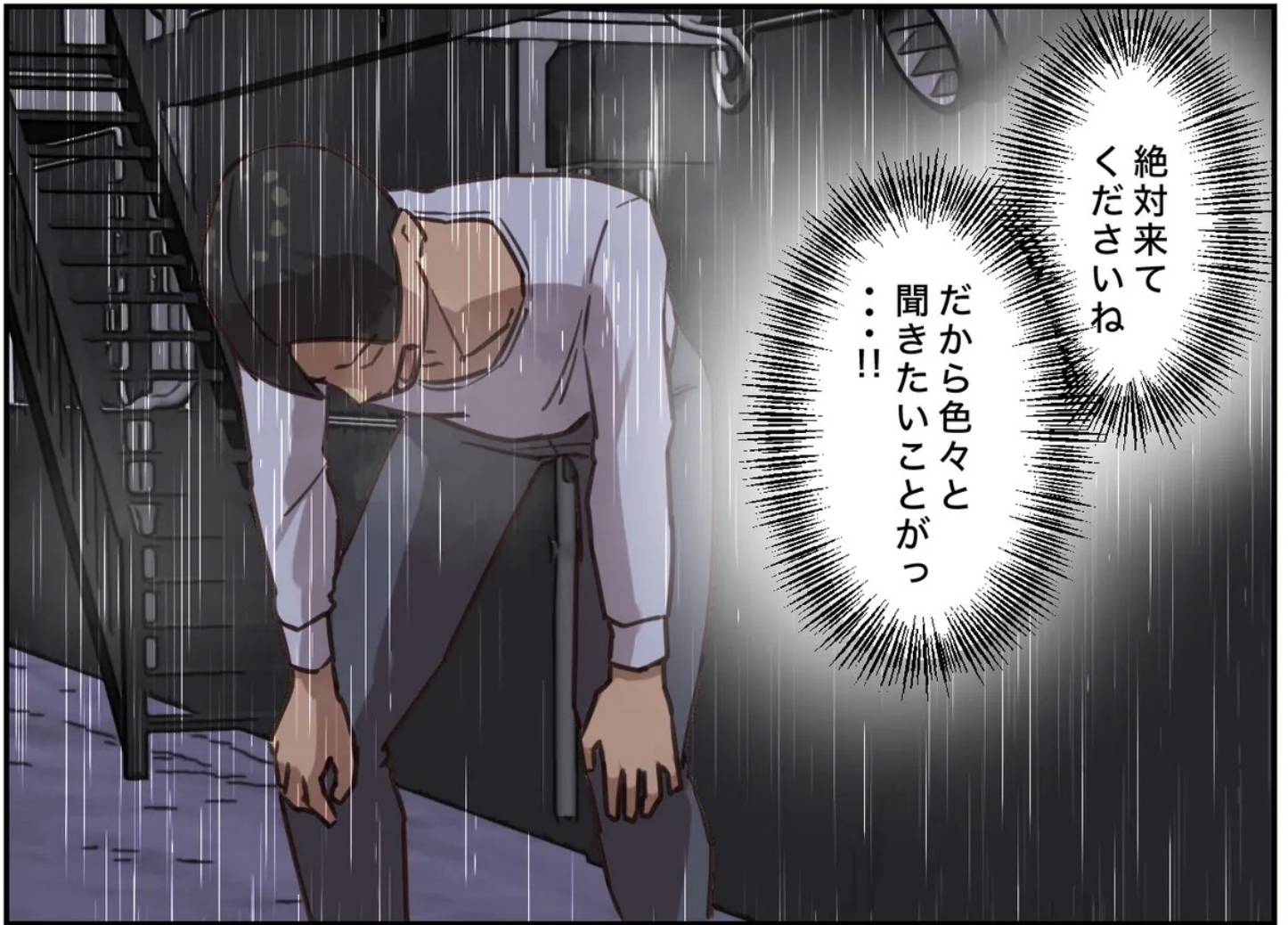






〇〇駅の近くにある
セームという
ホテルの路地近くで
待ってます：：

っは？
いやっ：
まってよ！
状況が：




絶対来て
くださいね

だから色々
聞きたいことが
…!!








藻川穂香は
本当にいた

なぜ・・・
もう頭が都合の良い
方にしか回らない・・・



三



ただ：・嬉しさが勝って
アルバムのあの子が
さつき夢でも会えた
面識のない同級生の
あの子と一緒にいる

だから
もうどうでも良くて
理由とか過去よりも
もっと先の：・
彼女がいるこれからの事を
考えたくなくなった





そっぴですよ


え？



俺……
何も言って

……だったらいいなって
……思いましたよね



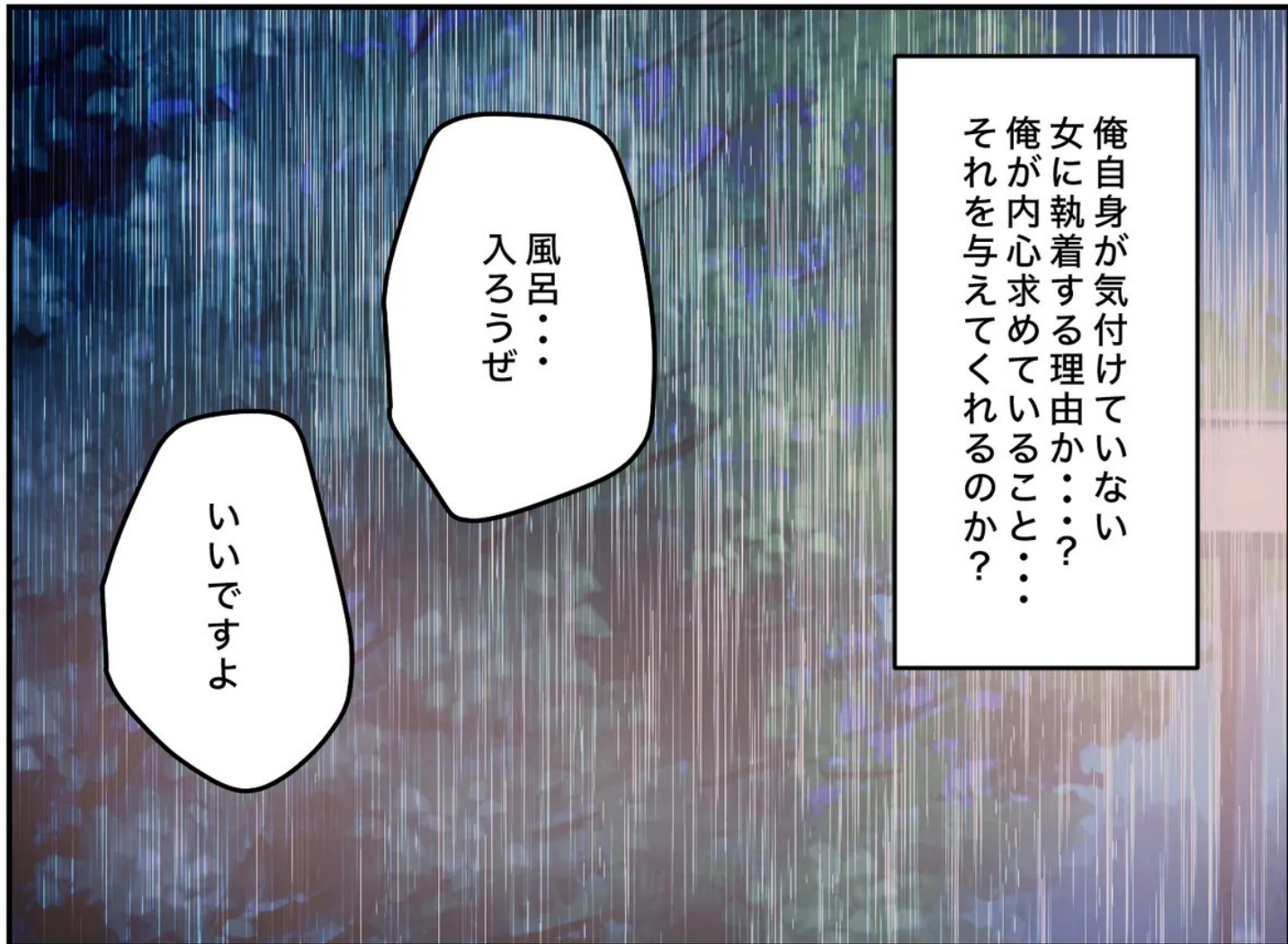


答えただけです



なんだ……？
彼女は一体俺の何を
見透かした？

っ……
なあ！



俺自身が気付けていない
女に執着する理由か……？
俺が内心求めていること……
それを与えてくれるのか？

風呂……
入ろうぜ

いいですよ





はあ：
穂香あ

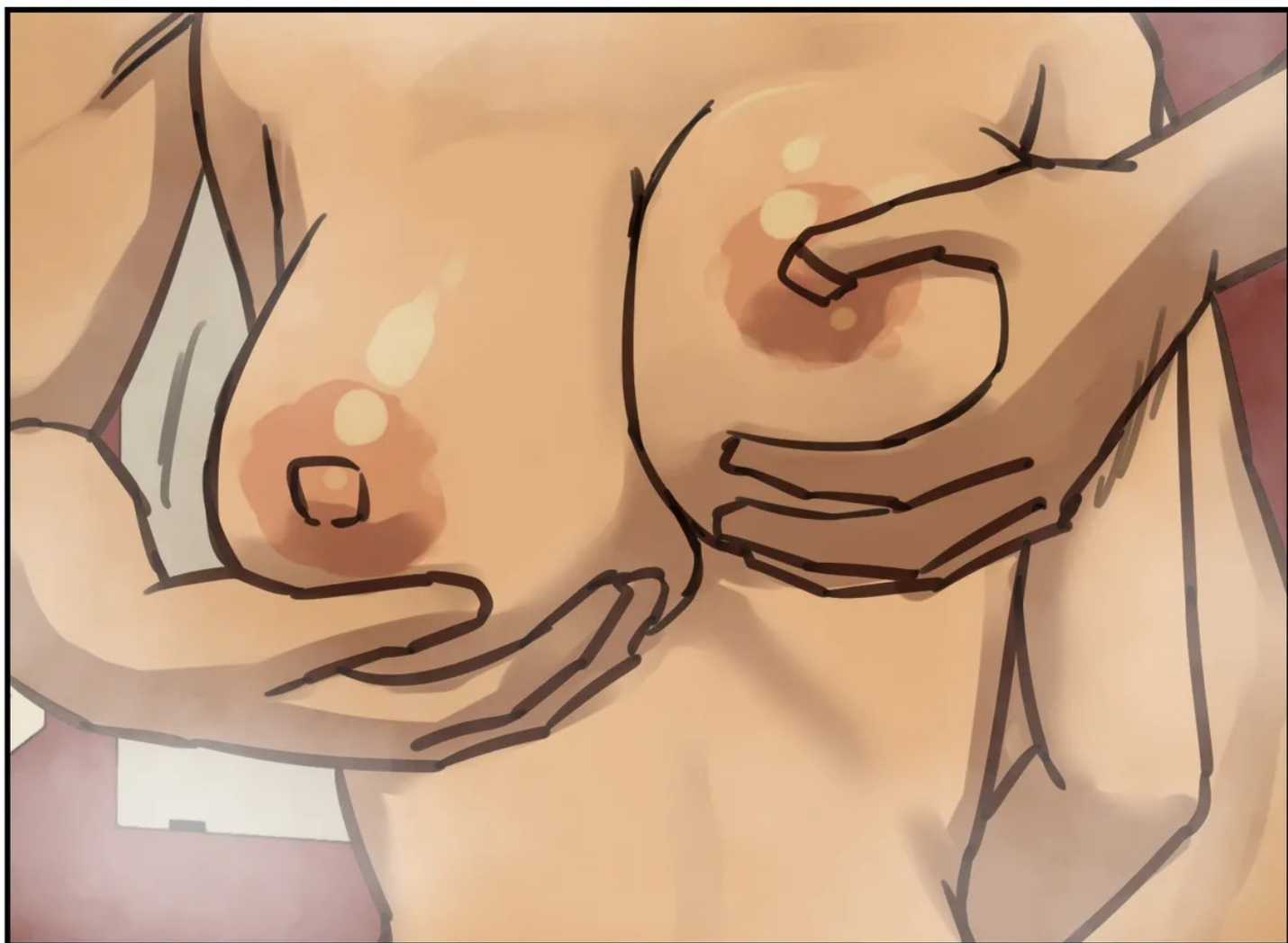
どうしたん
ですか？



こうしてると
すっげえ
落ち着く…



あっ



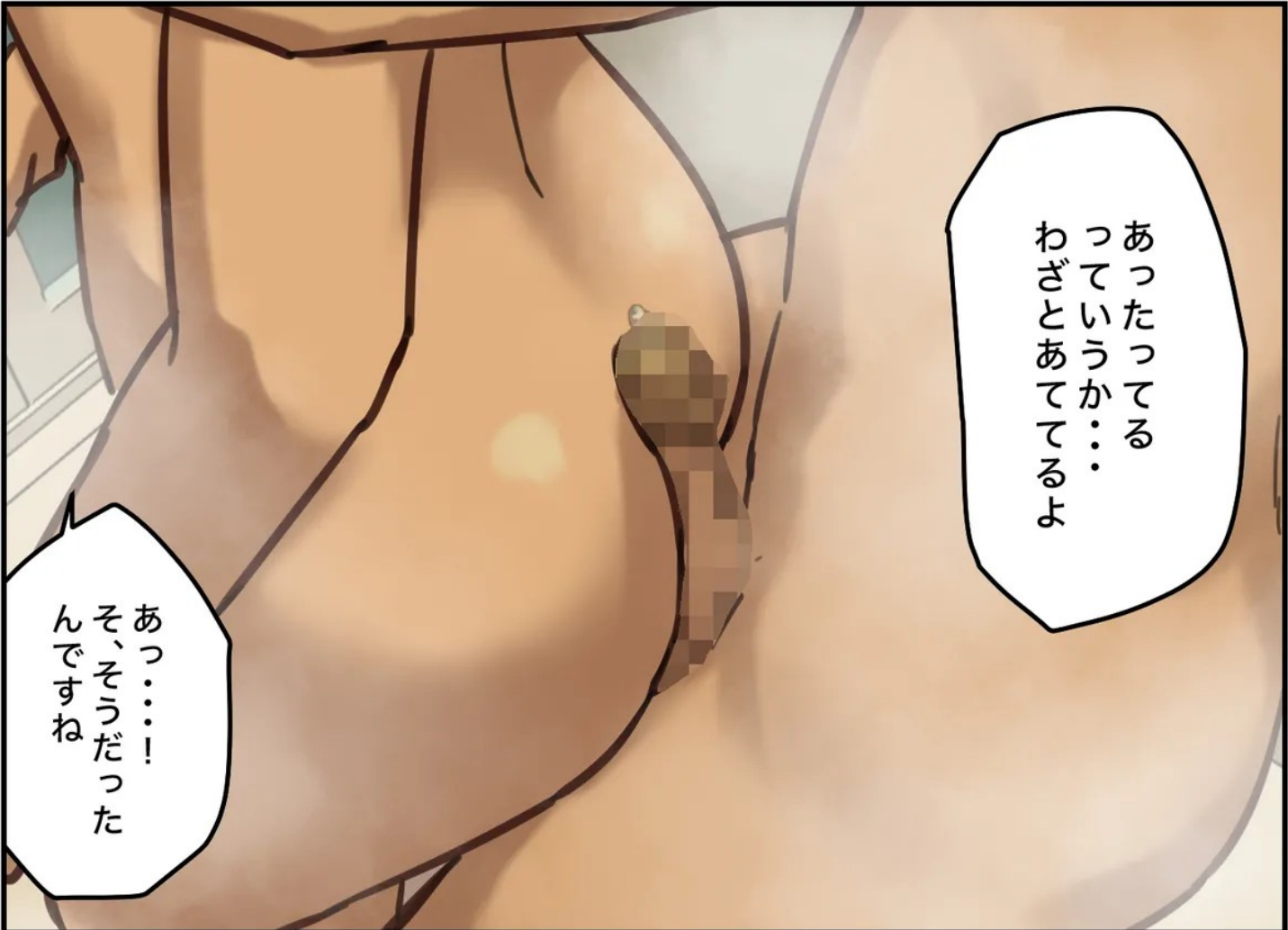


あ、あのっ
…
…

ん？




さ、さっきから…
その…
あ、あたってます

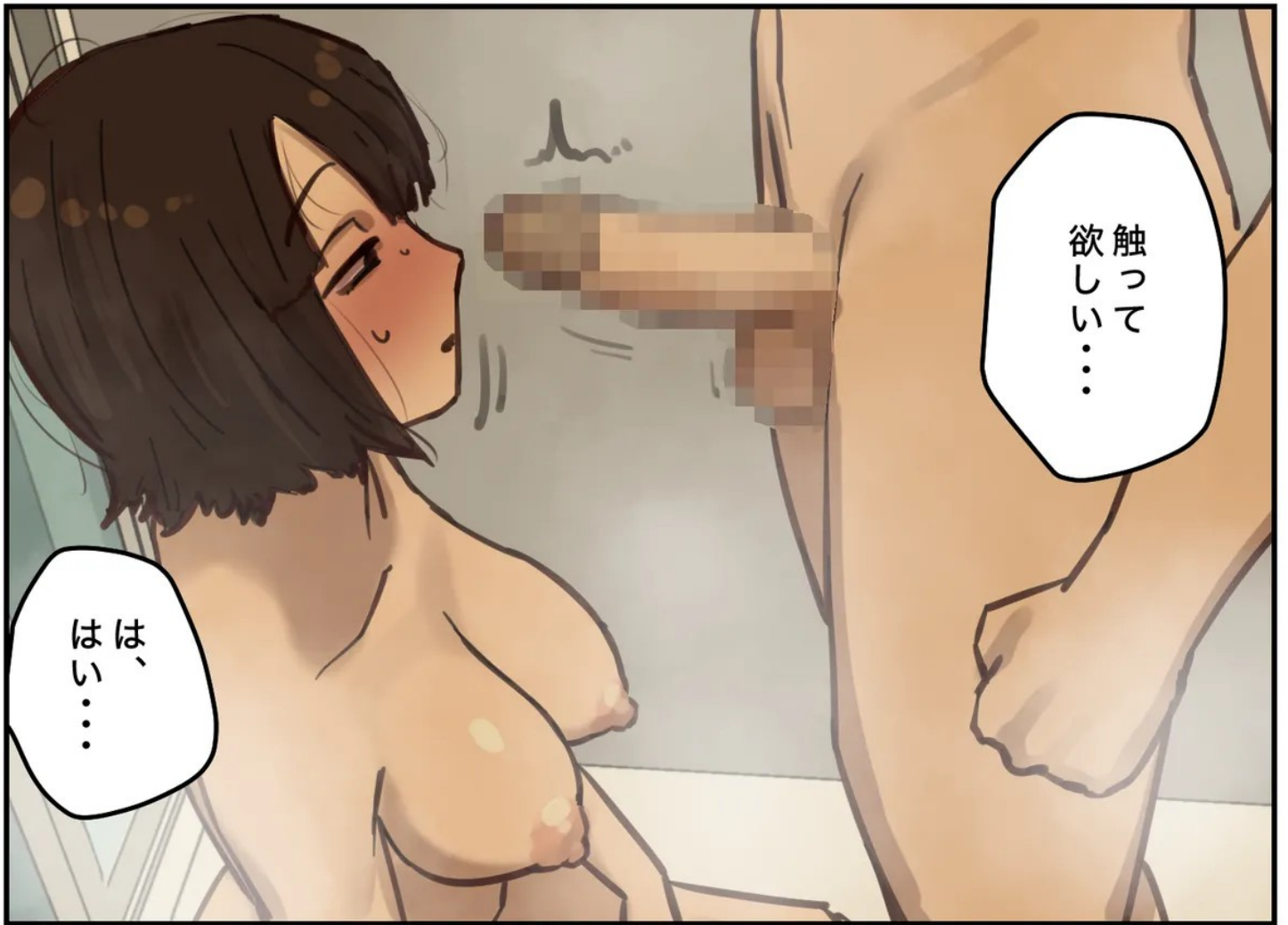


あつたつてる
っていうか……
わざとあててるよ

あつ……!
そ、そうだった
んですね

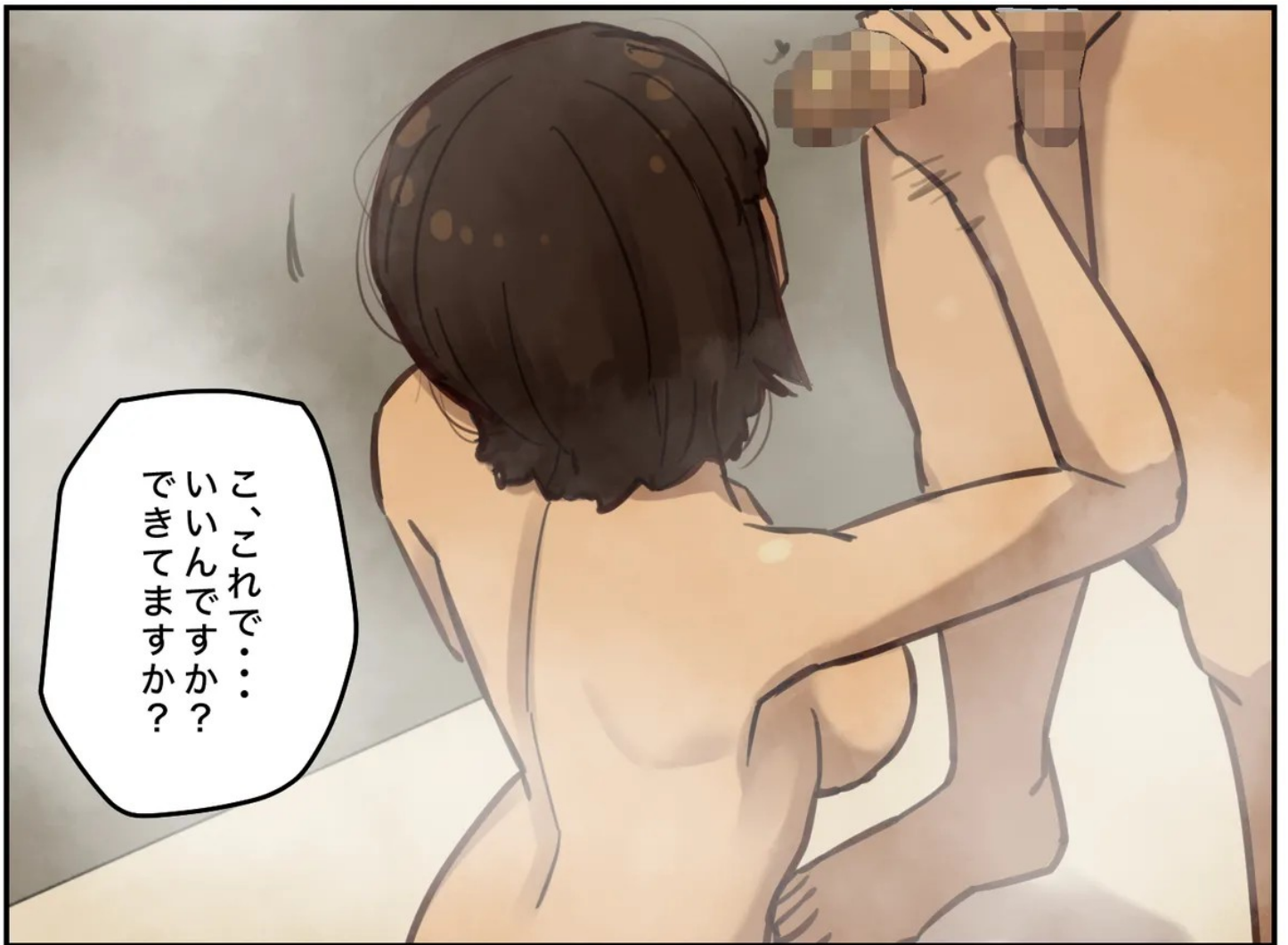


穂香……
ねえ
あのさ……



欲っ触って
欲しい...

はい...



こ、これで...
いいんですか?
できてますか?



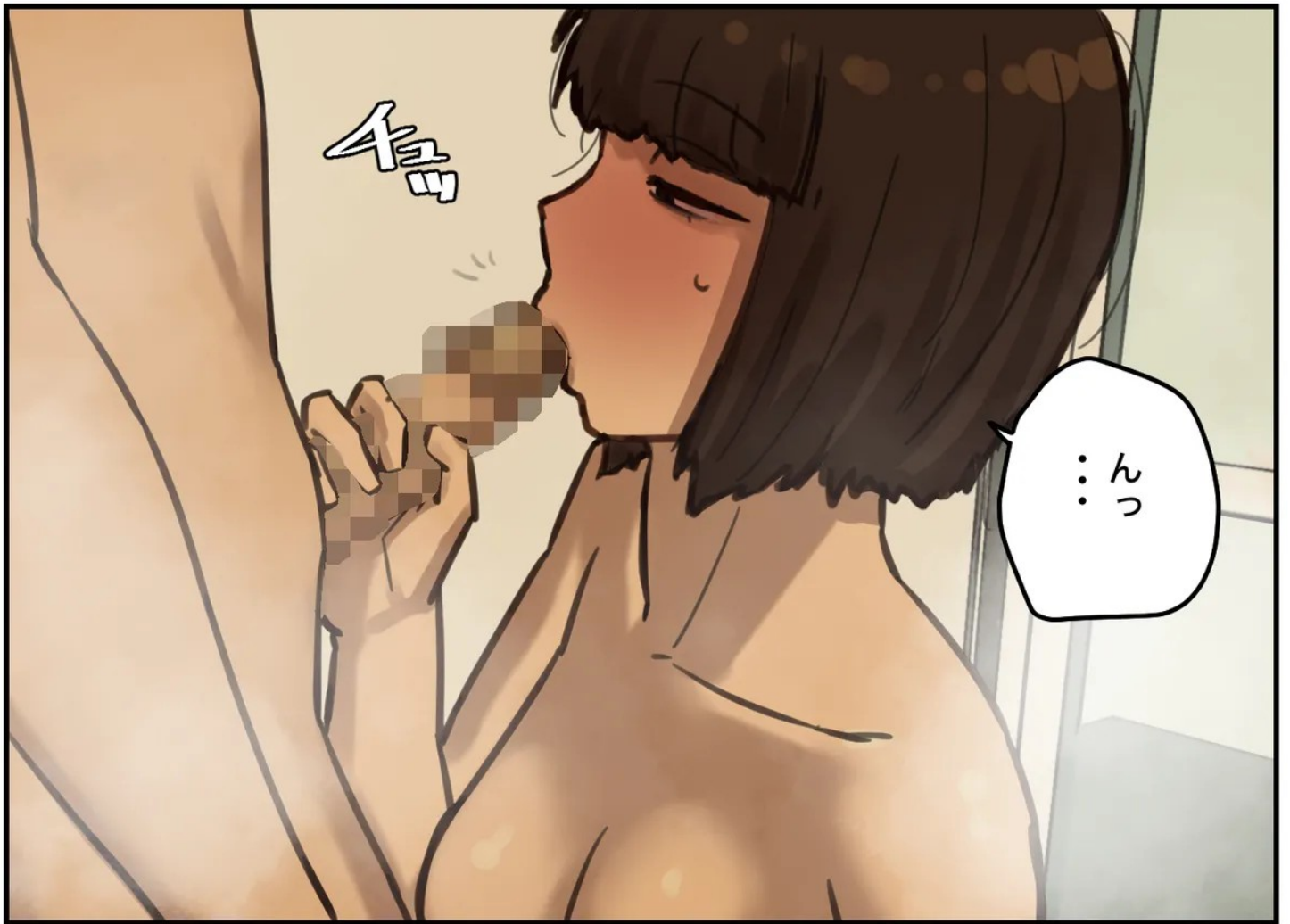
うん
良いのよ

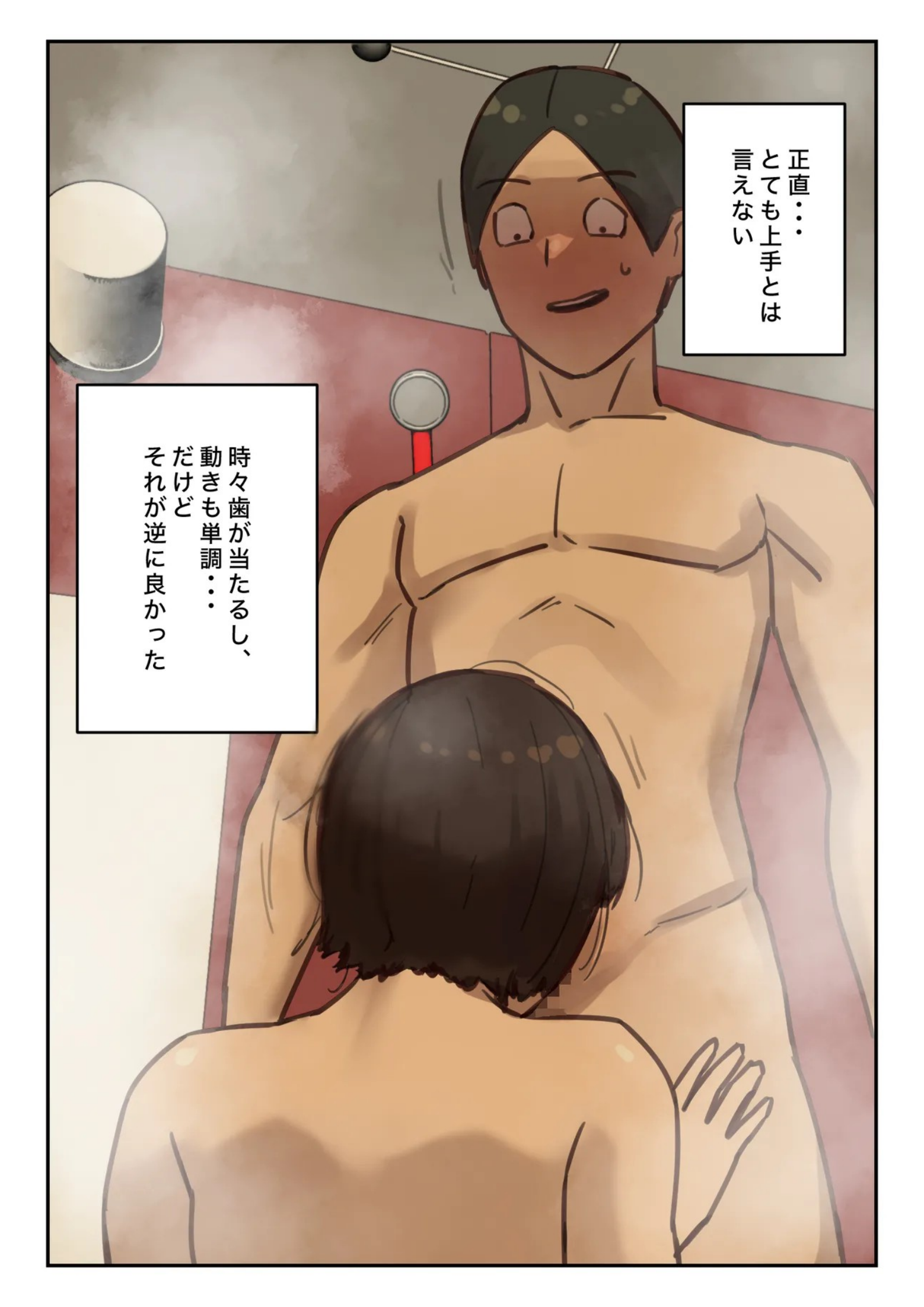
な、なら
良かったです
……



そのまま…
口でして欲しいって
言ったら…いや?

…
あっ、えっと
下手でもいいなら





正直・・・
とても上手とは
言えない

時々歯が当たるし、
動きも単調・・・
だけど
それが逆に良かった

俺は今なんて
幸せなんだ





えへへ...
ちよっと
疲れちゃいました

ハァハァ



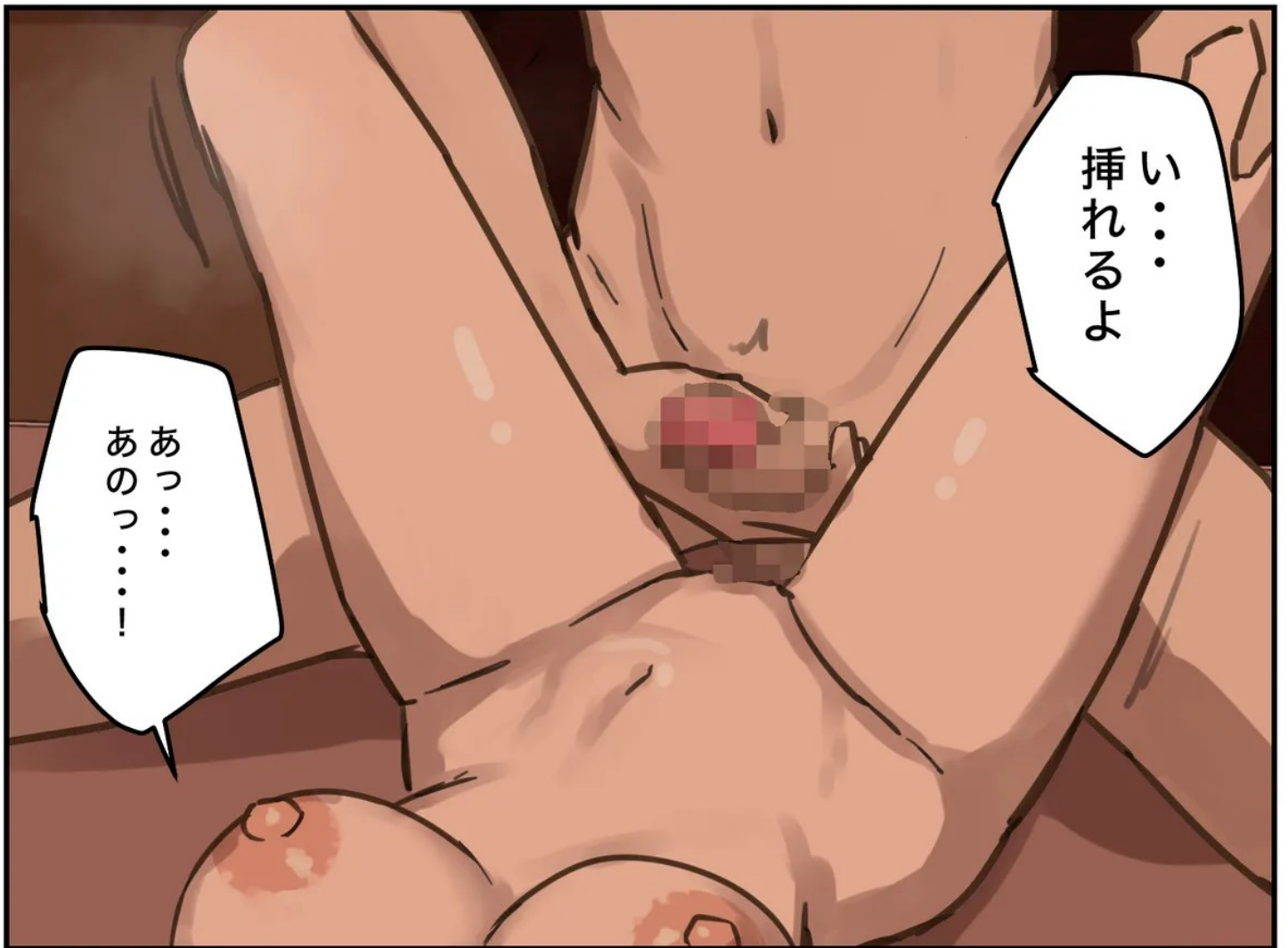
ああ...
ありがとう
すぐえ良かった

じゃあ...
そろそろ
お風呂
上がるっか





穂香っ
…良い？



い…
挿れるよ

あっ…
あのっ…!!

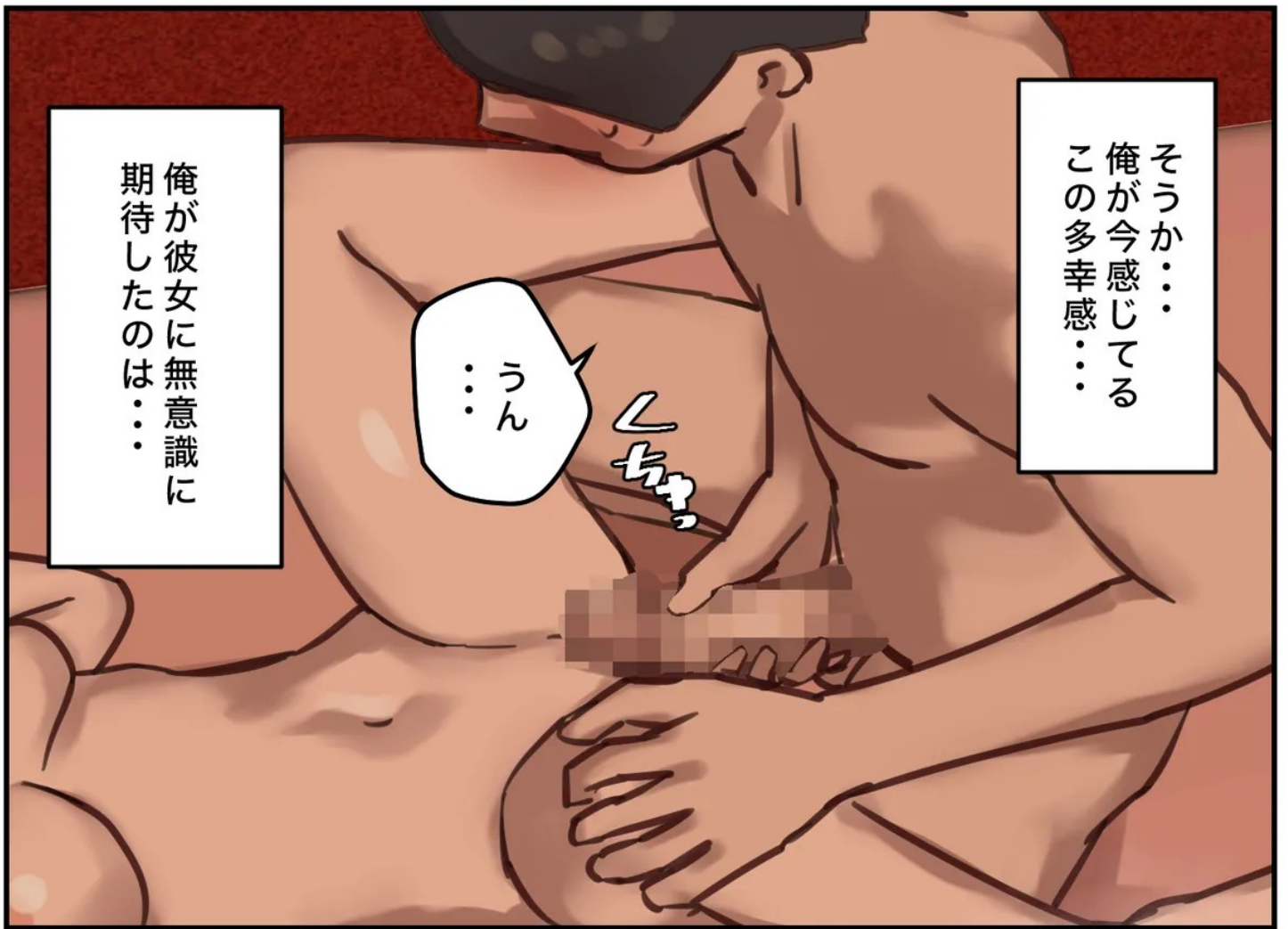


分かってると
思いますけど
...

は、初めて
なので...



優しくして
ください



そうか・・・
俺が今感じてる
この多幸感・・・

うん


俺が彼女に無意識に
期待したのは・・・



藻川穂香が
処女であること


んっ!!





処女を貰うこと
それは俺にとって
未経験で・・・

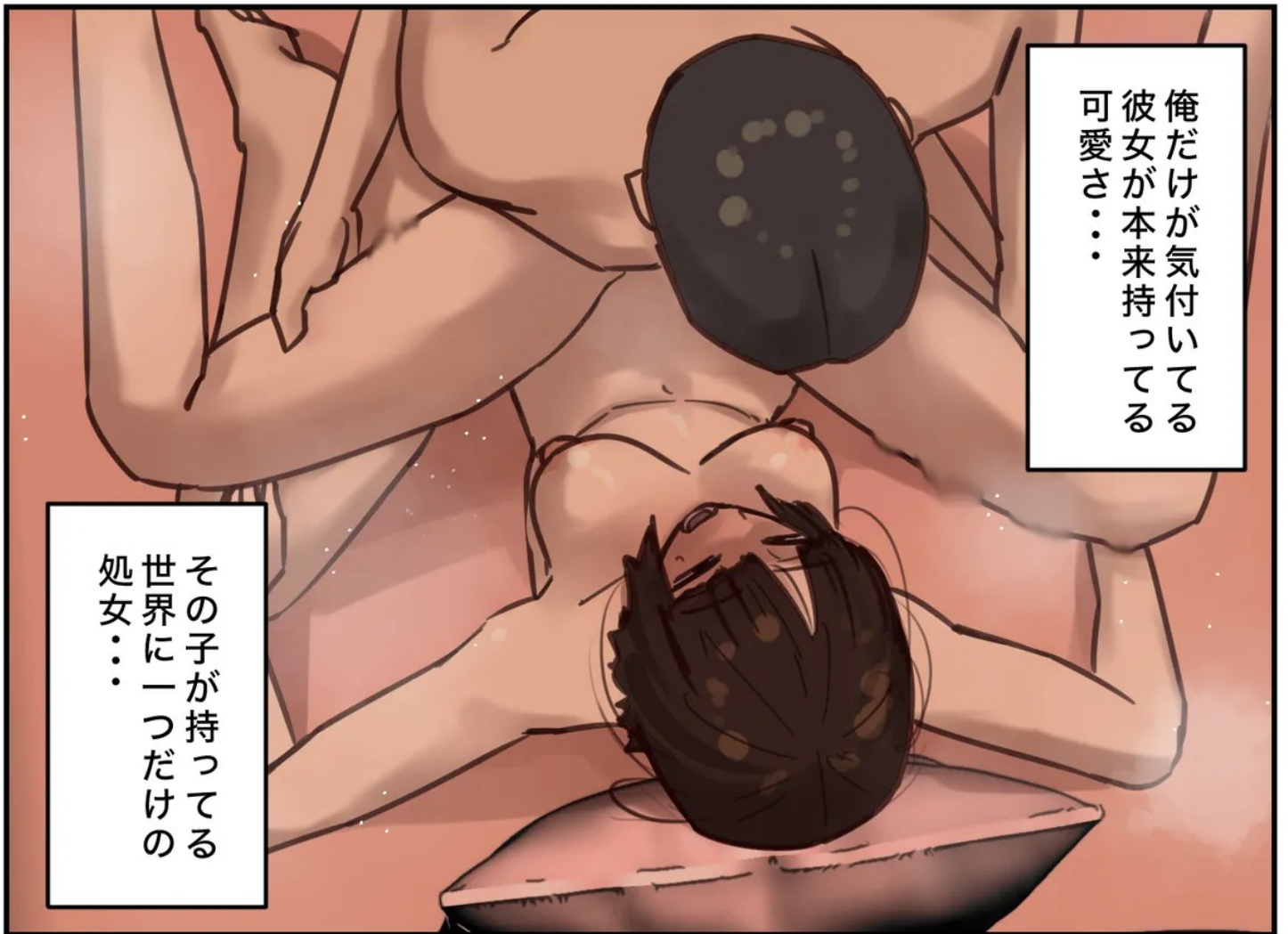
二人だけの
特別な思い出の
共有で・・・



強い独占欲を
満たしてくれる
ものだった



地味で流行に疎くて
フツーを知らない
何にも染まってない女

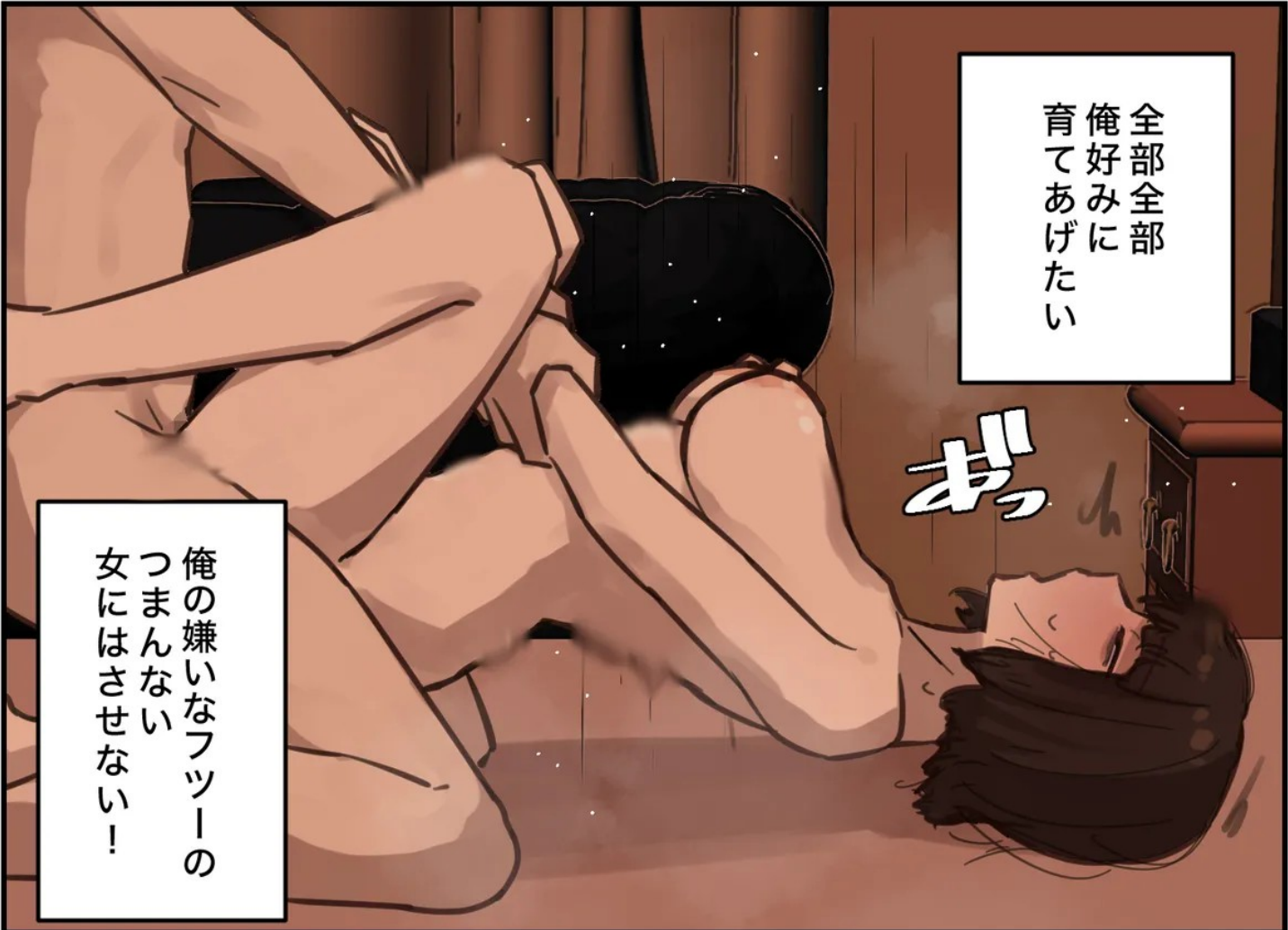


俺だけが気付いてる
彼女が本来持ってる
可愛さ：：

その子が持つてる
世界に一つだけの
処女：：

全部俺が奪って
やりたい……！






全部全部
俺好みに
育てあげたい

おっ

俺の嫌いなフツ一の
つまんない
女にはさせない！



ハァ
ハァ

…大丈夫？
ちよっと激しく
しちやったかな？



だ、大丈夫です・・・
初めての感覚で
ちよっと・・・びっくり
しちゃいました

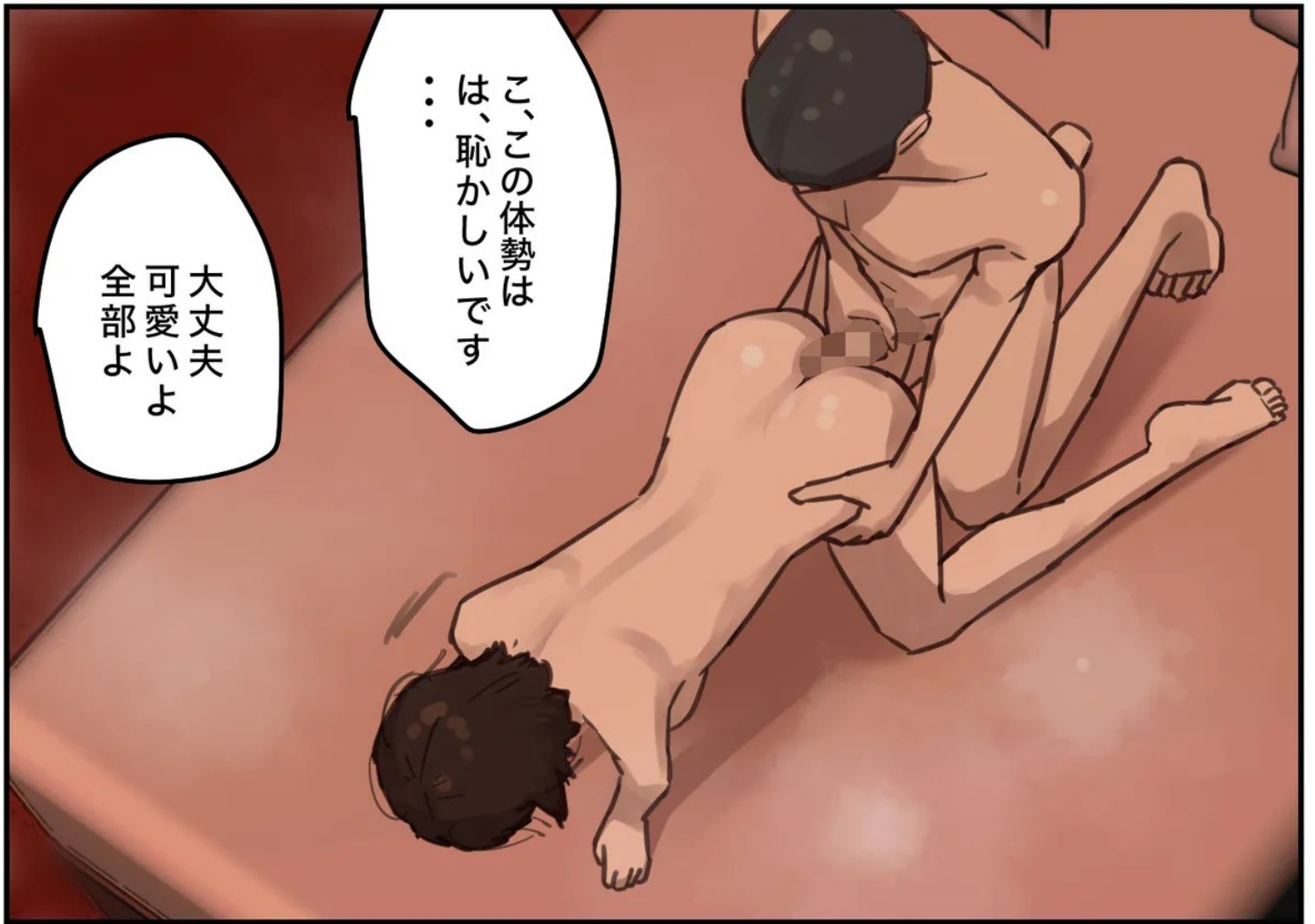
「初めて」
ああ・・・
また一つ初めてを
もらえた・・・



で、でもなんか
ずっとドキドキが
止まらなくて

嬉しくて・・・
だからもっと
してほしいです・・・

わかった・・・
すげえ嬉しいよ



こ、この体勢は
は、恥かしいです
…

大丈夫
可愛いよ
全部よ

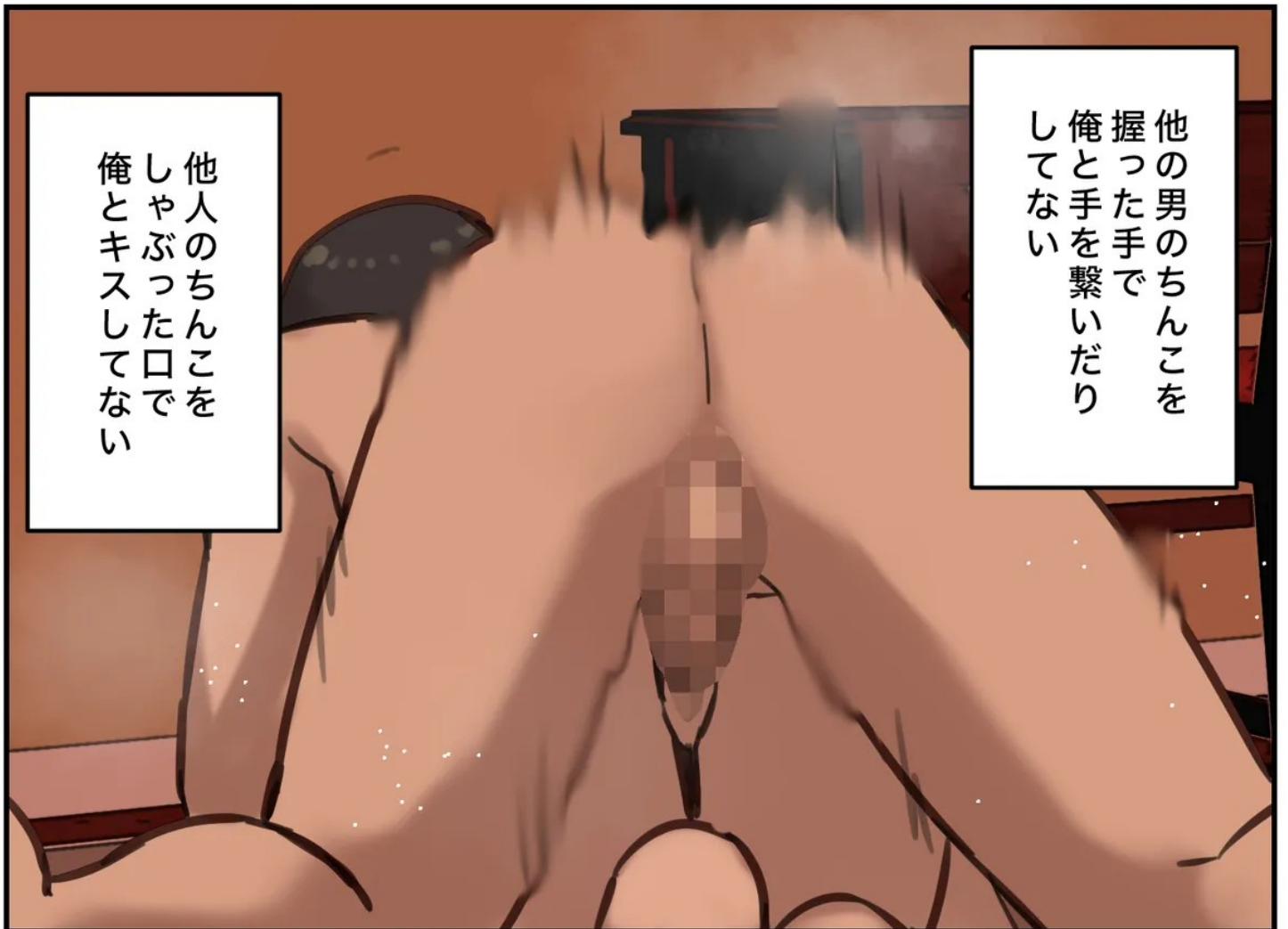


あっ……!

アッ
アッ




他人に汚されてない
真っ白な女：：
他の男とキスした口で
俺と喋ってない




他の男のちんこを
握った手で
俺と手を繋いだり
してない

他人のちんこを
しゃぶった口で
俺とキスしてない



他の男を受け入れた
中古のまんこを
俺に使わせたりしない

!! 穂香っ



好きだっ!
大好きだっ!!

私もっ…
私もですっ!!

こういう
俺のためだけに
存在してる女だけが

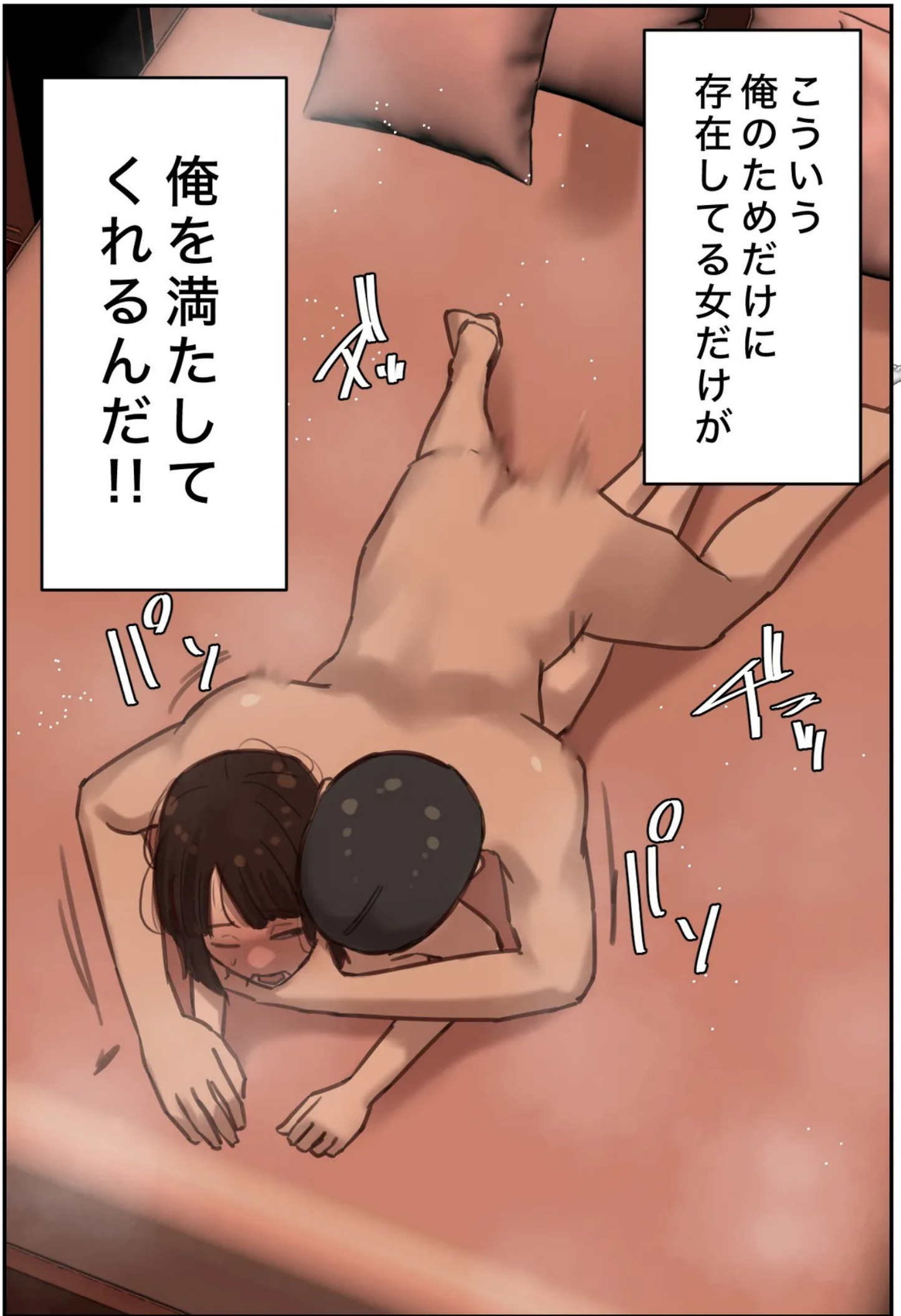
俺を満たして
くれるんだ!!

ズッ

パイ

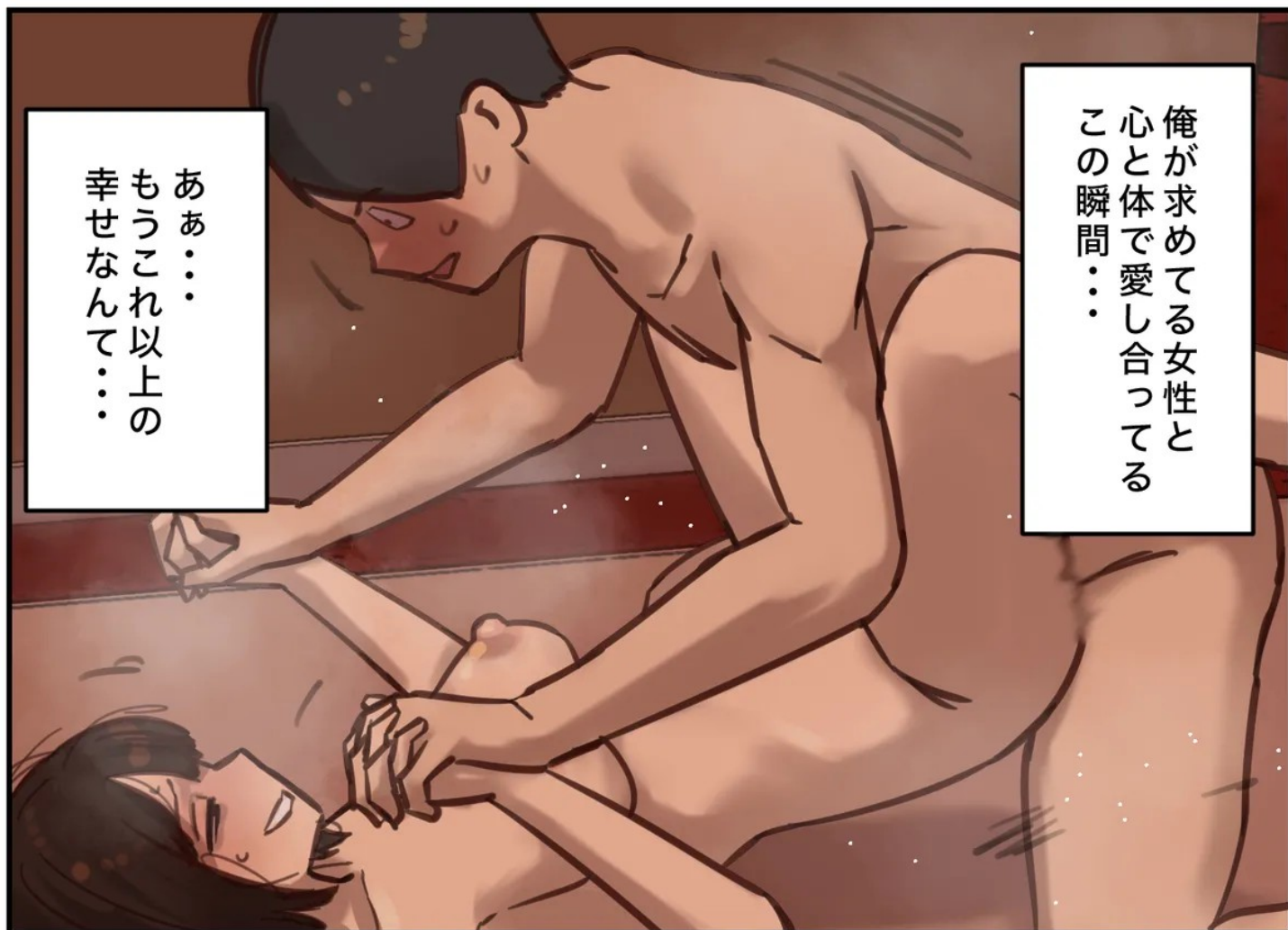
ズッ

パイ



気付いてしまったら
もう他の女では
だめだ!!
他の男を愛したことの
ある女なんて!!





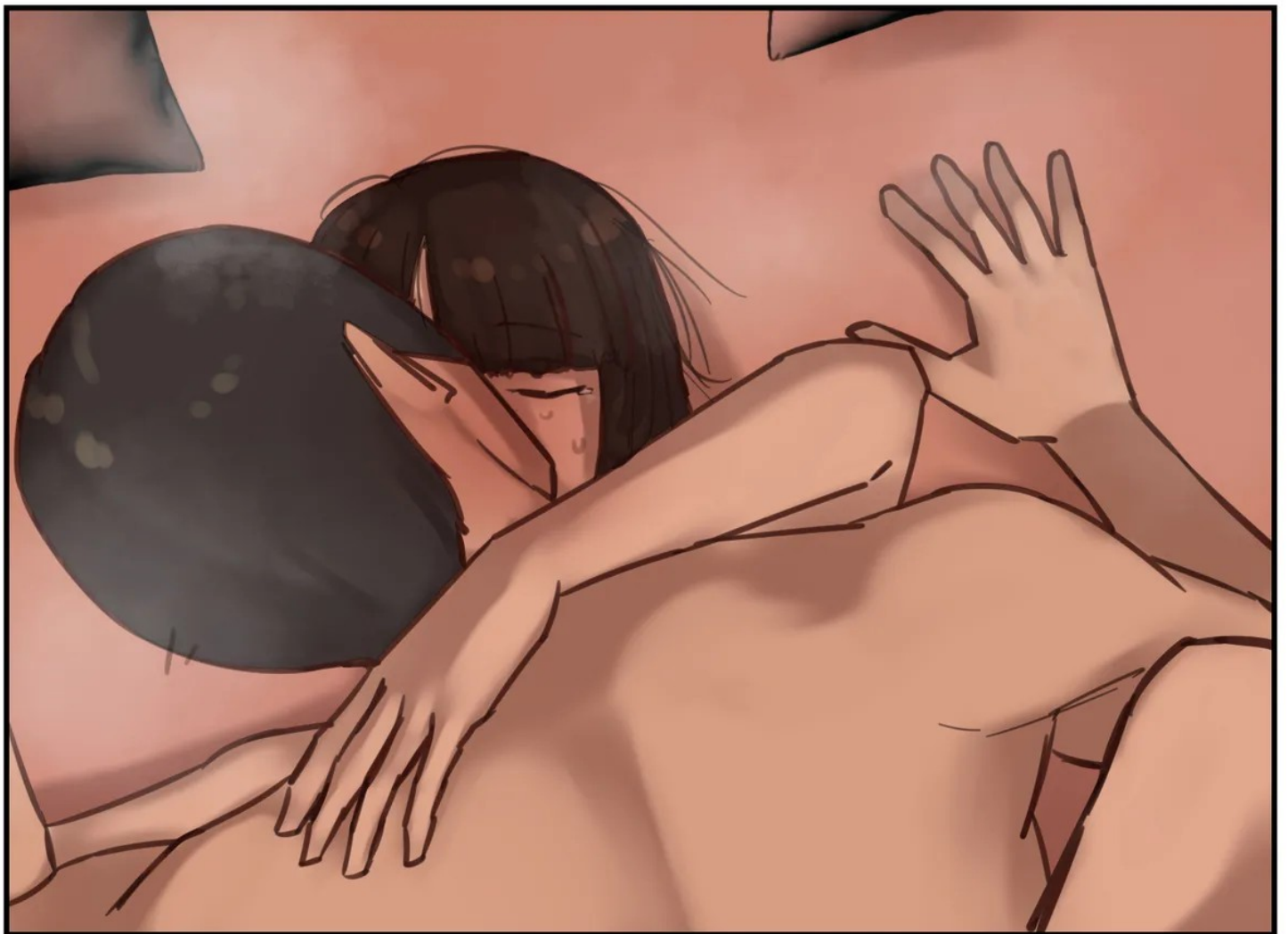
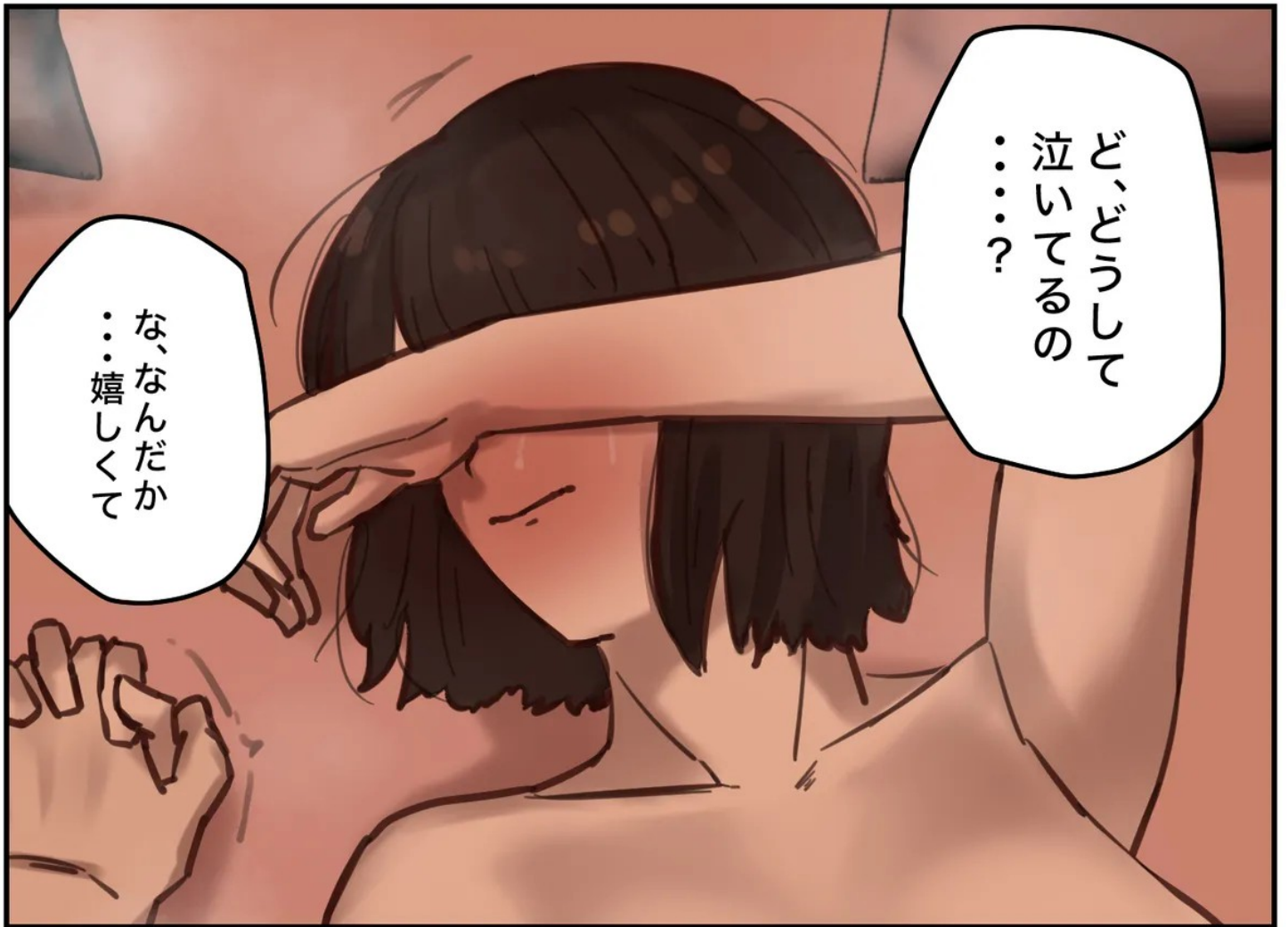
俺が求めてる女性と
心と体で愛し合ってる
この瞬間……

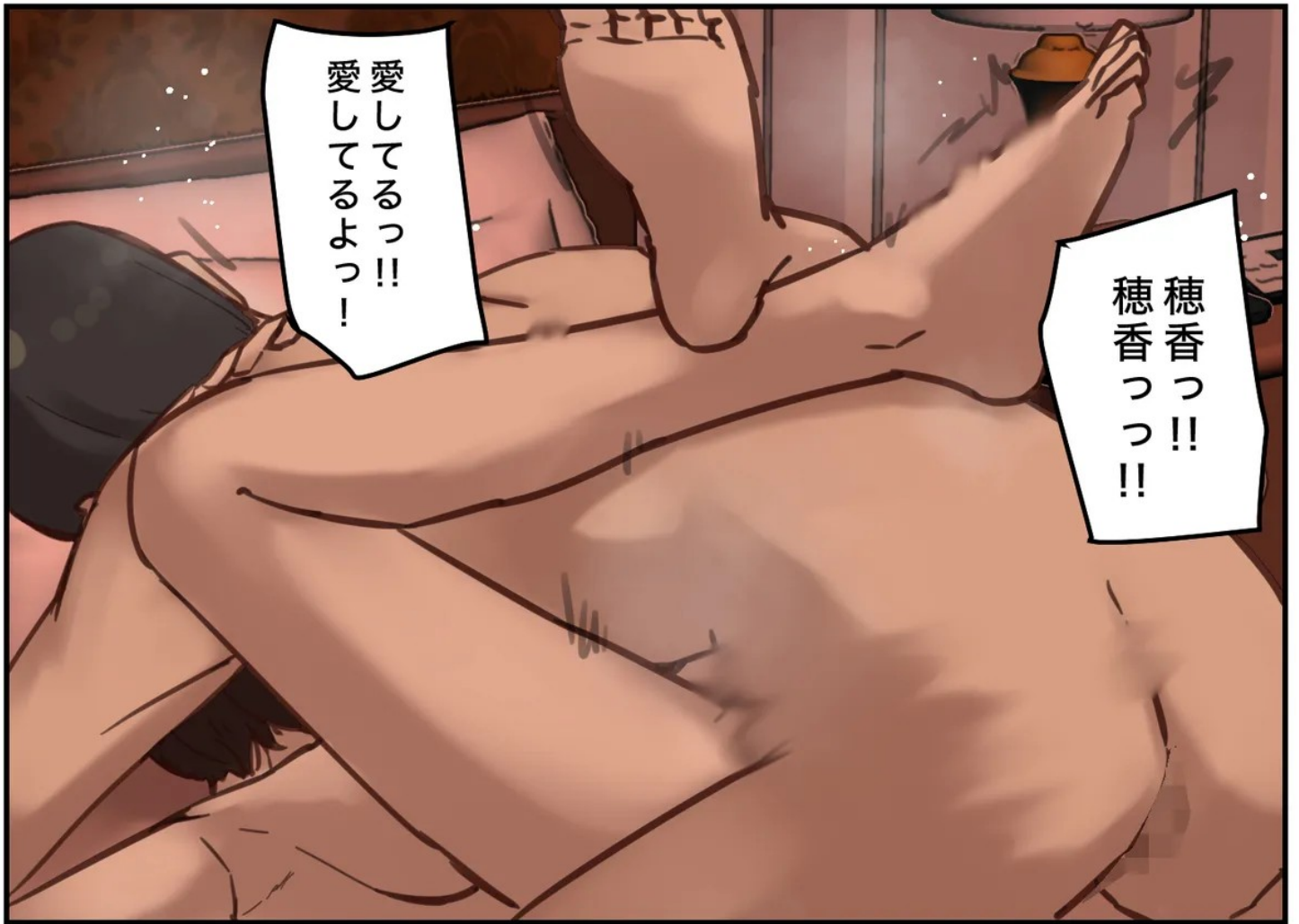
ああ……
もうこれ以上の
幸せなんて……



……
穂香？

!





愛してるっ!!
愛してるよっ!

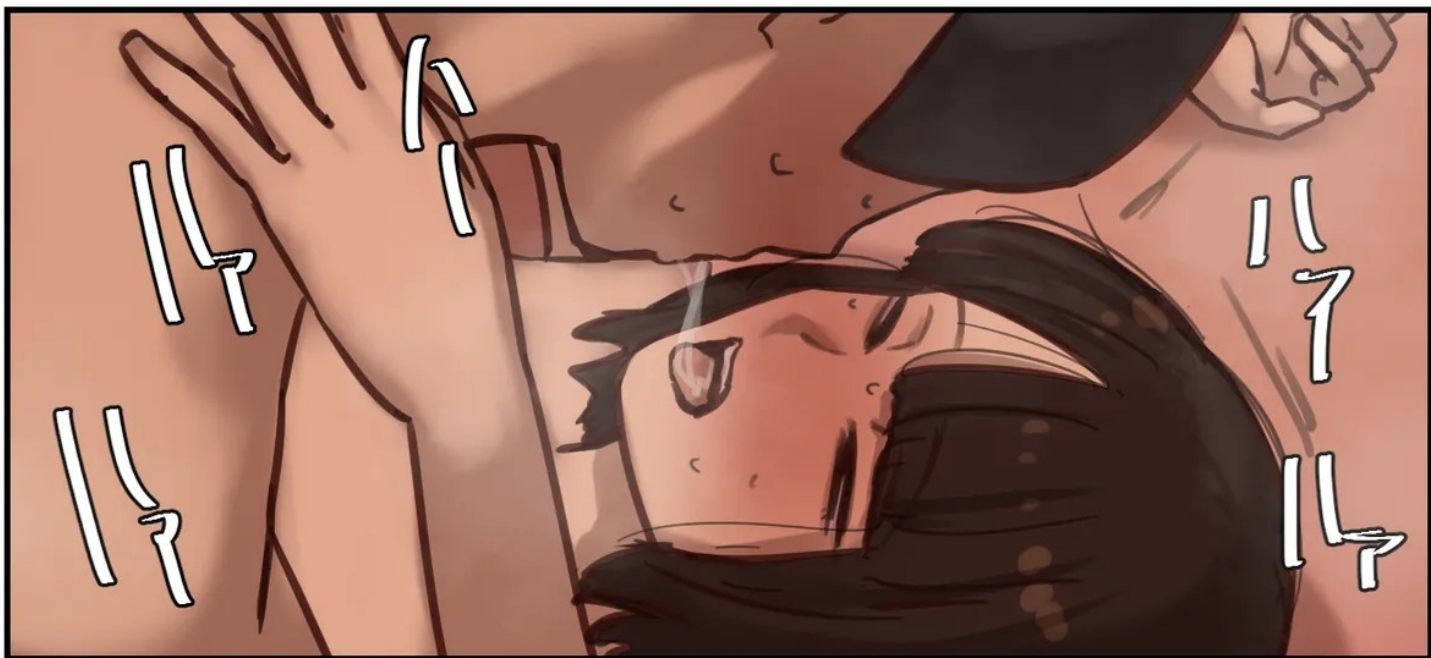
穂香っ!!
穂香っ!!




このままっ!!
このまま出すよっ!!

はいっ...!!
だ、出して
くださいっ!


ああああっ!!
イクッイクイクッ!!





初めての
中出しも
俺のものだ……

穂香の膣内は
俺の精子だけしか
受け入れないんだ



このまま妊娠したら
結婚しよう……
いや、確実に俺の女に
するために絶対妊娠
させるんだ……

……
そろそろ
落ち着いた？


はい……
なんだか頭が
ぼわぼわしてて
ほとんど覚えてない
ですけど……

すごく
幸せなのは
ちやんと
覚えてます

穂香……

なんですか？

こんなこと聞くの
なんか変かもだけど
初めての相手が
俺で良かったの……？

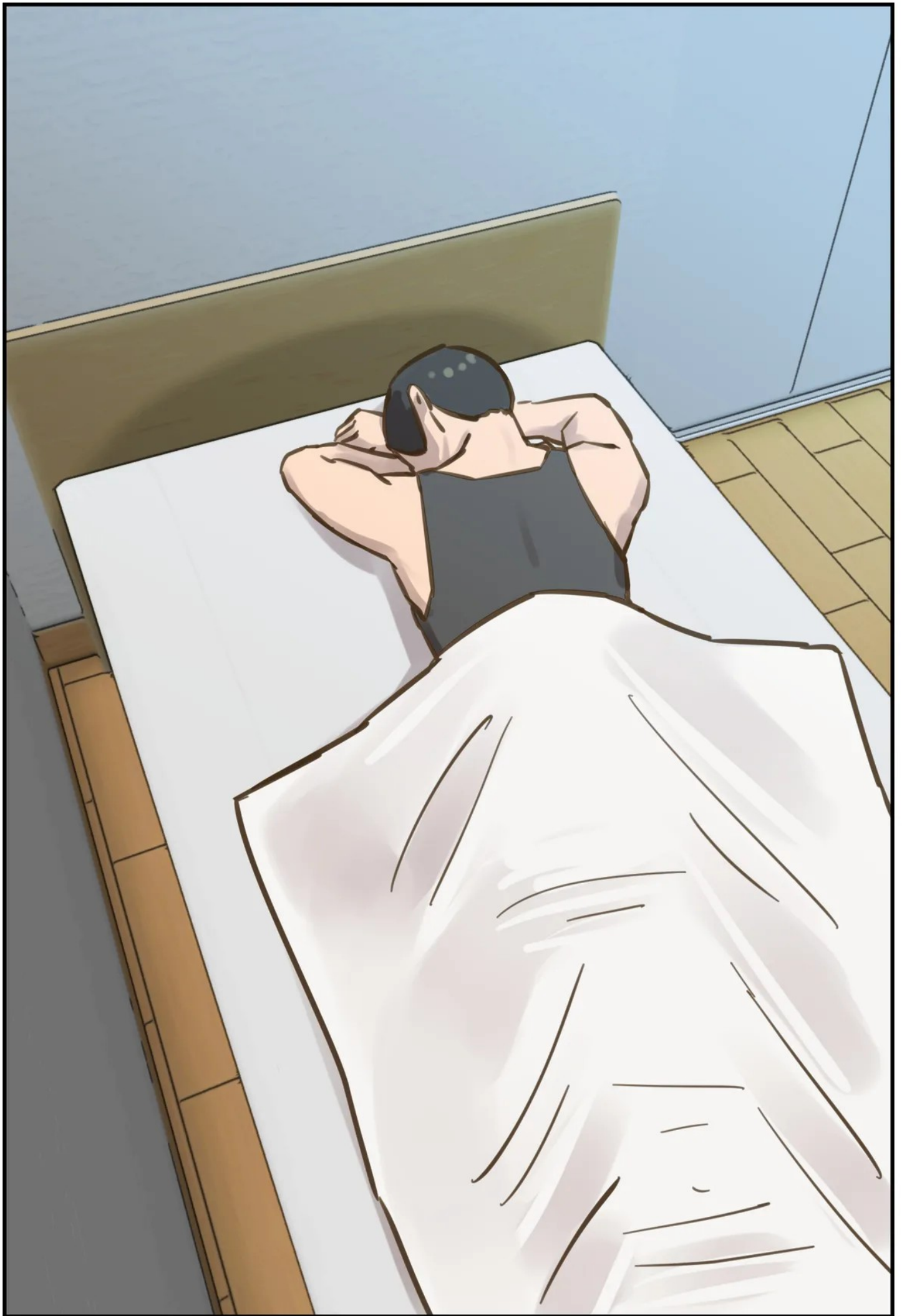


あなたに
捧げるために：
大切にしてください









良い夢だったとは
……嘘でも言えない

梅雨みたいな湿っぽさ
気づかない方が幸せだった
女性に対する本心

藻川穂香に対する執着心と
失恋にも似た喪失感
夢精で汚れた下着

7時間の睡眠で
俺は藻川穂香が
好きになっていた

自分にとって
都合の良い彼女を



藻川穂香